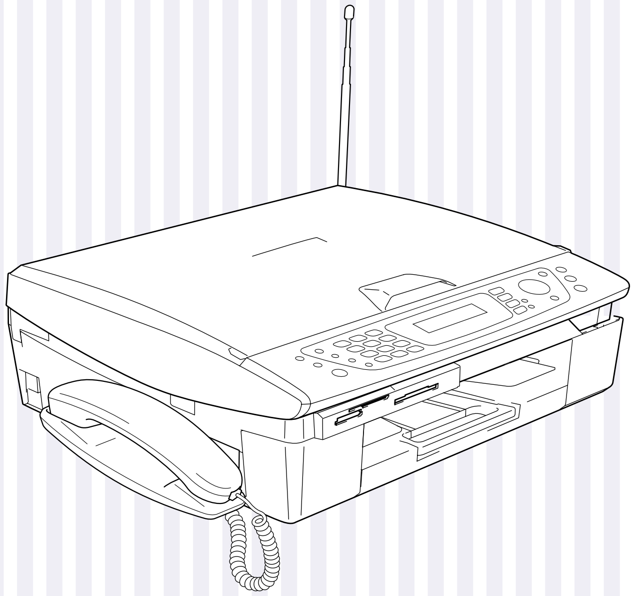
MFC-615CL

ユーザーズガイド

- ご使用の前に
- 電話
- ファクス
- 電話帳
- 留守番機能
- コピー
- フォトメディアキャプチャ
- こんなときは



やりたいこと目次

やりたいこと別の一覧があります。
12ページをご覧ください。

プリンタ・スキャナ

プリンタ機能やスキャナ機能など、パソコンと接続して使用する機能については、付属のCD-ROMに収録されているユーザーズガイド（HTML版）をご覧ください。

この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、下記お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）にお気軽にお問い合わせください。

お客様相談窓口

ブラザーコールセンターは、
ブラザー販売株式会社が運営しています。

※電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

NTTコミュニケーションズ ナビダイヤル

0570−031523

全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます。

受付時間：月～金　9：00 ～ 20：00
土　9：00 ～ 17：00

※上記番号がつながりにくいときは、
「**052−824−5149**」にご連絡ください。

日・祝日および当社（ブラザー販売(株)）休日は休みとさせていただきます。
サービス＆サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：http://solutions.brother.co.jp

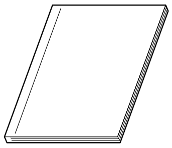
本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

Version C

ユーザーズガイドの構成

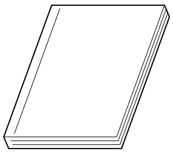
本機には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

かんたん設置ガイド



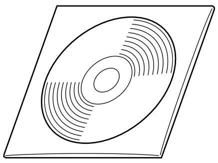
本機をお使いいただくための準備について記載しています。

ユーザーズガイド（本書）



電話、ファクス、コピー、フォトメディアキャプチャ、本機のお手入れ、
困ったとき、などについて記載しています。

CD-ROM



付属の CD-ROM には、本書の内容も含めたユーザーズガイドが HTML 形式で
収録されています。

Windows® をお使いの場合、パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューからユーザーズガイド（HTML 版）を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［MFC-615CL］－［ユーザーズガイド］を選んでください。

最新のユーザーズガイドは、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からダウンロードできます。

本書のみかた

■　本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	本書内での参照先を記載しています。
	ユーザーズガイド（HTML 版）への参照先を記載しています。

ユーザーズガイド（HTML 版）の表示画面と操作

ユーザーズガイド（HTML 版）の表示画面と操作を簡潔に説明します。



①	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
②	各機能のページ（章）に移動します。
③	「ご使用の前に」 ご使用の前に知っておいていただきたい内容を説明しています。
	「こんなときは」 日常のお手入れや困ったときの解決方法などを説明しています。
	「付録」 文字入力／機能一覧／仕様／用語集／索引／ご注文シート／アフターサービスのご案内などについて説明しています。
	「安全にお使いいただくために」 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」 ユーザーズガイド（HTML 版）の印刷方法を説明しています。
④	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。
⑤	ブラザーソリューションセンターのホームページに移動します。



①	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
②	各機能のページ（章）に移動します。
③	現在のページを印刷します。
④	操作内容を表示します。
⑤	次のページに移動します。
⑥	現在のページの最上部に移動します。
⑦	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。
⑧	「安全にお使いいただくために」 本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」 ユーザーズガイド（HTML 版）の印刷方法を説明しています。
⑨	大見出しです。
⑩	中見出し・小見出しです。
⑪	トップページに移動します。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される内容を示します。
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

	「してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		

注意

- ■ 本機は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。
- ■ 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」までご連絡ください。
- ■ お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ■ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- ■ 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（⇒ 99 ページ「電話帳リストを印刷する」、⇒ 114 ページ「メモリー受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ■ ユーザーズガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（裏表紙）へご注文ください。

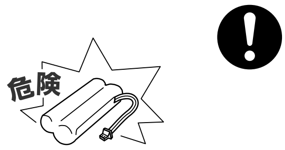
使用についてのご注意

⚠ 危険

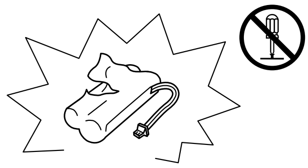
バッテリーの取り扱いを誤ると、火災や感電、けがの原因になります。

- **液漏れしたときは、液が皮膚や衣服に付着したり、目に入らないようにしてください。**

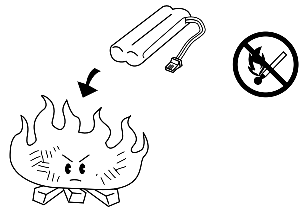
  液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



- **分解、改造をしないでください。**
- **バッテリー端子をショートさせないでください。やけどをする可能性があります。**
- **コードの被覆やビニールカバーをはがしたり、傷をつけたりしないでください。**



- **バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。**

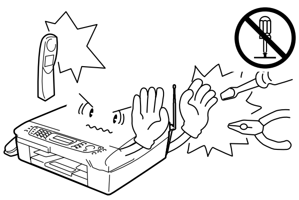


- **バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。**
- **温度の高いところでは充電しないでください。**
- **金属製品と一緒に保管しないでください。**
- **バッテリーの極性（赤／黒）を間違えないように入れてください。**
- **電子レンジや高圧容器に入れないでください。**

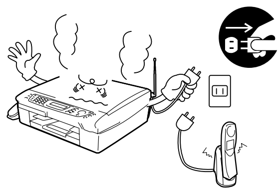
⚠ 警告

故障、火災、感電、やけど、けがの原因になります。

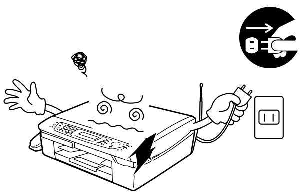
- **分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。分解、改造した場合は保障の対象外になります。**



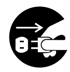
- **煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源プラグやACアダプタをコンセントから外し、コールセンターにご相談ください。**



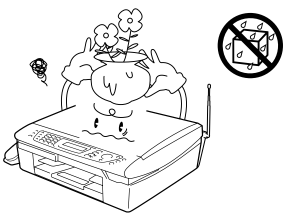
- **本機を落としたり、破損したときは、電源プラグをコンセントから外し、コールセンターにご相談ください。**



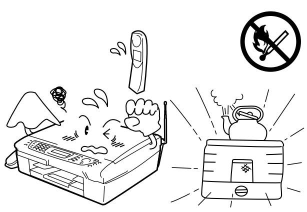
- **内部に異物が入ったときは、電源プラグやバッテリーをはずして、コールセンターにご相談ください。**



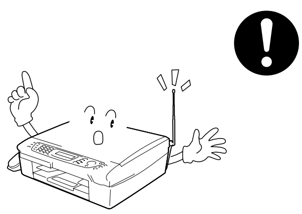
- **本機に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。**



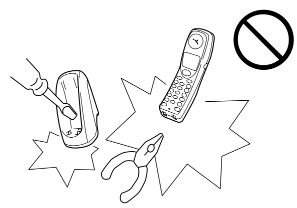
- **火気を近づけないでください。**



- **本機を移動するときは、アンテナを短くたたんでください。誤ってアンテナが目にあたって、ケガや事故の原因となることがあります。**

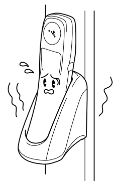


- **充電端子を金属でショートさせたり、金属の異物を入れないでください。**

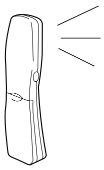


⚠ 警告

- 子機を壁掛けにするときは、落下のおそれがあり、ケガの原因となることがあるので、確実に取り付け・設置してください。（「かんたん設置ガイド」26 ページ）



- 待機中は子機のスピーカーには絶対に耳を近づけないでください。突然ベルが鳴って、事故やケガ、聴覚障害の原因となることがあります。



- 電源コードのホコリなどは定期的にとってください。湿気などで、絶縁不良の原因となります。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

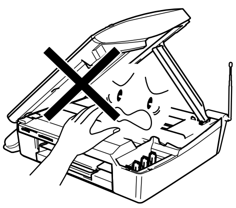
⚠ 注意

火災、感電、やけど、けがの原因になります。

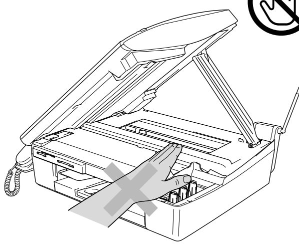
- 長期不在するときは、安全のため電源プラグをコンセントから外してください。



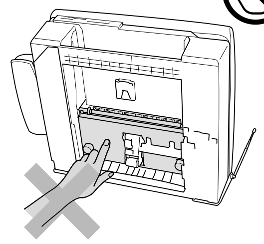
- 本体カバーを閉めるときに、指などをはさまないでください。



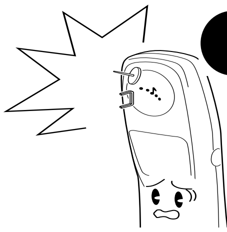
- インク挿入口に手や異物を入れないでください。



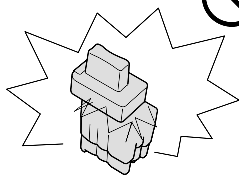
- 本機底面の ▇ 部分に手を触れないでください。



- 子機のスピーカーには磁石が使われています。金属片などを吸いつける可能性がありますので、金属片（ホチキス® の針、がびょう、針など）がついていたら取り除いてご使用ください。



- インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないように注意してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクを飲まないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。

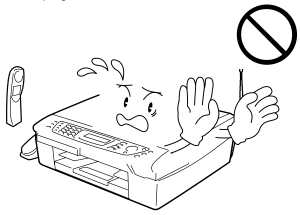


- 本機の液晶ディスプレイを持って移動させたり、引っ張ったりしないでください。

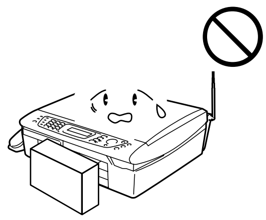
正しくお使いいただくために

本機（親機）の使用について

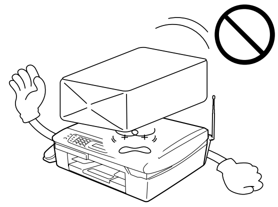
- **動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。**
  誤動作の原因となります。



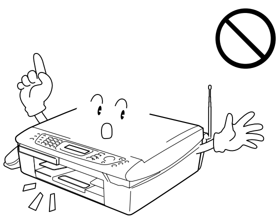
- **本機の前方には物を置かないでください。**
  記録紙の排出の妨げになります。



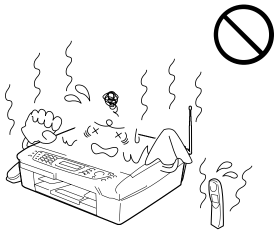
- **本機の上に重い物を置いたり、強く押さえたりしないでください。誤動作の原因となります。**



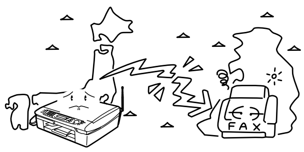
- **指定以外の部品は使用しないでください。**
  誤動作の原因となります。



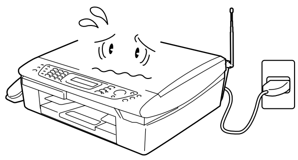
- **室内温度を急激に変えないでください。**
  装置内部が結露するおそれがあります。



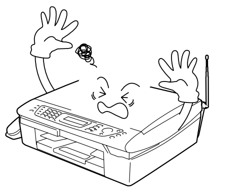
- **海外通信をご利用になるとき、回線の状況により正常な通信ができないときがあります。**



- **ご利用の電話会社の支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがあります。最寄りのご利用の電話会社の支店、営業所へご相談ください。**



- **停電中は使用できません。**
  本機はAC電源を必要としているため、停電時は親機も子機も使用できなくなります。停電時に備えて、あらかじめ停電用電話（AC電源を必要としない電話機）をご用意いただくことをおすすめします。



- **しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。**

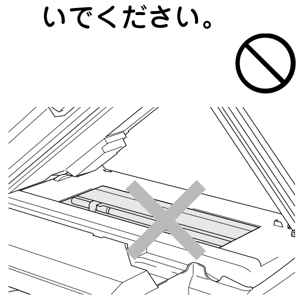


- **記録紙は直射日光、高温、高湿を避けて保管してください。**



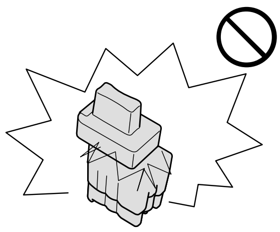
- **本機をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。**
  温度：10～35℃
  湿度：20～80%
  （結露なし）

- **記録部にはさわらないでください。**



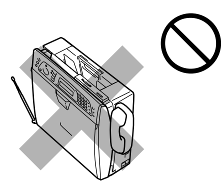
- **本機を持ち上げるときは、本機の底面を持ってください。本体カバーを持つと、本機が傾いてしまいます。**

- **インカートリッジを分解しないでください。インクが漏れる原因になります。**



- **インクの補充はできません。必ず弊社指定のインクカートリッジをお使いください。指定以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になります。**

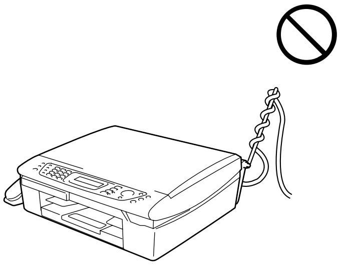
- **本機を立てて放置しないでください。インクが漏れる場合があります。**



子機の使用について

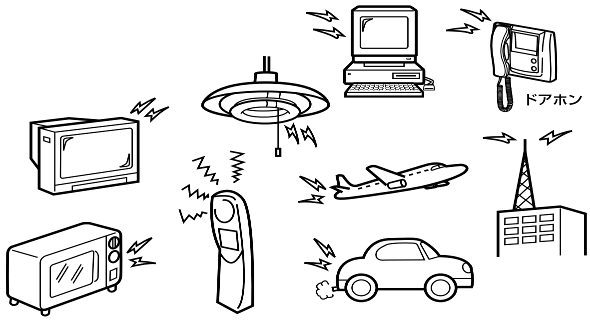
■ 通話の途切れや、雑音について

● 電源コード、電話機コード、充電器の AC アダプタコードを、アンテナに巻きつけたり引っ掛けたりしているときは、子機の着信音が鳴らなかったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。



● 以下のような場合は雑音が入ったり、子機の着信音が鳴らなくなることがあります。

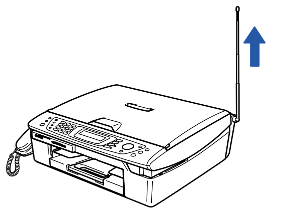
- 電気製品（テレビ、OA 機器、電子レンジ、ドアホン（ドアホンアダプタ）、携帯電話や PHS の充電器や AC アダプタなど）の近くに設置しているとき
- 放送局、高圧線などが近くにあるとき
- 自動車、オートバイ、飛行機が近くを通ったとき
- 蛍光灯のスイッチを「入」「切」したとき
- 携帯電話や PHS、水槽のポンプ、無線 LAN 機器など の AC アダプタを、子機の AC アダプタや親機の電源プラグと同じコンセントに接続しているとき



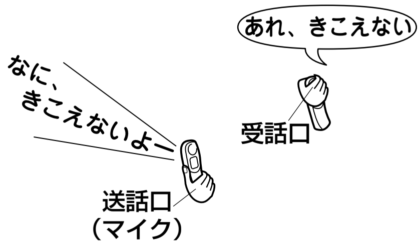
● 移動しながら子機を使用している

● ご近所、同じマンション内で別のコードレス電話機を使用しているときは、雑音が入ることがあります。一時的に親機をご使用ください。

● 親機のアンテナを完全に伸ばしてください。アンテナが伸びていないと電波の届く距離が短くなったり、雑音が入ることがあります。



● 受話口や送話口（マイク）を手でふさぐと、相手の声が聞こえにくくなったり、自分の声が相手に聞こえにくくなります。



■ 着信音の遅れについて

● 電波を使用しているため、電話がかかってくると最初に親機の着信音が鳴り、少し遅れて子機の着信音が鳴ります。これは故障ではありません。そのままお使いください。

■ “傍受”にご注意ください

● この製品には、盗聴防止スクランブル機能を搭載しておりません。コードレス子機を使っての通話は電波を使っているので、第三者が故意または偶然に受信することも考えられます。大切な通話は、親機のご使用をおすすめします。

「傍受」とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

目　次

第７章　フォトメディアキャプチャ...129

デジカメプリント

スキャン TO カード

第８章　こんなときは 145

日常のお手入れ

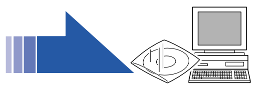
困ったときは

廃棄

付　録 181

プリンタ、スキャナ、PC-FAX、フォトメディアキャプチャなど、パソコンを接続して使用する機能

ユーザーズガイド（HTML 版）



やりたいこと目次

■ 電話＆ファクス

● ファクスを自動で受ける

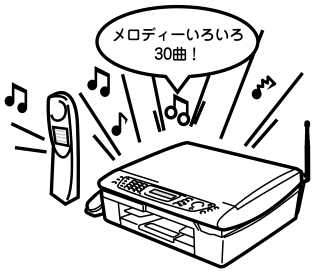
● 着信音を鳴らさずにファクスを受ける
［受信モード・着信音の設定］

電話に出ずにファクスを受けたり、着信音を鳴らさずに受けたりできます。

ユーザーズガイド（本書）
32 ページ

● 着信音・保留音を選ぶ

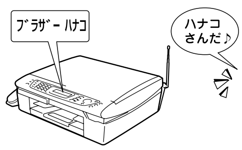
30 種類の着信メロディから、好きなメロディを選べます。



ユーザーズガイド（本書）
40 ページ

● ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン･ディスプレイを利用する

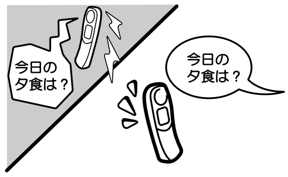
かけてきた相手の番号、名前、日付を液晶ディスプレイで確認できます。また、迷惑電話の着信を拒否したり、着信先（親機／子機）を指定したりできます。



ユーザーズガイド（本書）
60 ページ

● 親機と子機で通話する、子機同士で通話する

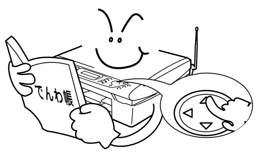
親機と子機の間で通話できます。また、子機を増設しているときは、子機同士で通話（トランシーバー方式）ができます。



ユーザーズガイド（本書）
51 ページ

● 短縮ダイヤルを使って電話をかける
［電話帳＆短縮ダイヤル］

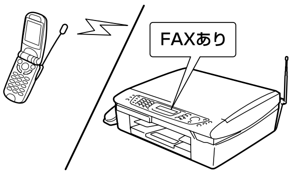
本機の電話帳に電話番号を登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。パソコンと接続している場合は、パソコン上で電話帳を作成・変更できます。



ユーザーズガイド（本書）
46 ページ

● 外出先から音声メッセージを聞く
［リモコンアクセス］

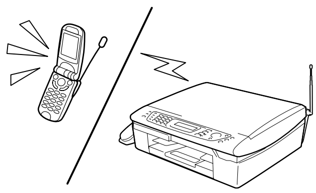
外出先から本機を操作して、留守中にメッセージやファクスが届いているかを確認できます。



ユーザーズガイド（本書）
111 ページ

● 音声メッセージを外出先の電話に転送する
［留守録転送］

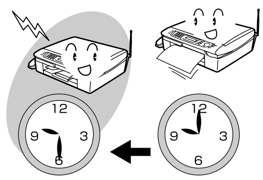
留守中に音声メッセージが録音された場合、指定した電話に転送できます。



ユーザーズガイド（本書）
112 ページ

● 指定した時間にファクスを送る
［タイマー送信］

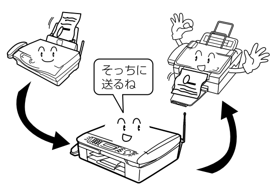
指定した時間に自動的にファクスを送ることができます。同じ相手に同時刻に送るファクスが複数ある場合は、1 回の通信でまとめて送ることもできます。



ユーザーズガイド（本書）
79 ページ

● 他のファクシミリにファクスを転送する
［ファクス転送］

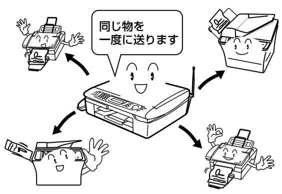
本機が受信したファクスを指定したファクシミリに転送できます。



ユーザーズガイド（本書）
113ページ

● 複数の相手に同じ文書を送る
［同報送信］

相手先をグループとして登録しておくと、簡単な操作で同じファクスを複数の人に送ることができます。



ユーザーズガイド（本書）
85 ページ

● カラーファクスを送信・受信する

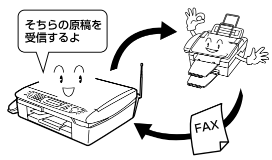
ITU-T. 30E に準拠したカラーファクス機能を搭載しています。他社のカラーファクスと送受信する場合も、同規格に準拠していれば、カラーファクスを送受信できます。



ユーザーズガイド（本書）
73 ページ

● 受信側ファクシミリから操作してファクスを受け取る
［ポーリング送信･受信］

受信側からの操作で、送信側の原稿を受け取るポーリング受信・送信が行えます。FAX サービスなどで使われています。

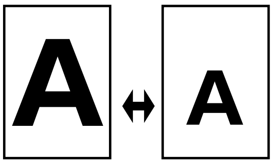


ユーザーズガイド（本書）
82 ページ
89 ページ

■ コピー

● **拡大・縮小コピーする**

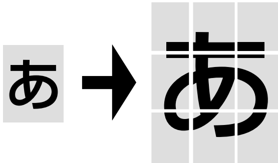
25%～ 400%まで、倍率を指定してコピーできます。



ユーザーズガイド（本書）
121 ページ

● **ポスターを作る**

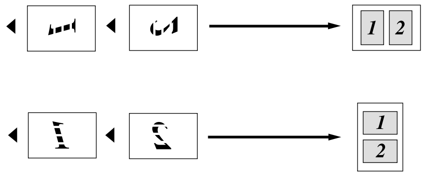
A4 サイズの紙面を 9 倍に拡大してコピーできます。



ユーザーズガイド（本書）
125 ページ

● **複数の原稿を 1 枚にまとめてコピーする**
[2 in 1 & 4 in 1]

2 枚、または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙にコピーできます。



ユーザーズガイド（本書）
125 ページ

● **画質を調整する**

高速、標準、高画質の 3 つのモードが用意されています。原稿のタイプや用途に合わせて画質を選んでコピーできます。



ユーザーズガイド（本書）
120 ページ

■ フォトメディアキャプチャ

● **メモリーカードにある写真を印刷する**
[デジカメプリント]

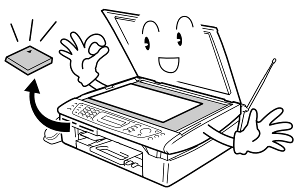
パソコンがなくても、コンパクトフラッシュ®、スマートメディア®などデジタルカメラのメモリーカードから直接、写真を印刷できます。



ユーザーズガイド（本書）
130 ページ

● **スキャンした画像をメモリーカードに保存する**
[スキャン TO カード]

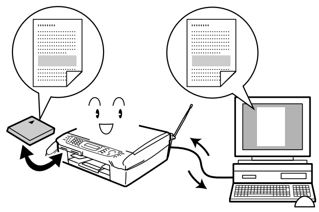
スキャンした原稿をパソコンを使用せずに直接メモリーカードに保存できます。



ユーザーズガイド（本書）
142 ページ

● **メモリーカードをリムーバブルディスクとして利用する**

カードスロットにセットしたメモリーカードは、パソコン上で「リムーバブルディスク」として使用できます。

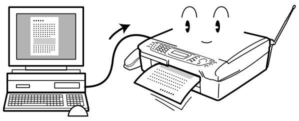


ユーザーズガイド（HTML 版）

ユーザーズガイド（HTML 版）は、付属の CD-ROM に収録されています。Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の［スタート］メニューからも閲覧できます。⇒ 1 ページ「ユーザーズガイドの構成」

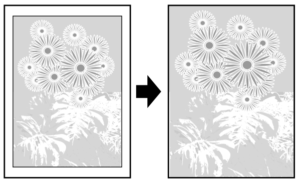
■ プリンタ

● **プリンタとして使う**
本機とパソコンを接続して、プリンタとして利用できます。



ユーザーズガイド（HTML 版）

● **記録紙いっぱいに印刷する［ふちなし印刷］**
余白が出ないように、記録紙いっぱいに印刷できます。写真やハガキを印刷するときに便利です。



ユーザーズガイド（HTML 版）

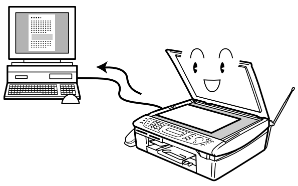
● **設定を選んで印刷する［おまかせ印刷］**
あらかじめ登録されている設定を選ぶだけで、簡単に印刷できます。（Windows® のみ）



ユーザーズガイド（HTML 版）

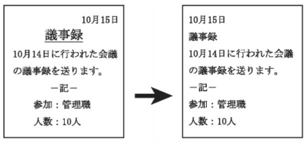
■ スキャナ

● **原稿をスキャンしてパソコンに保存する**
本機とパソコンを接続して、スキャナとして利用できます。



ユーザーズガイド（HTML 版）

● **文字を修正できるようにスキャンする［Brother 日本語 OCR］**
スキャンした画像データを解析して、文書（テキスト）データに変換できます。



ユーザーズガイド（HTML 版）

● **決まった設定でスキャンする［Control Center2］**
あらかじめ、よく使う設定を登録しておくと、ボタンをクリックするだけで設定した内容でスキャンができます。（Mac OS 9.1～9.2を除く）



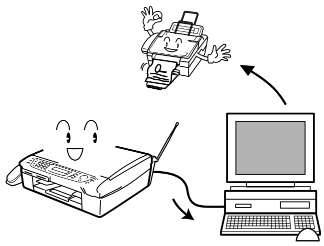
ユーザーズガイド（HTML 版）

ユーザーズガイド（HTML 版）は、付属の CD-ROM に収録されています。Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の［スタート］メニューからも閲覧できます。⇒ 1 ページ「ユーザーズガイドの構成」

■ PC-FAX

● パソコンからファクスを送る［PC-FAX 送信］

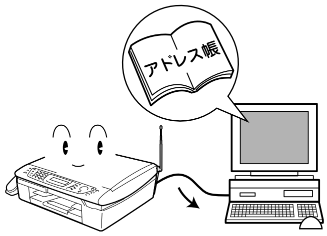
パソコンで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。わざわざ印刷する必要はありません。



ユーザーズガイド（HTML 版）

● アドレス帳を利用する［PC-FAX アドレス帳］

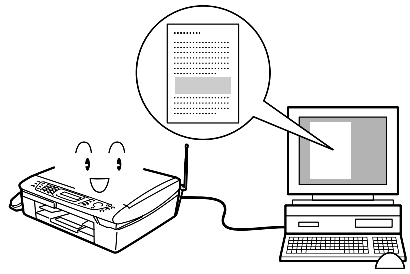
PC-FAX を送るときに利用するアドレス帳を作成できます。Windows® の場合は、Outlook Express のアドレス帳データを使用することもできます。



ユーザーズガイド（HTML 版）

● 受信したファクスをパソコンで確認する［PC-FAX 受信］

受信したファクスを本機と接続しているパソコンに送ります。パソコン上で内容を確認してから印刷できます。（Windows® のみ）

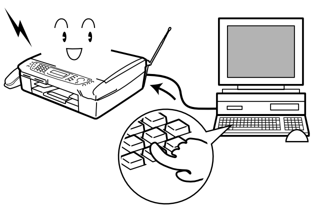


ユーザーズガイド（本書）
115 ページ

■ その他

● 本機の設定をパソコンから変更する［リモートセットアップ］

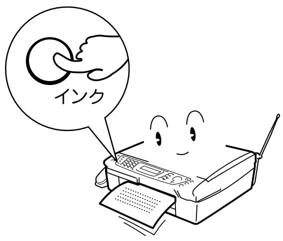
パソコンを使って電話帳を作成したり、本機の設定を変更したりできます。（Mac OS 9.1 ～ 9.2 を除く）



ユーザーズガイド（本書）
103 ページ

● 本機のインク残量を確認する・印刷テストをする

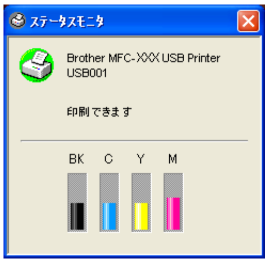
ボタンを押して、インク残量の確認や、印刷テスト、ヘッドクリーニングなどが行えます。



ユーザーズガイド（本書）
154 ページ

● パソコンからインク残量を確認する［ステータスモニター］

現在のインク残量を確認できます。



ユーザーズガイド（HTML 版）

● スキャナ、PC-FAX などをかんたんに起動する［Control Center2］

スキャナや PC-FAX、リモートセットアップ機能などをかんたんに起動できるソフトウェア「Control Center2」を使用できます。（Mac OS 9.1 ～ 9.2 を除く）



ユーザーズガイド（HTML 版）

ユーザーズガイド（HTML 版）は、付属の CD-ROM に収録されています。Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の［スタート］メニューからも閲覧できます。⇒ 1 ページ「ユーザーズガイドの構成」

Memo

第１章

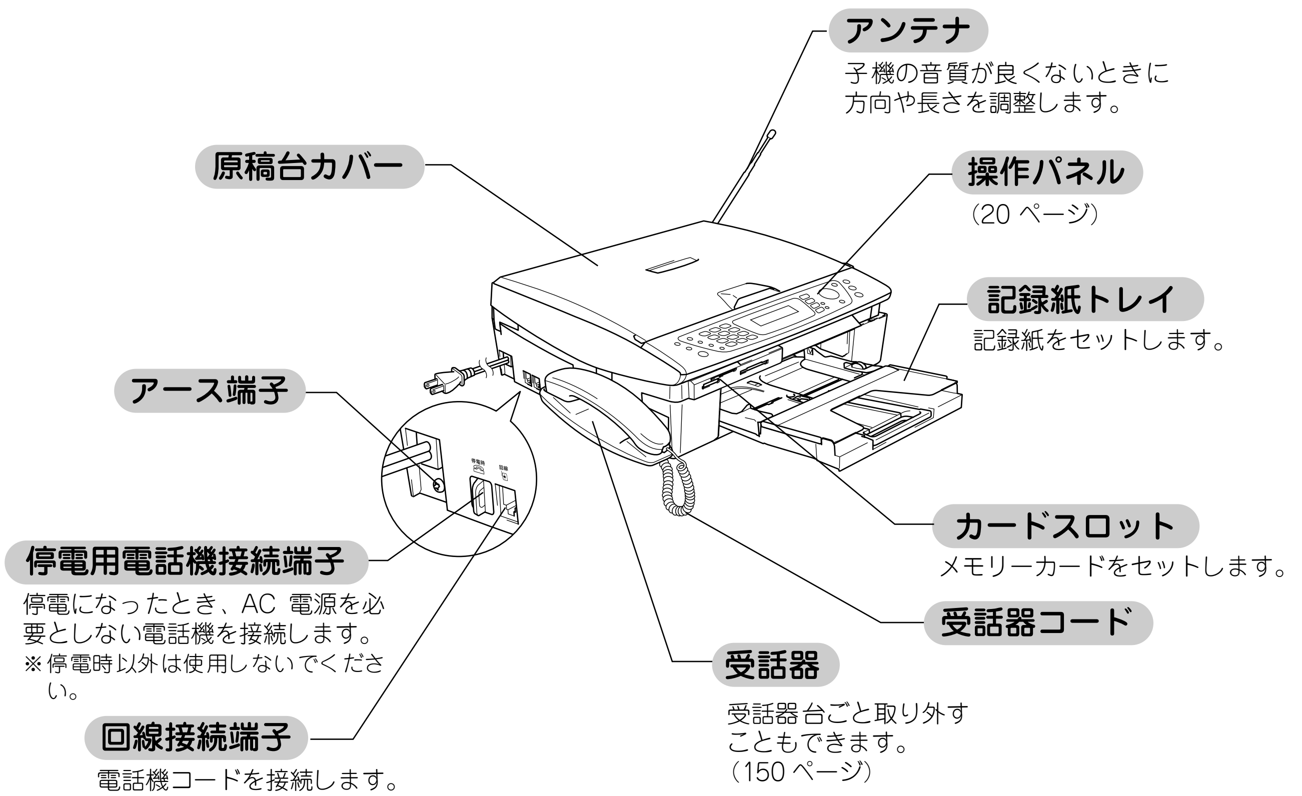
ご使用の前に

かならずお読みください

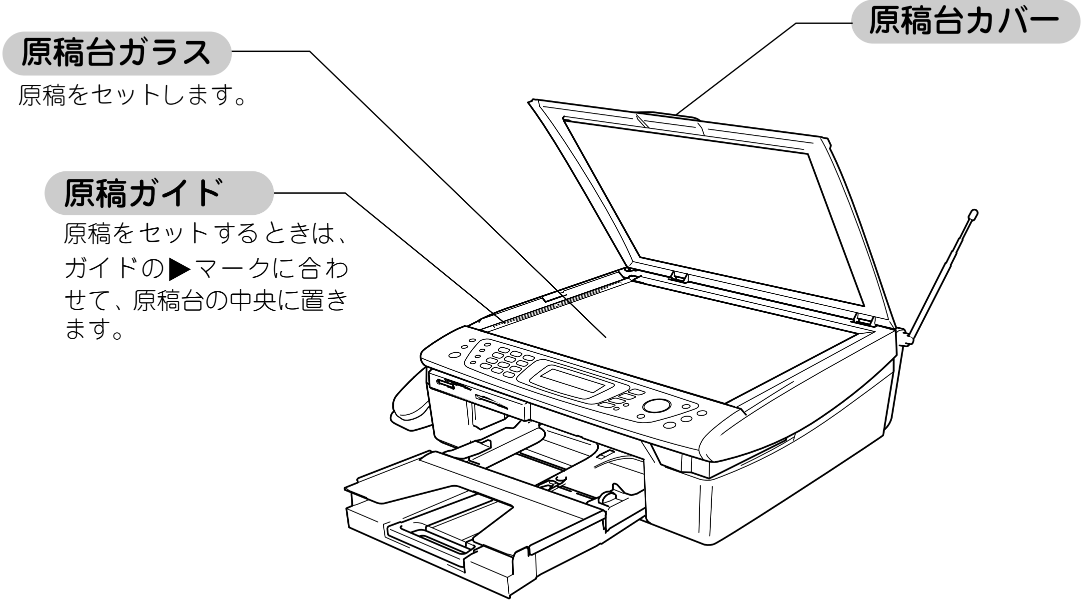
お好みで設定してください

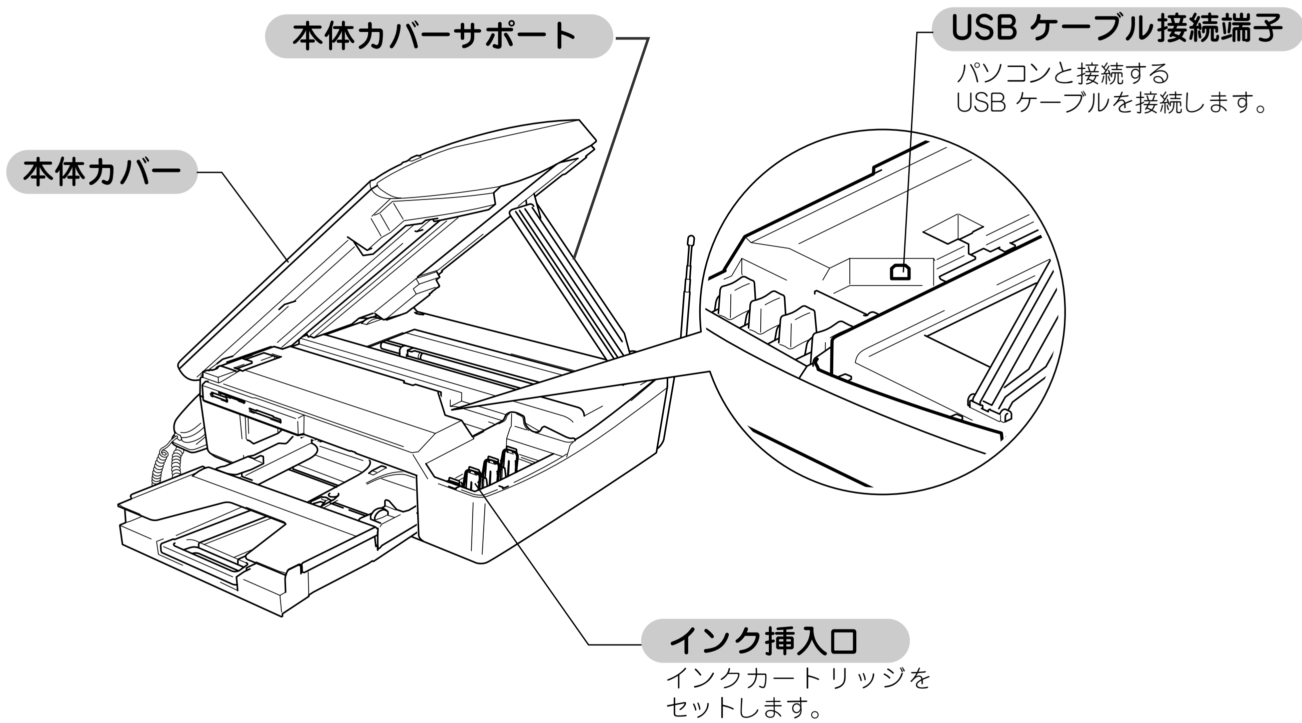
各部の名称とはたらき　かならずお読みください

■　正面図

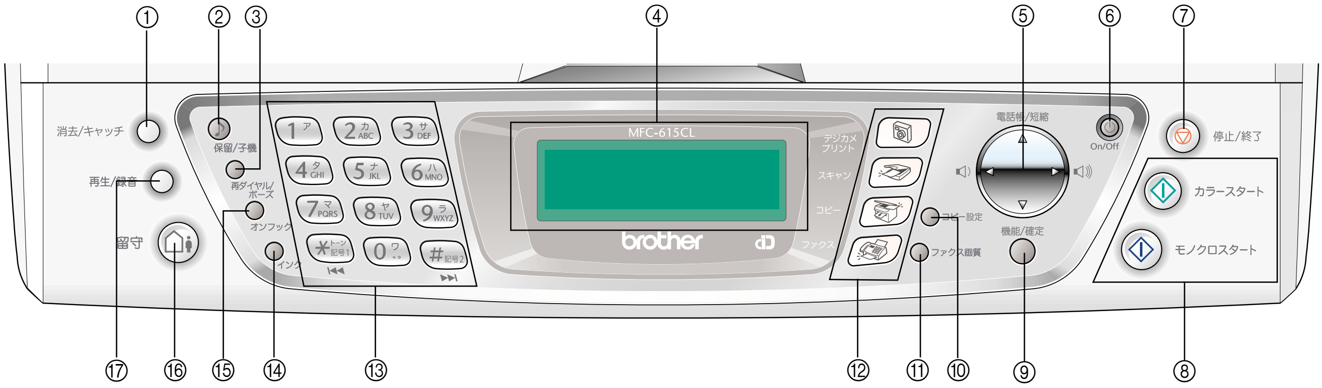


■ 内面図


原稿台カバー
原稿台ガラス
原稿をセットします。
原稿ガイド
原稿をセットするときは、ガイドの▶マークに合わせて、原稿台の中央に置きます。


本体カバーサポート
USB ケーブル接続端子
パソコンと接続する
USB ケーブルを接続します。
本体カバー
インク挿入口
インクカートリッジをセットします。

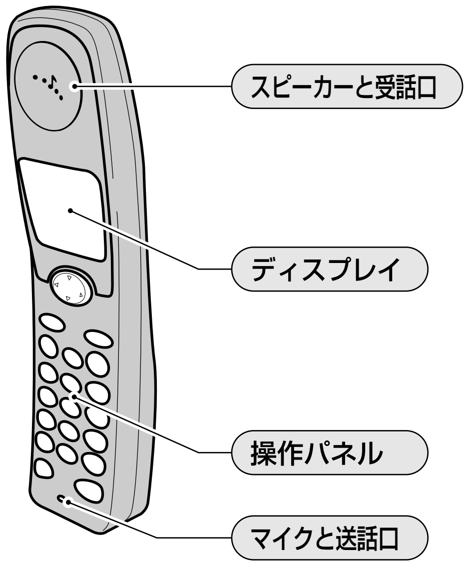
■ 操作パネル

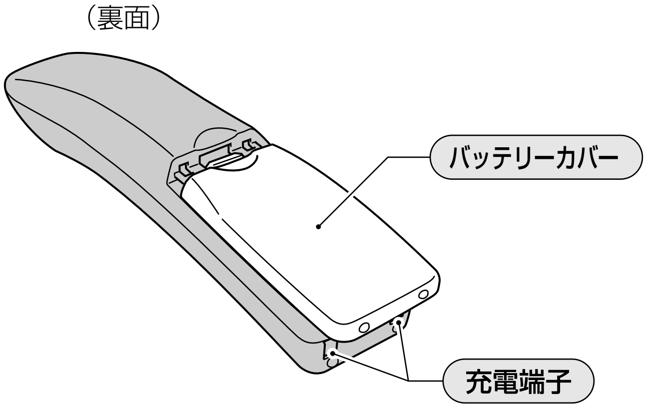


① 消去／キャッチボタン	以下の内容を消去するときに押します。 ・ 録音されたメッセージ（ ⇒ 109 ページ「音声メッセージを確認する」） ・ 電話の着信履歴（⇒ 66 ページ「親機の着信履歴を削除する」） ・ 電話帳の内容（ ⇒ 97 ページ「短縮ダイヤルを削除する」） また、キャッチホンを受けるときに押します。 ⇒ 59 ページ「キャッチホンサービスを利用する」
② 保留／子機ボタン	通話を保留にするとき（54 ページ）、子機を呼び出すときに押します。
③ 再ダイヤル／ポーズボタン	最後にかけた相手にもう一度電話をかけるとき（⇒ 46 ページ「最後にかけた相手にかける」）、電話番号にポーズを入力するとき（⇒ 182 ページ「親機での文字の入れかた」）に押します。
④ 液晶ディスプレイ	現在の日時や操作方法を案内するメッセージが表示されます。
⑤ ナビゲーションキー	電話帳から検索するときに押します。 ⇒ 47 ページ「電話帳で検索してかける」
⑥ 電源ボタン	電源を On/Off するときに押します。⇒ 24 ページ「電源ボタンについて」 電源を Off にした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。
⑦ 停止／終了ボタン	操作を中止するときや設定を終了したときに押します。
⑧ モノクロ／カラースタートボタン	ファクスを送信するときや原稿をコピーまたはスキャンするときなどに押します。
⑨ 機能／確定ボタン	機能を設定するときや設定した機能を確定（決定）するときに押します。
⑩ コピー設定ボタン	コピーの設定を一時的に変えるときに押します。 ⇒ 120 ページ「一時的に設定を変えてコピーする」
⑪ ファクス画質ボタン	送信する原稿にあわせて画質を一時的に変えるときに押します。 ⇒ 77 ページ「一時的に画質を変えて送る」
⑫ モードボタン	デジカメプリント／コピー／ファクス／スキャンの各モードに切り替えます。 ⇒ 23 ページ「モードについて」
⑬ ダイヤルボタン	ダイヤルするとき、文字を入れるとき （⇒ 182 ページ「親機での文字の入れかた」）などに押します。
⑭ インクボタン	印刷テストやヘッドクリーニングを行います。 ⇒ 154 ページ「印刷が汚いときは」 インク残量も確認できます。 ⇒ 153 ページ「インク残量を確認する」
⑮ オンフックボタン	受話器を置いたまま電話をかけるときに押します。 ⇒ 46 ページ「受話器を置いたまま電話をかける」
⑯ 留守ボタン	留守モードにするときに押します。 ⇒ 108 ページ「留守番機能をセットする」
⑰ 再生 / 録音ボタン	通話を録音したり（⇒ 58 ページ「通話を録音する」）、録音されたメッセージを再生したりします。（⇒ 109 ページ「メッセージを再生する」）

各部の名称とはたらき（子機）

■ 正面図





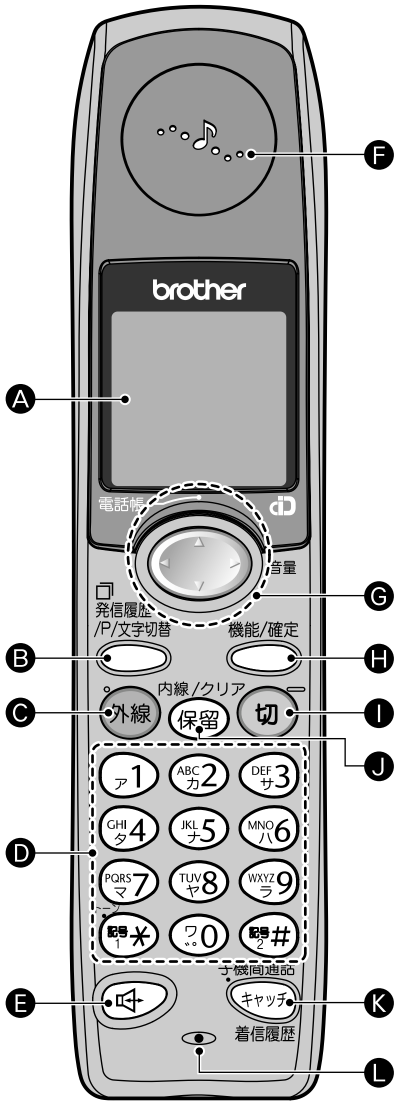
■ ディスプレイ



〈ピクト（絵文字）〉

- バッテリーの残量の目安を表示します。
  〈バッテリー残量の目安〉
  ①：20% 以上　②：20% 未満
  ③：10% 未満　④：要充電
- 英 カナ　入力できる文字の種類が表示されます。
  英：アルファベット（大文字、小文字）、数字が入力できます。
  カナ：半角カタカナが入力できます。
- 着信音量を OFF に設定しているときに表示されます。
- モーニングアラームを設定しているときに表示します。
- 圏外　通話中、電波の届かない場所にいるときは の代わりに「圏外」が表示されます。ただし待受中のときは表示されません。
- 通話中の電波の状態が表示されます。の数が多いほど、電波状態が良好です。ただし待受中のときは表示されません。

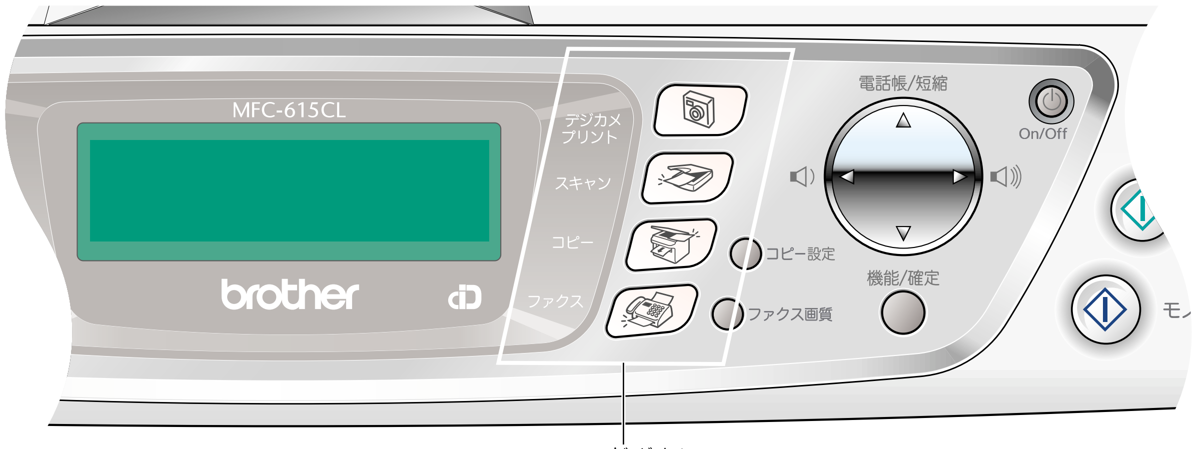
■ 操作パネル



A	液晶ディスプレイ	操作手順や本機の状態、メッセージなどが表示されます。
B	発信履歴/P/文字切替ボタン	最近かけた相手にもう一度ダイヤルしたり、ダイヤルするときにポーズを入れるとき、文字入力の種類を変えるときに押します。
C	外線ボタン	電話をかけるときや受けるときに押します。
D	ダイヤルボタン	ダイヤルするときや文字を入力するときに押します。
	記号1／トーンボタン	記号を入力するとき、一時的にプッシュホンサービス（トーン信号によるサービス）を利用するときに押します。
	記号2ボタン	記号を入力するときに押します。
E	スピーカーホンボタン	子機を持たずに通話するときに押します。
F	スピーカーと受話口	着信音や相手の声が聞こえます。
G	マルチセレクトボタン	ディスプレイの項目を選択します。
	電話帳ボタン	電話帳を表示するときに押します。
	音量ボタン	着信音量、受話音量、スピーカー音量を調整するときに押します。
H	機能/確定ボタン	各機能を設定するとき、または設定内容や子機ライトを設定するときにに押します。
I	切ボタン	電話を切るとき、または操作を途中で中止するときに押します。充電中は点灯しています。
J	保留／内線／クリアボタン	保留にして相手にメロディを流すとき、内線で通話するとき、文字を消すときに押します。
K	子機間通話／キャッチ／着信履歴ボタン	子機同士で通話するとき、キャッチホンを使うとき、着信履歴を表示するときに押します。
L	マイクと送話口	子機を持って通話するとき、スピーカーホンで通話するときに使用します。

モードについて

操作パネルのモードボタンでファクス、コピー、スキャン、デジカメプリントの各モードに切り替えることができます。
現在選択されているモードボタンは緑色に点灯します。初期設定は「ファクス」です。



モードボタン

■ モードタイマーを設定する

各モードで操作したあと、自動的にファクスモードに戻る時間を設定できます。「Off」を選ぶと、最後に使ったモードを維持します。お買い上げ時は「2 フン」に設定されています。

1 機能/確定 1ア 1ア **を押す**

◆ **モードタイマーの設定画面が表示されます。**

キホン　セッテイ 1. モード　タイマー

2 **で、ファクスモードに戻る時間を選び、** 機能/確定 **を押す**

時間は「0 ビョウ」「30 ビョウ」「1 フン」「2 フン」「5 フン」「Off」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本機の電源を On ／ Off できます。電源を Off にした場合でも、印刷品質を維持するために本機のヘッドクリーニングを定期的に行います。

■ 電源を Off にする

1 On/Off **を 2 秒以上押す**

◆ **液晶ディスプレイに「デンゲンヲ オフニシマス」と表示されたあと、液晶ディスプレイの表示が消え、本機の電源が Off になります。**

■ 電源を On にする

1 On/Off **を 2 秒以上押す**

◆ **液晶ディスプレイに「オマチクダサイ」と表示されたあと、電源が On になります。液晶ディスプレイには、現在の日時が表示されます。（ファクスモード）**

■ 電源 Off 時の動作を設定する

電源ボタンで本機の電源を Off にしていても、「ヨビダシヲ スル」に設定していると、かかってきた電話に応答したり、ファクスを受信できます。「ヨビダシヲ　シナイ」に設定しているときは、電話がかかってきたりファクスが送られてきても応答しません。印刷品質を維持するために本機のヘッドクリーニングが自動的に行われるのみです。お買い上げ時は、「ヨビダシヲ　スル」に設定されています。

1 機能/確定 1ア 4タGHI **を押す**

◆ **電源 Off 設定の設定画面が表示されます。**

```
キホン　セッテイ
4.デンゲン Off　セッテイ
```

2 **で、電源を切ったときの動作を選び、**機能/確定 **を押す**

設定は以下から選びます。

- 「ヨビダシヲ　スル」：
  電源を Off にしていても、かかってきた電話に応答したり、ファクスを受けることができます。親切受信（⇒ 88 ページ「電話に出ると自動的に受ける」）やタイマー送信、リモコンアクセス機能を使った本機の操作（⇒ 111 ページ「外出先から本機を操作する」）も行えます。また、子機から外線・内線へ電話をかけたり、子機間で通話することもできます。

  ※かかってきた電話を親機で受けた場合は、子機に取り次いだり、保留にすることはできません。

  ※かかってきた電話を子機で受けた場合は、親機に取り次ぐことができます。

- 「ヨビダシヲ　シナイ」：
  電源を Off にしていると、電話がかかってきても応答しません。ファクスの受信もできません。また、子機も使用できなくなります。

3 停止/終了 **を押す**

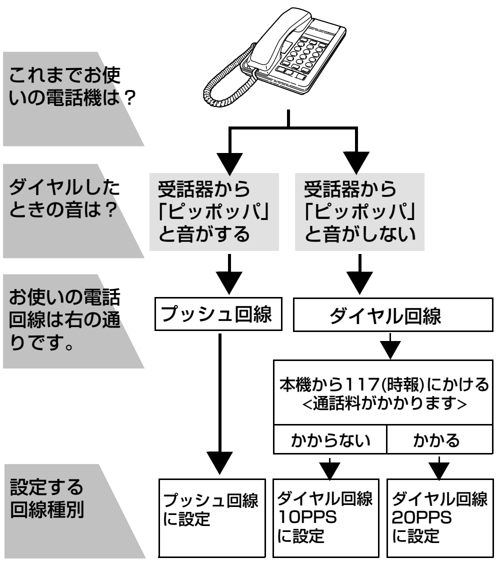
◆ **設定を終了します。**

はじめに設定する

回線種別を設定する

手動で回線種別を設定するときは、以下の操作で行います。

1 電話回線の種別を確認する



2 親機の 機能/確定 0 3 を押す

◆ 回線種別設定の設定画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
3. カイセンシュベツ　セッテイ

3 で回線種別を選ぶ

回線種別は、「プッシュカイセン／ダイヤル 10PPS ／ダイヤル 20PPS ／ジドウ　セッテイ」から選びます。

4 機能/確定 を押す

◆ 回線種別が設定されます。

日付と時刻を設定する

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻はファクスモード中に液晶ディスプレイに表示され、ファクス送信したときに相手側の記録紙にも印刷されます。

1 機能/確定 0 1 を押す

◆ 時刻を設定する画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
1. トケイ　セット

2 西暦の下 2 桁を入力し、機能/確定 を押す

例：2005 年の場合は 0 5 を押します。

3 月を 2 桁で入力し、機能/確定 を押す

例：8 月の場合は 0 8 を押します。

4 日付を 2 桁で入力し、機能/確定 を押す

例：21 日の場合はを 2 1 押します。

5 時刻を24時間制で入力し、機能/確定 を押す

例：午後 3 時 25 分の場合は 1 5 2 5 を押します。

6 停止/終了 を押す

◆ 設定が終わり、ディスプレイに日付、時刻が表示されます。

08/21　15：25
ガシツ：ヒョウジュン

時刻はあくまで目安です。気になるときは、1カ月おきに合わせ直してください。

■ 間違えて入力したときは

日付や時刻を間違えて入力したときは、停止/終了 を押して、始めから入力し直してください。

名前とファクス番号を設定する

[発信元登録]

自分の名前とファクス番号を本機に登録します。登録した名前とファクス番号は、ファクス送信したときに相手側の記録紙に印刷されます。

1 機能/確定 0 2 を押す

◆ 発信元登録の設定画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
2. ハッシンモト　トウロク

2 ファクス番号を入力し、機能/確定 を押す

20桁まで入力できます。

ハッシンモト　トウロク
ファクス：

3 名前を入力し、機能/確定 を押す

⇒182ページ「親機での文字の入れかた」

ハッシンモト　トウロク
ナマエ：

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ 発信元登録を削除するときは

以下の手順で発信元登録を削除します。

(1) 機能/確定 0 2 を押す

◆ "ヘンコウ　1. スル　2. シナイ"　と表示されます。

(2) 1 を押す

(3) ファクス番号の先頭で 停止/終了 を押す

(4) 機能/確定 を押す

(5) 停止/終了 を押す

現在の曜日・時刻を設定する（子機）

曜日と時刻の設定をします。
モーニングアラームもこの設定に基づいていますので、必ず設定をしてください。

1 機能/確定 を押す

2 ▲▼ で「ﾄｹｲｾｯﾃｲ」を選び、機能/確定 を押す

3 ▲▼ で曜日を選ぶ

4 ◀▶ を押して、時刻を24時間制（4桁）で入力し 機能/確定 を押す

午前8時3分のときは 0 8 0 3 と入力し 機能/確定 を押します。

午後3時45分のときは 1 5 4 5 と入力し 機能/確定 を押します。

◆「ﾄｹｲｾｯﾃｲｼﾏｼﾀ」と表示されます。
◆ 約2秒後に待ち受け画面に戻り、登録した曜日・時刻が表示されます。

数字を入れ間違えたときは、◀▶ で間違えた箇所まで＿（カーソル）を移動し、入力し直してください。

設定を途中で中止するときは 切 を押してください。

記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。以下の説明をよくお読みになり、目的に合った記録紙を選んでください。また、記録紙をセットしたときは、本機の「記録紙タイプ」（⇒31 ページ「記録紙の種類を設定する （コピー、ファクスのみ）」）またはプリンタドライバの「用紙種類」の設定を変更してください。
記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷されることをお勧めします。

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP60GLA（A4）、BP60GLLJ（L判）	20 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

専用紙は、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。⇒ 158 ページ「消耗品を注文したいときは」

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。
・ Transparency 3M Transparency Film（型番：CG3410）

セットできる記録紙

記録紙トレイには、以下の種類の記録紙をセットできます。

記録紙の種類	厚さ	記録紙トレイにセットできる枚数	用紙サイズ			
			ファクス	コピー	デジカメプリント	プリンタ
普通紙	$64g/m^2$～$120g/m^2$（0.08mm～0.15mm）	100	A4	A4、B5	A4	A4、レター、エグゼクティブ、B5(JIS)、A5、A6
		50	—	—	—	リーガル
インクジェット紙	$64g/m^2$～$200g/m^2$（0.08mm～0.25mm）	20	—	A4、B5	A4	A4、レター、エグゼクティブ、B5（JIS）、A5、A6、リーガル、L判（＊1）、2L判（＊2）
光沢紙	$220g/m^2$ 以下（0.25mm 以下）	20	—	A4、B5	A4、L判（＊1）、2L判（＊2）	
OHP フィルム	0.13mm 以下	10	—	A4、B5	—	
封筒	$75g/m^2$～$95g/m^2$	10	—	—	—	DL 封筒、COM-10、C5 封筒、モナーク、洋形 4 号封筒
ポストカード	0.28mm 以下	20	—	—	—	102mmX152mm、
インデックスカード	$120g/m^2$ 以下（0.15mm 以下）	30	—	—	—	127mmX208mm
はがき	0.23mm 以下	30	—	100mmX148mm、200mmX148mm	—	100mmX148mm、148mmX200mm

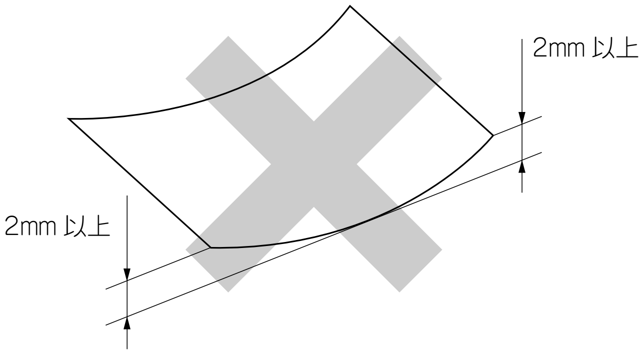
（＊ 1）89mm × 127mm、（＊ 2）127mm × 178mm

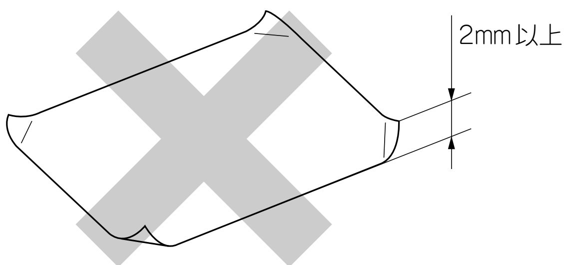
注意

- **ファクスは A4、レター、リーガルの記録紙でのみ印刷できます。**
- **指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。**
  ・傷がついている記録紙・カールしている記録紙・シワのある記録紙・留め金のついた記録紙
  ・すでに印刷された記録紙（写真つきはがきを含む）
- **指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。**
- **往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。**

■ カールしている記録紙について

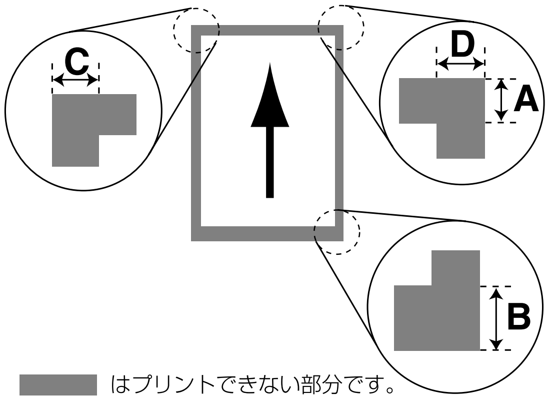
特に、はがきや光沢紙（L 判、2L 判）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。





記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D、はそれぞれ対応しています。



（単位：mm）

記録紙	A	B	C	D
A4 エグゼクティブ 官製はがき レター・リーガル	3	3	3	3
洋形 4 号	12	24	3	3

※ 印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。また、この数値はお使いの記録紙やプリンタドライバによっても変わることがあります。

> 上記の数値は、プリンタ機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を行っている場合、印刷できる範囲はお使いの OS やプリンタドライバによって異なります。

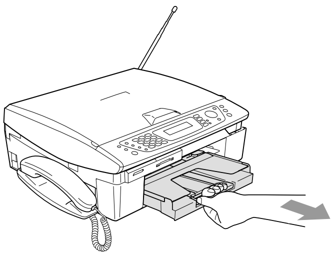
記録紙のセットのしかた

注意

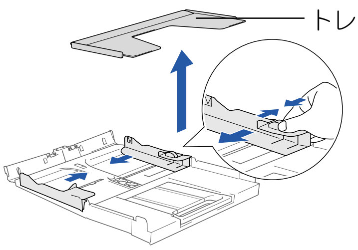
- ■ 光沢紙をセットするときは、印刷面に直接手を触れないようにしてください。
- ■ ブラザー専用光沢紙（A4：BP60GLA）をセットするときは、用紙に同梱の使用説明書（厚紙）を記録紙トレイにセットしてからその上に光沢紙をセットしてください。
- ■ インクジェット紙、光沢紙、OHPフィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- ■ 記録紙トレイにセットできる記録紙は、▼マークの位置までです。▼マークの位置より少ないことを確認してください。
- ■ 記録紙を強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。
- ■ 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

■ 普通紙をセットする場合

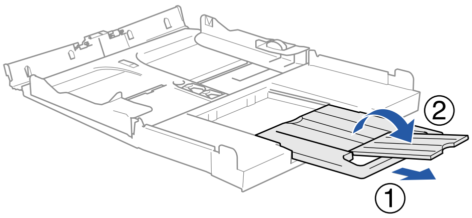
1 本機から記録紙トレイを引き出す



2 トレイカバーを外し、幅のガイドを用紙に合わせる

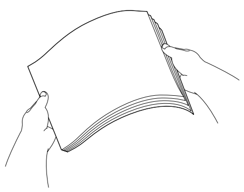


3 長さのガイドを引き出し（①）、記録紙ストッパーを開く（②）



4 記録紙をさばく

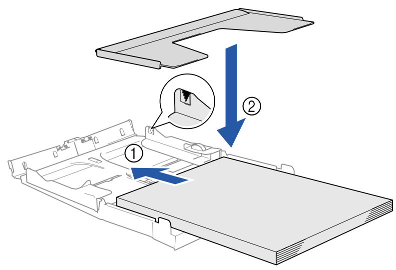
紙づまりや給紙ミスがないように、記録紙をさばきます。

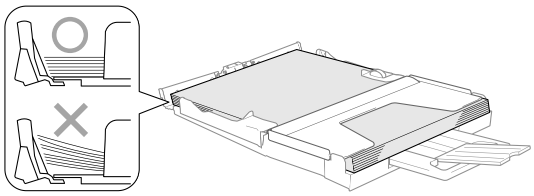


5 印刷したい面を下にして記録紙をセットし（①）、トレイカバーをかぶせる（②）

記録紙の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。

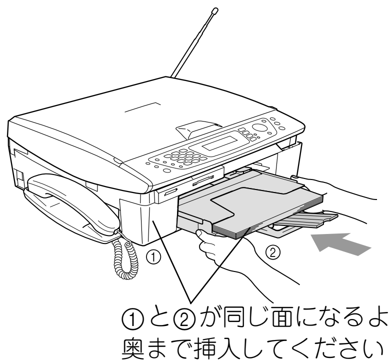
記録紙が記録紙トレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。また、幅のガイドが記録紙の幅に合っていることを確認してください。





6 記録紙トレイを元にもどす

本機から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。

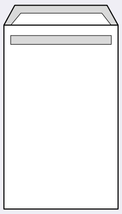


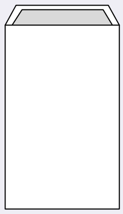
長さのガイドを最大限に引き出し、記録紙ストッパーは常に開いた状態で記録紙トレイをセットしてください。

■ 封筒をセットする場合

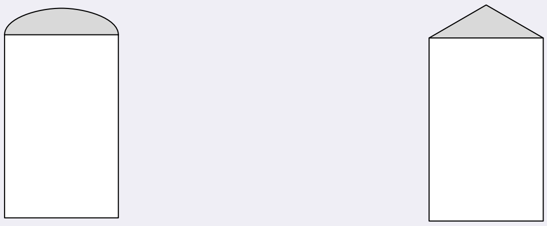
注意

- ■ 封筒は、坪量 75g/m^2 ～ 95g/m^2 のものをお使いください。
- ■ 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。
- ■ 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。
  - ・窓付き封筒・エンボス加工がされたもの・留め金のついたもの
  - ・内側に印刷がほどこされているもの
  - ・ふたにのりが付いているもの
  - ・二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）



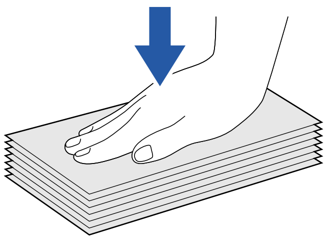


  - ・ふたが円弧、または三角のもの

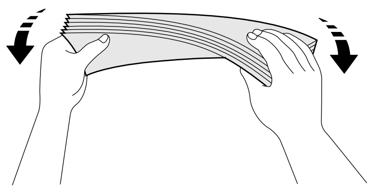


1 封筒の端をそろえて、まっすぐにする

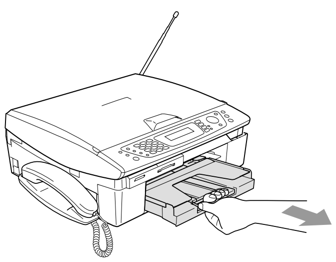
四隅を揃え、封筒を押さえて中の空気を抜いて、平らにしてください。



封筒がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。



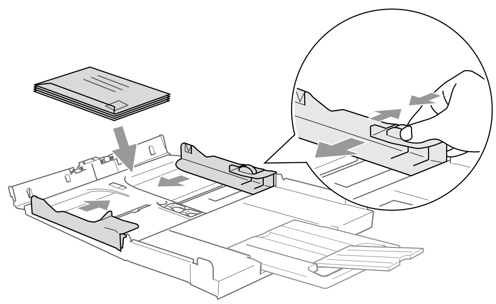
2 本機から記録紙トレイを引き出す



3 印刷したい面を下にして封筒を記録紙トレイにセットし、幅のガイドをあわせる

封筒の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。

封筒が記録紙トレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。

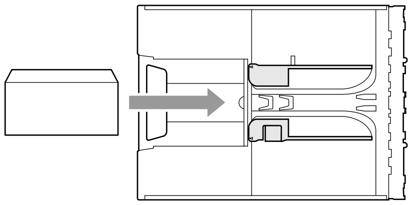


4 記録紙トレイを元にもどす

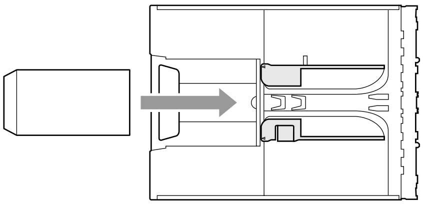
本機から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。

うまく印刷できない場合は、以下の内容をお試しください。

- 使用しているアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。
- 封筒のふたが折りたたまれた状態でうまく印刷できないときは、ふたを伸ばして印刷をしてみてください。



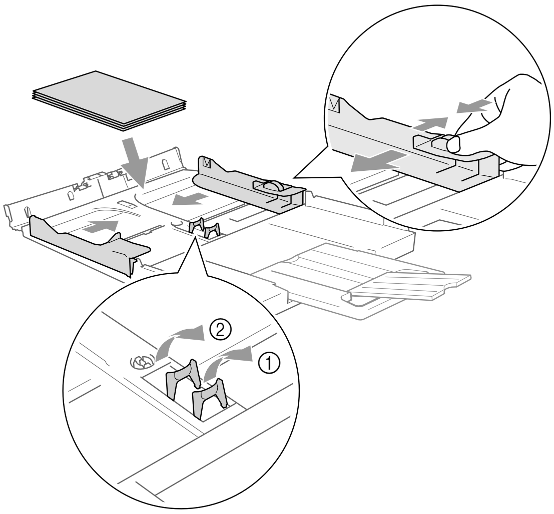
- 封筒のふたが下の図のようについている場合は、封筒を横長・横書きで使用してください。（縦長・縦書きでの印刷はできません。）このとき、ふたのない方向から給紙してください。



- 縦長の封筒を給紙する場合、ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。

■ ハガキ、L判サイズの記録紙をセットする場合

ハガキをセットする場合は記録紙トレイの手前のつまみ（①）を、L判サイズの記録紙をセットする場合は記録紙トレイの奥のつまみ（②）を立てます。



■ 光沢紙をセットする場合

光沢紙は、紙を良くさばいてセットします。枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している補助紙を合わせてセットします。

注意

■ 補助紙を使っても光沢紙がうまく引き込まれないとき（光沢紙が 2 ～ 3 枚づつ送られたりするとき）は、補助紙を外して光沢紙を 1 枚づつセットしてください。

記録紙の種類を設定する（コピー、ファクスのみ）

通常よく使う記録紙に合わせて、「記録紙タイプ」を設定します。

お買い上げ時は、「フツウシ」に設定されています。

- コピーするときに一時的に記録紙の種類を変える ⇒ 122 ページ「記録紙の種類を変えてコピーする」
- メモリーカードに保存されている画像を印刷するときの記録紙を設定する場合 ⇒ 139 ページ「プリントサイズの設定を変える」
- パソコンから印刷するときの記録紙を設定する場合は、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「プリンタ」

1 機能/確定 1ア 2カABC を押す

◆ 記録紙タイプの設定画面が表示されます。

キホン　セッテイ
2. キロクシ　タイプ

2 で記録紙タイプを選び、機能/確定 を押す

記録紙タイプは、「フツウシ／インクジェットシ／コウタクシ／ OHP フィルム」から選びます。

- 写真のような高画質な原稿を印刷するときは、「コウタクシ」を選ぶと、よりきれいに印刷できます。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷する時は、「インクジェットシ」を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

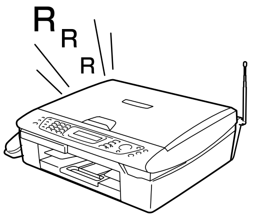
電話とファクスの受信設定

電話・ファクスの受けかた（お買い上げ時）

お買い上げ時は、次のように設定されています。

■ 家にいるとき（在宅モード：留守 が消灯しているとき）

着信音が8回鳴る



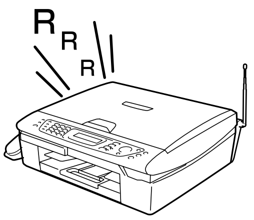
→ 自動的に回線がつながる

※ここから相手に料金がかかります。

- 電話のとき → ベル音が鳴る
- ファクスのとき → ファクスを自動受信

■ 留守にするとき（留守モード：留守 が点灯しているとき）

着信音が2回鳴る



→ 自動的に回線がつながる

※ここから相手に料金がかかります。

- 電話のとき → 留守応答メッセージが流れる
- ファクスのとき → ファクスを自動受信

- 着信音をメロディに設定しているときでも、回線が再呼出に切り替わるとベル音が鳴ります。
- 回線が切り替わると相手には、再呼出設定に応じて「ベル音」（約 15 秒）または「在宅応答メッセージ」が流れます。その後、電話に出ないときは、相手に「ただ今近くにおりません。後でおかけ直しください。」というメッセージが流れて回線が切れます。

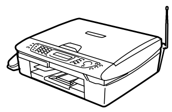
電話・ファクスの受けかたを変更する

電話・ファクスの受けかたを変更したい場合は、変更したい内容にあわせて、以下の手順で設定してください。

■ 着信音を鳴らさずにファクスを受けたい場合（無鳴動受信）

着信音の呼び出し回数を 0 回にします。

着信音は鳴らない



→ 自動的に回線がつながる
※ここから相手に料金がかかります。

電話のとき → ベル音が鳴る

ファクスのとき → ファクスを自動受信

(1) [機能/確定] [2 カ ABC] [1 ア] [1 ア] を押す

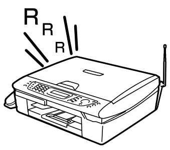
(2) [▲▼] で呼び出し回数を設定するモードを選び、[機能/確定] を押す

(3) [▲▼] で「0」を選び [機能/確定] を押す

■ ファクス専用として使う場合

再呼出設定を「off」にします。

着信音が8回鳴る



→ 自動的に回線がつながる
※ここから相手に料金がかかります。

電話のとき → 電話に出られません

ファクスのとき → ファクスを自動受信

(1) [機能/確定] [2 カ ABC] [1 ア] [2 カ ABC] を押す

(2) [▲▼] で「off」を選び [機能/確定] を押す

■ ファクスを自動受信しない場合（受話器を上げてファクスを受信する）

着信音の呼出回数を「ムセイゲン」にします。

着信音が鳴り続く



→ 受話器をとる

→ 回線がつながる
※ここから相手に料金がかかります。

電話のとき → 通話

ファクスのとき → [モノクロスタート] [2 カ ABC] を押して受信

(1) [機能/確定] [2 カ ABC] [1 ア] [1 ア] を押す

(2) [▲▼] で「ザイタク　モード」を選び、[機能/確定] を押す

(3) [▲▼] で「ムセイゲン」を選び [機能/確定] を押す

呼出回数を設定する

着信してから本機が応答するまでに鳴る呼出回数を設定します。お買い上げ時は「在宅モード８回」、「留守モード２回」に設定されています。

呼出回数を０回に設定すると、ファクスのときは自動受信し、電話のときだけ着信音を鳴らすことができます。（回線状況が悪い場合は、ファクスのときでも着信音が数回鳴ることがあります。また、電話のときは相手にお金がかかります。）

1 **ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す**

2 **機能/確定 2 1 1 を押す**

◆ **呼出回数の設定画面が表示されます。**

ジュシン　セッテイ
1. ヨビダシ　カイスウ

3 **で呼出回数を設定するモードを選び、機能/確定 を押す**

モードは「ザイタク　モード／ルス　モード」から選びます。

- 「ザイタク　モード」：
  在宅モード時の呼出回数を設定する場合に選びます。
- 「ルス　モード」：
  留守モード時の呼出回数を設定する場合に選びます。

4 **で呼出回数を選び、機能/確定 を押す**

A）「ザイタク　モード」のとき

呼出回数は「0～15（回）／ムセイゲン」から選びます。

- 「0～ 15（回）」：
  設定した呼出回数分の着信音が鳴ったあと、自動的に応答します。「0 回」の場合は、着信音が鳴らずに自動的に応答します。
- 「ムセイゲン」：
  自動的に受信しません。

B）「ルス　モード」のとき

呼出回数は「0～7（回）／トール　セーバー」から選びます。

- 「0～7（回）」：
  設定した呼出回数分の着信音が鳴ったあと、自動的に応答します。
- 「トール　セーバー」：
  外出先から留守番電話にメッセージが入っているか確認できます。

5 **停止/終了 を押す**

◆ **設定を終了します。**

■「トール　セーバー」を設定したとき

留守モードで「トール　セーバー」を選択すると、外出先から留守番電話のメッセージが入っているかどうかを確認できます。
外出先からメッセージの有無を確認するときは、外出先から自宅に電話をかけて、留守応答メッセージが再生されるまでの呼出回数を確認します。

・ メッセージがあるとき――呼出２回
・ メッセージがないとき――呼出５回

※ 着信音が３回鳴った時点で、メッセージが記憶されていないことがわかります。３回鳴った時点で電話を切れば通話料はかかりません。２回鳴って電話がつながったときは、リモコンアクセス（⇒111ページ「外出先から本機を操作する」）によって音声メッセージを確認するなど、本機を操作することができます。

再呼出の設定をする

在宅モード時に電話がかかってきた場合の対応を設定します。(ファクスのときは、自動的に受信します。)お買い上げ時は、「On(デンワ　ヨビダシ)/アイテニ　メッセージ」に設定されています。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

2 機能/確定 2 1 2 を押す

◆ 再呼出の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
2.サイ　ヨビダシ　セッテイ

3 ▲▼ で在宅応答のしかたを選び、機能/確定 を押す

在宅応答は、「Off(ファクス　センヨウ)/On(デンワ　ヨビダシ)」から選びます。

●「On(デンワ　ヨビダシ)」:
本機が応答後、相手が電話の場合は「再呼出音」が鳴ります。
(相手がファクスの場合は自動的に受信します。)

●「Off(ファクス　センヨウ)」:
本機がファクス専用として応答するので、相手が電話の場合でも「再呼出音」は鳴りません。

「On」を選んだ場合　⇒ **4** へ

「Off」を選んだ場合　⇒ **5** へ

4 本機が再呼出のベル音を鳴らしているときの相手側への応答のしかたを選び、機能/確定 を押す

本機が再呼出のベル音を鳴らしているときの、相手側への応答のしかたを設定します。

設定は「アイテニ　ベル/アイテニ　メッセージ」から選びます。

●「アイテニ　ベル」:
相手側に、「トゥルートゥルー」というベル音を(約15秒間)鳴らします。

●「アイテニ　メッセージ」:
相手側に、本機に設定されている在宅応答メッセージを再生します。

> お買い上げ時は、在宅応答メッセージとして「この電話は、電話とファクスに接続されています。電話の方は、呼び出しておりますので、そのまましばらくお待ちください。ファクスの方は発信音の後に送信してください。」と録音されています。
>
> 応答メッセージの内容は変更できます。
> ⇒ 107 ページ「応答メッセージを設定する」

5 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

> 「ベル」に設定された状態で在宅応答メッセージを録音すると、在宅応答メッセージは自動的に「ベル」から「メッセージ」に変更されます。

音量を設定する

お好みで設定してください

本機の、着信音量、ボタン確認音量、スピーカー音量、受話音量を調整します。

着信音量を設定する

着信時のベルやメロディの音量を調整します。

■ 親機の着信音量を設定する

お買い上げ時は、「チュウ」に設定されています。

1 機能/確定 1ア 3サDEF 1ア **を押す**

◆ **着信音量の設定画面が表示されます。**

オンリョウ
1.チャクシン　オンリョウ

2 **で音量を選び、** 機能/確定 **を押す**

着信音量は「Off ／ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

チャクシン　オンリョウ
チュウ

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

着信音量は、電話、ファクス、コピーなどを使っていないときに で調整できます。

■ 子機の着信音量を設定する

お買い上げ時は、「■■■」（3 段階目）に設定されています。

1 **（音量）を押す**

2 **で音量を選ぶ**

着信音量は「OFF」と 4 段階の調整ができます。

〈ｵﾝﾘｮｳ〉
ｼｮｳ■■■　ﾀﾞｲ

2 秒間操作しないともとの画面に戻ります。

着信音量を「OFF」に設定していても、下記の音は最小音量で鳴ります。

- 本機が自動着信した後、相手が電話だということを知らせる「トゥルッ、トゥルッ」という着信音（親機のみ）
- 内線や取り次ぎの着信音

ボタン確認音量を設定する（ボタン確認音量&ブザー音量）

ダイヤルボタンなどを押したとき「ピッ」とボタン確認音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙づまりなどファクスに異常が起きたとき、またファクス送受信終了時に「ピー」というブザー音が鳴ります。そのときの音量を調整します。

■ 親機のボタン確認音量を設定する

お買い上げ時は、「ショウ」に設定されています。

1 機能/確定 1ア 3サDEF 2カABC **を押す**

◆ キータッチ音量の設定画面が表示されます。

オンリョウ
2. ボタンカクニン　オンリョウ

2 **で音量を選び、機能/確定 を押す**

ボタン確認音量は「Off ／ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

ボタンカクニン オンリョウ
ショウ

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

「Off」（ボタン確認音なし）に設定した場合でも、エラーのときはブザー音が鳴ります。

■ 子機のボタン確認音量を設定する

お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

1 機能/確定 **を押す**

2 **で「ﾎﾞﾀﾝｶｸﾆﾝｵﾝ」を選び、機能/確定 を押す**

3 **で設定を選ぶ**

ボタン確認音量は「ON ／ OFF」から選びます。

ｶｸﾆﾝｵﾝ？▼▲
■ ON
OFF

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

4 機能/確定 **を押す**

◆ 設定を終了します。

スピーカー音量を設定する

■ 親機のスピーカー音量を設定する

オンフック時の音量や留守録モニターの音量を調整します。
お買い上げ時は、「チュウ」に設定されています。

1 機能/確定 1ア 3サDEF 3サDEF **を押す**

◆ スピーカー音量の設定画面が表示されます。

オンリョウ
3. スピーカー　オンリョウ

2 **で音量を選び、** 機能/確定 **を押す**

スピーカー音量は「Off／ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

スピーカー　オンリョウ
チュウ

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

スピーカー音量は オンフック を押し、「ツー」という音が聞こえているときに で変更することもできます。

■ 子機のスピーカー音量を設定する

スピーカーホンで通話するときの音量を調整します。
を押して、「ツー」という音が聞こえているとき、またはスピーカーホンで通話中のときに設定できます。
お買い上げ時は、「■■」(2 段階目)に設定されています。

1 **を押す**

2 **(音量) を押す**

3 **で音量を選ぶ**

スピーカー音量は 4 段階の調整ができます。

〈オンリョウ〉
ショウ■■　　ダイ

2 秒間操作しないと通話状態になります。
切 を押すと待ち受け画面に戻ります。通話中の場合は、回線が切れます。

子機のスピーカー音量は聞きとりやすいように大きめに設定してあります。特に 3、4 段階目に設定すると、キーンという音（ハウリング）が発生することがあります。その場合は段階を 2 段階目または 1 段階目に設定してご使用ください。

子機で外線通話中または子機間通話中に を押すと、スピーカー音量は 1 段階目になります。音量が小さい場合は を押して調整してください。

受話音量を設定する

受話器や子機を持って通話するときの音量を調整します。
受話音量は、相手先との回線状況によって変化しますので、必要に応じて音量を調整してください。

■ 親機の受話音量を設定する

お買い上げ時は、「チュウ」に設定されています。

1 機能/確定 1 3 4 **を押す**

◆ **受話音量の設定画面が表示されます。**

```
オンリョウ
4.ジュワ　オンリョウ
```

2 **で音量を選び、** 機能/確定 **を押す**

受話音量は「ショウ／チュウ／ダイ」から選びます。

```
ジュワ　オンリョウ
チュウ
```

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

受話音量は通話中に で変更することもできます。

■ 子機の受話音量を設定する

お買い上げ時は、「■■」（2段階目）に設定されています。

1 **通話中に （音量）を押す**

2 **で音量を選ぶ**

受話音量は 4 段階の調整ができます。

```
〈ｵﾝﾘｮｳ〉
ｼｮｳ■■　　ﾀﾞｲ
```

2 秒間操作しないともとの画面に戻ります。

子機の受話音量は聞き取りやすいように大きめに設定してあります。特に 3、4 段階目に設定すると、キーンという音（ハウリング）が発生することがあります。その場合は段階を 2 段階目または 1 段階目に設定してご使用ください。

着信音と保留音を設定する

電話やファクスを受信したときの着信音と保留音を設定します。本機には、あらかじめ 4 種類のベル音と 30 曲のメロディが登録されています。

注意

- 着信音や保留音は、受話器を置いた状態で設定してください。（受話器を上げていると設定できません。）
- 呼び出し回数を 0 回に設定している場合、着信音をメロディに設定していても回線が再呼出に切り替わるとベル音が鳴ります。着信音をメロディにしたいときは、呼出回数を 3 回以上に設定してください。
  ⇒ 34 ページ「呼出回数を設定する」

着信音を設定する

着信音の鳴りかたを設定します。お買い上げ時は、親機「ベル 1」、子機「ベル」に設定されています。

■ 親機の着信音を設定する

1 機能/確定 2 8 1 を押す

◆ 着信音の設定画面が表示されます。

メロディセッテイ
1．チャクシンオン

2 で着信音を選び、機能/確定 を押す

現在選択されている着信音が表示され、着信音が聞けます。
⇒ 41 ページ「メロディ一覧」

チャクシンオン
ベル 1

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

構内交換機やターミナルアダプタなどに接続している場合で、着信音を「ベル 1」に設定しているときは、メニュー選択時に聞こえる「ベル 1」の音と異なるベル音が鳴ることがあります。

■ 子機の着信音を設定する

1 機能/確定 を押す

2 で「ﾁｬｸｼﾝｵﾝｾﾝﾀｸ」を選び、機能/確定 を押す

3 で着信音を選び、機能/確定 を押す

着信音は「ﾍﾞﾙ／ﾒﾛﾃﾞｨ 1／～／ﾒﾛﾃﾞｨ 3／曲名」から選びます。（曲名は、親機から読み込んだメロディがあるときのみ表示されます。）

- ﾒﾛﾃﾞｨ 1：
  「ｲﾌｳﾄﾞｳﾄﾞｳ」（威風堂々）
- ﾒﾛﾃﾞｨ 2：
  「ｼｷﾖﾘ［ﾊﾙ］」（四季より「春」）
- ﾒﾛﾃﾞｨ 3：
  「ﾊﾅﾉﾜﾙﾂ」（花のワルツ）

お買い上げ時、子機が着信音として利用できるのは「ベル／メロディ 1 ～ 3」のみです。「メロディ一覧」の曲を子機の着信音として設定する場合は、「子機にメロディを転送する」（⇒ 42 ページ「子機にメロディを転送する」）を行って親機からメロディを取り込んだ後、着信音を設定します。

■ 相手先ごとに着信音を変える

ナンバー･ディスプレイサービスを契約しているときは相手先ごとに着信音を設定することができます。

⇒ 62 ページ「親機の着信鳴り分けを設定する」

⇒ 62 ページ「子機の着信鳴り分けを設定する」

保留音を設定する

保留音の鳴りかたを設定します。ここで設定する保留音は親機、子機共通です。お買い上げ時の設定は「ハナノワルツ」です。

1 機能/確定 2ABC 8TUV 2ABC **を押す**

◆ **保留音の設定画面が表示されます。**

メロディセッテイ
2．ホリュウメロディ

2 **で保留音を選び、** 機能/確定 **を押す**

現在選択されている保留音が表示され、保留音が聞けます。保留音は「メロディ一覧」から選びます。

ホリュウメロディ
ハナノワルツ

ベル音（ベル 1～4）は、保留音に設定できません。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

メロディ一覧

本機では、下記のメロディが着信音や保留音として設定できます。

	曲名	ディスプレイ表示
1	アイネクライネ	ｱｲﾈｸﾗｲﾈ
2	愛の喜び	ｱｲﾉﾖﾛｺﾋﾞ
3	アヴェ・マリア	ｱｳﾞｪ･ﾏﾘｱ
4	仰げば尊し	ｱｵｹﾞﾊﾞﾄｳﾄｼ
5	威風堂々	ｲﾌｳﾄﾞｳﾄﾞｳ
6	大きな古時計	ｵｵｷﾅﾌﾙﾄﾞｹｲ
7	歓喜の歌（交響曲第９番）	ｶﾝｷﾉｳﾀ
8	ガボット	ｶﾞﾎﾞｯﾄ
9	きらきら星	ｷﾗｷﾗﾎﾞｼ
10	グリーンスリーブス	ｸﾞﾘｰﾝｽﾘｰﾌﾞｽ
11	ケンタッキーの我が家	ｹﾝﾀｯｷｰﾉﾜｶﾞﾔ
12	四季より「春」	ｼｷﾖﾘ ［ﾊﾙ］
13	シチリアーナ	ｼﾁﾘｱｰﾅ
14	主よ人の望みよ喜びよ	ｼｭﾖﾋﾄﾉﾉｿﾞﾐﾖ
15	小フーガト短調	ｼｮｳﾌｰｶﾞ
16	聖者の行進	ｾｲｼﾞｬﾉｺｳｼﾝ
17	ダッタン人の踊り	ﾀﾞｯﾀﾝｼﾞﾝ
18	ちょうちょう	ﾁｮｳﾁｮｳ
19	天国と地獄	ﾃﾝｺﾞｸﾄｼﾞｺﾞｸ
20	トルコ行進曲	ﾄﾙｺｺｳｼﾝｷｮｸ
21	ドナドナ	ﾄﾞﾅﾄﾞﾅ
22	ノクターン第２番	ﾉｸﾀｰﾝ
23	花	ﾊﾅ
24	花のワルツ	ﾊﾅﾉﾜﾙﾂ
25	春の声	ﾊﾙﾉｺｴ
26	ハッピーバースデイ	ﾊﾞｰｽﾃﾞｲ
27	プロムナード	ﾌﾟﾛﾑﾅｰﾄﾞ
28	メヌエット	ﾒﾇｴｯﾄ
29	諸人こぞりて	ﾓﾛﾋﾞﾄｺｿﾞﾘﾃ
30	別れの曲	ﾜｶﾚﾉｷｮｸ

子機にメロディを転送する

親機に登録されているメロディの中からお好きな曲を選んで、4 曲まで子機に登録することができます。登録されたメロディは子機の着信音として使用できます。(子機で使用する場合は、メロディは単音になります。)
メロディの登録は、子機側の操作で、1 曲ずつ行います。

注意

■ **メロディを登録した後で、着信音として選択する必要があります。(登録しただけでは、着信音として設定されません。)**
⇒ 40 ページ「子機の着信音を設定する」

1 子機の 機能/確定 を押す

2 (上下キー) で「ﾒﾛﾃﾞｨﾖﾐｺﾐ」を選び、機能/確定 を押す

3 (上下キー) で登録したいメロディを選び、機能/確定 を押す

着信音は「メロディ一覧」から選びます。
⇒ 41 ページ「メロディ一覧」

◆ **選んだメロディが再生されます。**

再生中のメロディを登録せず、新しくメロディを選び直すときは、(上下キー) を押すと、手順 3 に戻ります

4 機能/確定 を押す

すでに 4 曲登録しているときは、(上下キー) で上書きする曲名を選び、機能/確定 を押します。
着信音や着信鳴り分けに設定されているときは、「ｳﾜｶﾞｷ　1. ｽﾙ　2. ｼﾅｲ」から選択します。

◆ **メロディデータが読み込まれ、読み込んだメロディが再生されます。**
◆ **内線/クリア 保留 を押すと、読み込んだメロディがキャンセルされ、手順 1 に戻ります。**

5 機能/確定 を押す

◆ **メロディが登録されます。**
◆ **40 ページの手順で、子機の着信音を設定してください。**

子機で「ﾒﾛﾃﾞｨﾖﾐｺﾐ」を行ったときに「ｵﾔｷｼﾖｳﾁｭｳ」または「ｵﾔｷｦ　ｶｸﾆﾝ　ｼﾃｸﾀﾞｻｲ」と表示されたときは、親機が操作中でないか確認してください。

■ メロディを削除する

登録したメロディを削除したいときは、以下の手順で削除します。

(1) 機能/確定 を押す

(2) (上下キー) で「ﾁｬｸｼﾝｵﾝｾﾝﾀｸ」を選び、機能/確定 を押す

(3) (上下キー) で削除したいメロディを選び、内線/クリア 保留 を押す

◆ ディスプレイに以下の画面が表示されます。

```
ｼｮｳｷｮ ?
1. ｽﾙ   2. ｼﾅｲ
ﾊﾞﾝｺﾞｳﾆｭｳﾘｮｸ
```

◆ 着信音や着信鳴り分けに設定されているときは、以下の画面が表示されます。

着信音に設定されているとき	着信鳴り分けに設定されているとき
ﾁｬｸｼﾝｵﾝﾆｾｯﾃｲ ｻﾚﾃﾏｽ ｼｮｳｷｮ ? 1. ｽﾙ　2. ｼﾅｲ	ﾅﾘﾜｹﾆ ｾｯﾃｲ ｻﾚﾃﾏｽ ｼｮｳｷｮ ? 1. ｽﾙ　2. ｼﾅｲ

(4) ｱ1 を押す

◆ 選んだメロディが削除されます。

着信音として設定されているメロディが上書き(更新)されたときは、設定されていたメロディの代わりに上書きされたメロディが着信音として設定されます。

着信音として設定されているメロディが削除されたときは、削除されたメロディの代わりに着信音「ベル」が設定されます。

親機から読み込んだメロディ以外の着信音は削除できません。

削除されたメロディなど、子機に登録されていないメロディは着信音の選択メニューには表示されません。

モーニングアラームを設定する（子機）

モーニングアラームを 3 件まで設定することができます。

■ 設定する

1 機能/確定 を押す

2 ◯ で「ｱﾗｰﾑｾｯﾃｲ」を選び 機能/確定 を押す

3 ◯ で「ｱﾗｰﾑ 1」～「ｱﾗｰﾑ 3」を選び 機能/確定 を押す

4 ◯ で「ON」を選び 機能/確定 を押す

5 ◯ で 1 回または曜日を選び 機能/確定 を押す

- 「1 ｶｲ」：1 回のみメロディが鳴ります。鳴り終わると設定が OFF になります。
- 「ﾏｲﾆﾁ」：毎日指定した時刻にメロディが鳴ります。
- 「月～金」：月曜日から金曜日の間、指定した時刻にメロディが鳴ります。
- 「月～土」：月曜日から土曜日の間、指定した時刻にメロディが鳴ります。
- 「土、日」：土曜日と日曜日のみ、指定した時刻にメロディが鳴ります。
- 「月～日」：指定した曜日、時刻にメロディが鳴ります。

6 ダイヤルボタンでメロディを鳴らす時刻を指定して 機能/確定 を押す

時間は 24 時間制で入力します。

午後 3 時 45 分のときは ア1 JKLナ5 GHIタ4 JKLナ5 と入力し、機能/確定 を押します。

ディスプレイに ⏰ が表示されます。

7 ◯ でメロディを選び 機能/確定 を押す

⇒41 ページ「メロディ一覧」

選んだメロディが再生されます。

8 ◯ で音量を選び 機能/確定 を押す

- ◆「ｱﾗｰﾑ 2 ﾄｳﾛｸｼﾏｼﾀ」と表示されます。
- ◆ モーニングアラームが設定されて手順 3 の画面に戻ります。
- ◆ 設定を終了するときは 切 を押します。設定したあと、1 分間操作をしなくても待ち受け画面に戻ります。

液晶ディスプレイのコントラストを設定する

液晶ディスプレイが見にくいときは、液晶ディスプレイの見やすさ（コントラスト）を設定します。お買い上げ時は、「ウスク」に設定されています。

親機の液晶ディスプレイのコントラストを設定する

1 機能/確定 1ア 5ナJKL **を押す**

◆ コントラストの設定画面が表示されます。

キホン　セッテイ
5. ガメンノ　コントラスト

2 **で「コク」または「ウスク」を選び、機能/確定 を押す**

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

子機の液晶ディスプレイのコントラストを設定する

1 機能/確定 **を押す**

2 **で「ｶﾞﾒﾝﾉｺﾝﾄﾗｽﾄ」を選び、機能/確定 を押す**

3 **で設定を選ぶ**

コントラストは「1～7」から選びます。

ｺﾝﾄﾗｽﾄﾁｮｳｾｲ
4
←　→ﾃﾞﾁｮｳｾｲ

1 分間操作しないともとの画面に戻ります。

4 機能/確定 **を押す**

◆ 設定を終了します。

子機のバックライトを設定する

子機のバックライトを点灯させたままの状態にすることができます。

1 **待ち受け画面のときに、機能/確定 を 2 秒以上押す**

バックライトが点灯し、ディスプレイの表示が消えます。

操作パネルのいずれかのボタンを押す、または子機を充電器に戻すと、バックライトが消灯します。

第2章

電話

親機で電話をかける

電話をかける／受ける

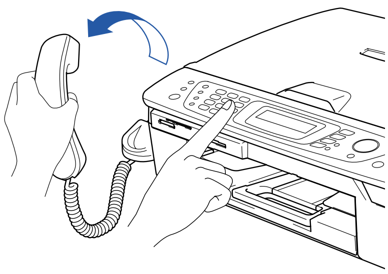
親機での基本的な電話のかけかたは以下のとおりです。

ダイヤルボタンでかける

1 **ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す**

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 **受話器をとり、0 〜 9 で相手の電話番号を押す**



◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

短縮ダイヤルで電話をかける

［短縮ダイヤル］

親機の電話帳に登録した短縮番号で、電話をかけることができます。

1 **ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す**

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 **受話器をとり （電話帳／短縮）を押す**

3 **＊ を押し、電話帳に登録した 2 桁の短縮番号を押す**

◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

短縮ダイヤルに登録した番号を忘れたときは、「電話帳リスト」を印刷して確認することができます。
⇒ 99 ページ「電話帳リストを印刷する」

最後にかけた相手にかける

［再ダイヤル（親機）］

親機で最後にかけた相手に、簡単に電話をかけることができます。

1 **ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す**

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 **受話器をとり、再ダイヤル／ポーズ を押す**

◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

受話器を置いたまま電話をかける

親機の受話器を置いたまま、電話をかけることができます。（相手が電話に出てから、受話器を取ります。）

1 **ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す**

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 **オンフック を押し、相手の電話番号を押す**

3 **相手が出たら、受話器を取る**

◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

操作を途中でやめるとき、かけ直すときは、もう一度 オンフック を押します。

電話帳で検索してかける

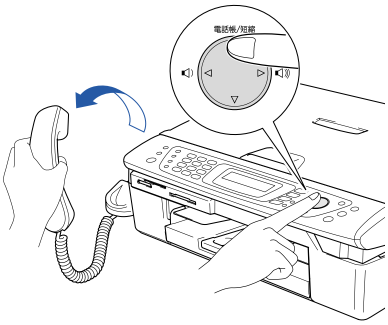
【電話帳検索（親機）】

親機の電話帳に登録した電話番号から相手を検索して電話をかけます。（⇒ 96 ページ「親機の電話帳に登録する」）

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 受話器をとり、（電話帳 / 短縮）を押す



3 相手の名前を検索する

A) アイウエオ順に検索するとき

を押すと、「カナ（五十音順）→アルファベット→数字→記号→名前を登録していない電話番号」の順に表示されます。

ア行〜ワ行ごとに検索したいときは、検索したい行の表記されたダイヤルボタンを押し、相手の名前を検索します。

例）「シミズ」を検索したいときは、3 サ DEF を押します。→「サ行」の先頭となる相手先が画面に表示されます。

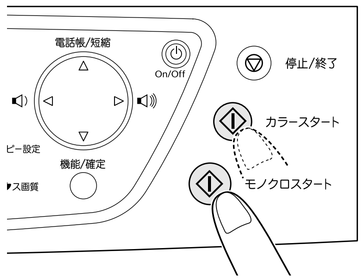
B）短縮番号順に検索するとき

を押すと短縮番号順に表示されます。

ダイヤルボタンを使って、該当する短縮番号の近くを表示させることができます。

例）53 番の短縮番号に登録した相手を検索する場合 5 ナ JKL を押して、を数回押すと 53 番が表示されます。

4 モノクロスタート または カラースタート を押す



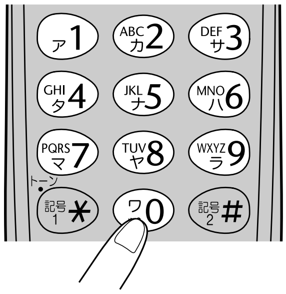
◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

子機で電話をかける

子機での基本的な電話のかけかたは以下のとおりです。

ダイヤルボタンでかける

1 充電器から子機をとり、ワ0 〜 WXYZラ9 で相手の電話番号を押す



◆ 通話が終わったら子機を充電器に戻します。
（または 切 を押します。）

最近かけた相手にかける

［発信履歴］

子機で最近かけた相手先に、簡単に電話をかけることができます。

1 充電器から子機をとり、切 を押す

2 外線 が消灯していることを確認し、発信履歴/P/文字切替 を押す

◆ 最近かけた相手先が表示されます。

記憶している電話番号は最新の 10 件です。

3 ▲▼ で最近かけた相手を選び、外線 を押す

充電器に置いているときは、充電器から子機をとっても電話をかけることができます。

◆ 通話が終わったら子機を充電器に戻します。
（または 切 を押します。）

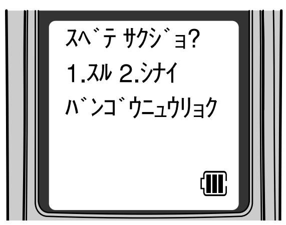
■ 発信履歴を個別に削除する

発信履歴を削除したいときは、発信履歴を表示しているときに、▲▼ で相手先を選んで 内線/クリア 保留 を押してください。

■ 発信履歴をすべて削除する

機能/確定 を押し、▲▼ で「ﾊｯｼﾝﾘﾚｷ ｸﾘｱ」を選び、機能/確定 を押します。

以下の確認画面が表示されたら、ア1 を押します。



最後にかけた相手にかける

【再ダイヤル（子機）】

子機で最後にかけた相手に、簡単に電話をかけることができます。

1 充電器から子機をとり、 (発信履歴/P/文字切替) を押す

子機を充電器から外していて (外線) が点灯していないときは、(外線) を押して点灯させます。

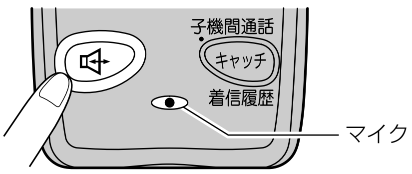
◆ 通話が終わったら子機を充電器に戻します。（または (切) を押します。）

子機を置いたまま電話をかける

【スピーカーホン通話】

充電器や台の上に子機を置いたまま、電話をかけて、通話することができます。

1 (スピーカー) を押し、相手の電話番号を押す



◆ 相手が出たら、マイクに向かって話します。

◆ 通話が終わったら (切) を押します。

まわりの騒音などによって声が聞き取りにくいときは、子機を充電器からとって話してください。

操作を途中でやめるとき、かけ直すときは、(切) を押します。

最近かかってきた相手に電話をかける

ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているときは、子機の着信履歴から相手先を選んで電話をかけることができます。
⇒ 67 ページ「子機の着信履歴から電話をかける」

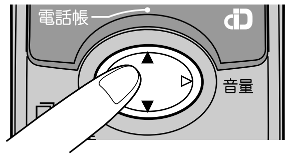
記憶している電話番号は最新の 30 件です。

電話帳で検索してかける

【電話帳検索（子機）】

子機の電話帳に登録した電話番号から相手を検索して電話をかけます。（⇒ 100 ページ「子機の電話帳に登録する」）

1 充電器から子機をとり、 (▲) または (▼) を押す



2 (▲▼) で相手の名前を検索し、(外線) を押す

「カナ→アルファベット→数字→記号→名前を登録していない電話番号」の順に表示されます。

登録した番号が 1 つしかない場合は、(外線) を押すと電話がかかります。

ダイヤルボタンで相手の名前（読み仮名）の最初の 1 字（かな）を入力し、(▲▼) を押すと入力した 1 字以降の電話番号のリストが表示されます。

3 電話番号 1 または 2 のどちらかの番号を (▲▼) で選び、(外線) を押す

子機の電話帳では、1 件につき 2 つの電話番号を登録することができます。⇒ 100 ページ「子機の電話帳に登録する」

通話中に電話帳を表示させた場合は (内線/クリア 保留) で待ち受け画面に戻ります。

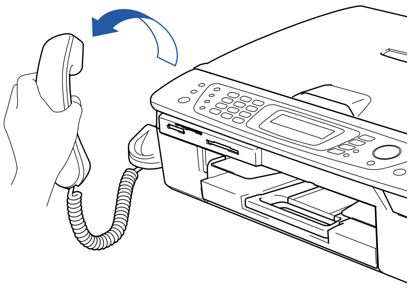
◆ 通話が終わったら子機を充電器に戻します。（または (切) を押します。）

電話を受ける

親機・子機での基本的な電話の受けかたは以下のとおりです。

親機で電話を受ける

1 電話が鳴ったら、受話器を取って受ける

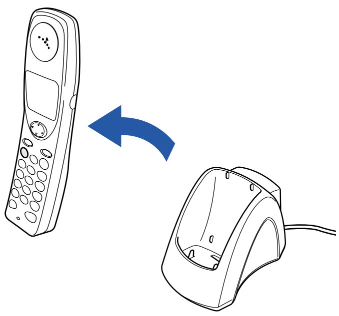


◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

子機で電話を受ける

1 電話が鳴ったら、充電器から子機をとる

子機を充電器に置いていないときは、(外線) を押します。



◆ 通話が終わったら子機を充電器に戻します。
(切) を押しても通話が終了します。

内線通話をする　内　線

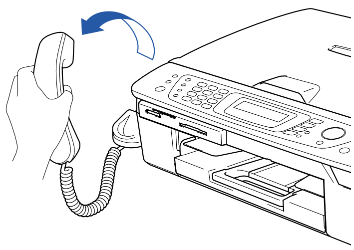
親機から子機へ、子機から親機へ、子機から子機へ内線電話をかけることができます。また、親機から子機へ呼びかけることができます。

親機から子機へかける

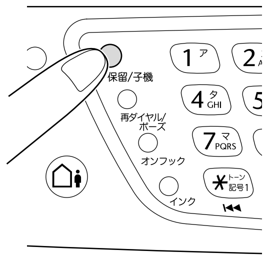
1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

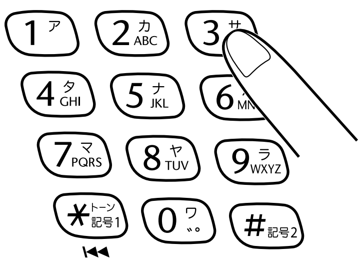
2 受話器をとる



3 親機の 保留/子機 を押す



4 親機で通話したい子機の内線番号を押す

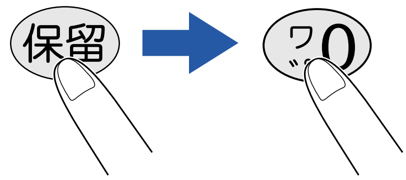


◆ 子機の内線着信音が鳴ります。子機側で 内線/クリア 保留 または 外線 を押す、または充電器から子機をとると通話できます。

◆ 通話が終わったら受話器を戻します。

子機から親機へかける

1 子機を充電器からとり、内線/クリア 保留 を押し、0 を押す



◆ 親機の内線着信音が鳴ります。親機側の受話器を取ると通話できます。



◆ 通話が終わったら子機を充電器に戻します。（または 切 を押します。）

内線通話中に外線がかかってきたときは、親機の着信音が鳴り、内線通話は自動的に終了します。このとき、親機のディスプレイに「ジュワキヲ オイテクダサイ」と表示されています。親機の受話器を戻して、もう一度受話器をとると外線と電話がつながります。

■ 親機と子機の内線番号について

親機と子機の内線番号は、以下のように設定されています。

内線番号 / 機種	0	1	2	3	4
MFC-615CL	親機	子機 1	増設子機 2	増設子機 3	増設子機 4

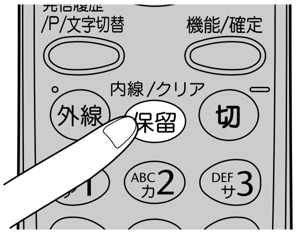
子機から子機へかける

[簡易子機間通話]

子機を 2 台以上使用しているとき、子機同士でトランシーバーのように交互に通話することができます。（外線通話中でも、通話を保留にして子機間通話することができます。⇒56 ページ「子機から子機へ電話を取り次ぐ」）

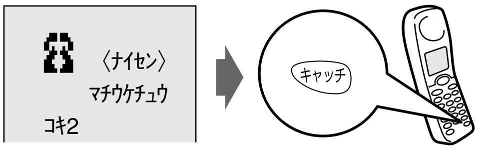
■ 子機 1（電話をかける側）

1 子機を充電器からとり、内線/クリア 保留 を押す

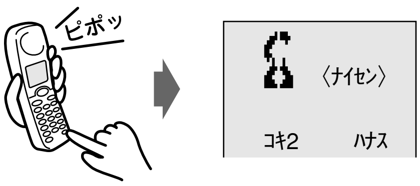


2 呼び出したい子機の内線番号（例 ABC カ 2 ）を押す

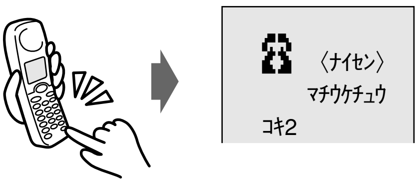
3 ディスプレイに「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」と表示されたら キャッチ を押す



4 「ピポッ」と音が鳴り、ディスプレイに「ﾊﾅｽ」と表示されたら、子機 2 へ話をする



キャッチ を押すと子機 1、子機 2 とも「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」になります。



5 子機 2 と通話をやめるときは、切 を押す

■ 子機 2（電話をうける側）

- ◆ 子機 2 の内線着信音が鳴ります。
- ◆ 子機 2 を充電器からとると、「ピロリッ」という音が鳴り、子機 1、子機 2 とも「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」になります。（充電器から外しているときは 内線/クリア 保留 または 外線 を押します。）

- ◆ 子機 2 では「ﾖﾋﾞﾀﾞｼ」と表示されます。

- ◆ 子機 2 から子機 1 へ話をするときは、「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」と表示されているときに子機 2 側の キャッチ を押して、手順 4 と同様に話をします。

> 親機・子機の内線番号について ⇒51 ページ「内線通話をする」

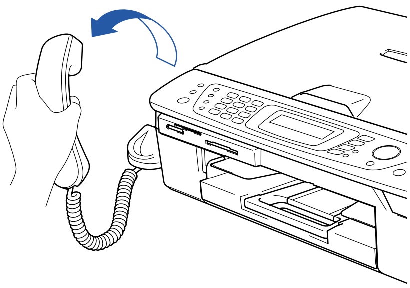
> 電波状態がよくない場合、子機間通話中に待ち受け状態に戻ったり、接続できないことがあります。このときは子機間通話をやり直してください。

親機から子機へ呼びかける

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

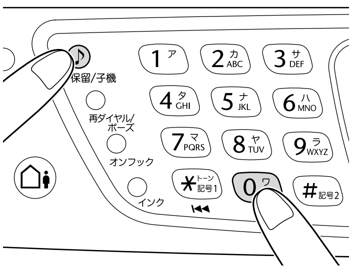
◆ ファクスモードに切り替わります。

2 受話器をとる



3 親機の 保留/子機 を押し、0 を押す

特定の子機に呼びかけるときは、子機の内線番号を押してから 0 を押します。



4 呼びかける

親機

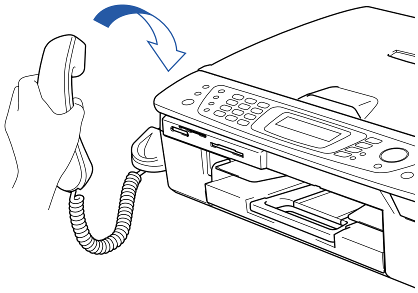


子機



◆ 呼びかけられた子機のスピーカーホンから声が聞こえます。

5 呼びかけが終わったら、受話器を置く



親機・子機の内線番号について ⇒51 ページ「親機と子機の内線番号について」

通話中にできること

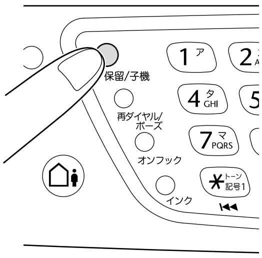
通話中

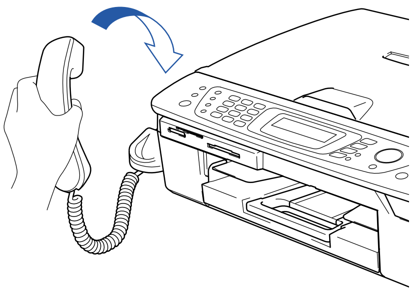
本機で通話しているときは、通話を録音したり、保留にしたり、子機に取り次いだりすることができます。

親機の通話を保留にする

相手にちょっと待って欲しいとき、通話を保留できます。
（保留にしている間は保留メロディが流れます。）

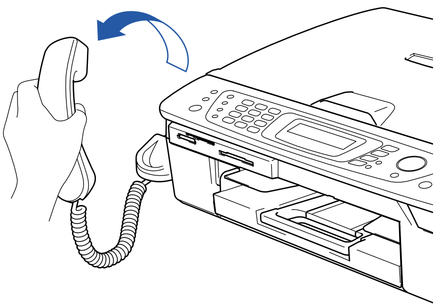
1 親機で通話中に 保留/子機 を押し、受話器を置く





◆ こちらの声が相手に聞こえなくなり、保留メロディが鳴ります。（受話器を置かなくても通話は保留されています。）

2 通話に戻るときは、もう一度受話器をとる



受話器を置かなかったときは、もう一度 保留/子機 を押すと通話に戻ることができます。

子機の通話を保留にする

相手にちょっと待って欲しいとき、通話を保留できます。
（保留にしている間は保留メロディが流れます。）

1 子機で通話中に（保留）を押す



◆ こちらの声が相手に聞こえなくなり、保留メロディが鳴ります。

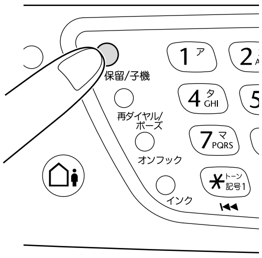
2 通話に戻るときは、もう一度（保留）を押す



親機から子機へ電話を取り次ぐ

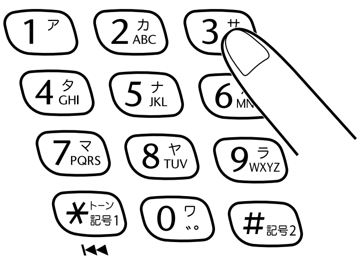
親機で受けた電話を子機に取り次ぎます。

1 通話中に 保留/子機 を押す



◆ 外の相手との通話が保留になります。

2 取り次ぐ子機の内線番号を押す

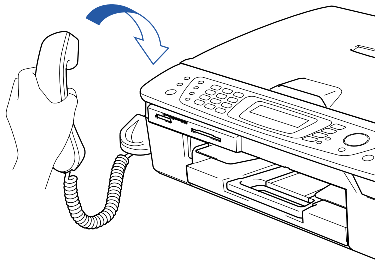


◆ 子機の呼出音が鳴ります。呼び出している子機を充電器から取るか、内線/クリア 保留 を押すと親機と通話できます。

呼び出している子機が出ないときなど、保留している相手ともう一度話すときは 保留/子機 を押します。

親機・子機の内線番号について ⇒51 ページ「親機と子機の内線番号について」

3 子機の相手に電話を取り次ぐことを伝えて、受話器を置く



◆ 子機と外の相手が通話できるようになります。

取り次ぎをやめるときは子機で 切 を押すと外の相手と親機が通話できるようになります。

子機から親機へ電話を取り次ぐ

子機で受けた電話を親機に取り次ぎます。

1 通話中に 内線/クリア（保留） を押す



◆ 外の相手との通話が保留になります。

2 親機の内線番号（0）を押す

◆ 親機の呼出音が鳴ります。親機側で受話器をとると子機と通話できます。

> 親機が出ないときなど、外の相手ともう一度話すときは（切）を押して呼出を中止し、（外線）を押します。

3 親機の相手に電話を取り次ぐことを伝えて（切）を押す

◆ 親機と外の相手が通話できるようになります。

> 取り次ぎをやめるときは親機の受話器を置くと外の相手と子機が通話できるようになります。

子機から子機へ電話を取り次ぐ

子機を増設している場合、子機で取った電話を別の子機にトランシーバー方式で取り次ぎます。ここでは「子機 1 で受け、子機 2へ取り次ぐ場合」の例で、説明しています。

1 通話中に 内線/クリア（保留） を押す



◆ 外の相手との通話が保留になります。

2 取り次ぐ子機の内線番号（ABC カ2）を押す

◆ 子機2を充電器からとるか、内線/クリア（保留）を押すと、子機 1、子機 2 のディスプレイに「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」と表示されます。

> 呼び出している子機が出ないときなど、外の相手ともう一度話すときは（切）を押して呼出を中止し、（外線）を押します。

3 ディスプレイに「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」と表示されたら、子機 1 の（ｷｬｯﾁ）を押す

4 「ピポッ」と音が鳴り、子機 1 のディスプレイに「ﾊｲｽ」と表示されたら、取り次ぐ先の相手に電話を取り次ぐことを伝える

> 取り次ぎをやめるときは、（ｷｬｯﾁ）を押し、ディスプレイに「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」と表示されているときに、子機 1 で（外線）を押します。外の相手と子機 1 が通話できるようになります。
>
> 子機 2 から子機 1 へ話しかけるときは、「ﾏﾁｳｹﾁｭｳ」表示中に子機 2 の（ｷｬｯﾁ）を押します。

5 取り次ぎ内容を伝えたら、（切）を押す

◆ 取り次ぎ先の子機 2 と外の相手が通話できるようになります。

> 親機・子機の内線番号について ⇒51 ページ「親機と子機の内線番号について」

用件を伝えずに電話を取り次ぐ

電話を簡易的に取り次ぐことができます。

■ 親機から子機へ

1 電話中に （保留/子機） を押す

◆ 外の相手との通話が保留になります。

2 親機の受話器を置く

3 充電器から子機をとる（充電器に置いていないときは （外線） を押す）

◆ 子機と外の相手が通話できるようになります。

■ 子機から親機へ

1 電話中に （内線/クリア 保留） を押す

◆ 外の相手との通話が保留になります。

2 子機を充電器に戻す

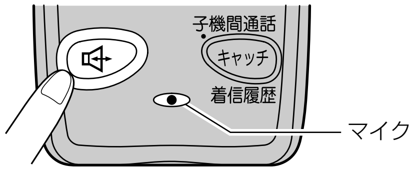
3 親機の受話器をとる

◆ 親機と外の相手が通話できるようになります。

子機でスピーカーホン通話に切り替える

通常の通話とスピーカーホンの通話を切り替えます。スピーカーホン通話に切り替えると、子機のスピーカーから相手の声が聞こえ、子機を置いたまま通話することができます。

1 通話中に（スピーカーホン）を押す



◆ スピーカーカーホンによる通話になります。

2 スピーカーホンの通話をやめるときは、もう一度（スピーカーホン）を押す

通話を録音する

通話の内容を録音できます。（親機のみの機能です。）

注意

■ 録音時間は 機能/確定 2カ ABC 9ラ WXYZ 2カ ABC「ロクオン ジカン」で設定できます。⇒106 ページ「メッセージの録音時間を設定する」

1 親機で通話中に 再生/録音 を押す

2 録音をやめるときは 停止/終了 を押す

- 録音した内容は留守録メモリーに記憶されます。
- 設定した録音時間が過ぎると録音は中止されます。
- 録音した内容を聞くときは、受話器を置いて、再生/録音 を押します。

プッシュホンサービスを利用する

プッシュ回線をお使いの場合は、プッシュホンサービスの電話番号をダイヤルするだけで、サービスを利用できます。
ダイヤル回線をお使いの場合は、プッシュホンサービスの電話番号をダイヤルする前に、トーンボタンを押してください。
※ ダイヤルしたときに「ピッポッパ」と音がするのがプッシュ回線、音がしないのがダイヤル回線です。

- プッシュホンサービスには、交通機関やチケットの予約、銀行の残高照会など、さまざまな種類があります。

1 受話器をとり、各種サービスの電話番号をダイヤルする

2 「ダイヤル回線」を使用しているとき、

親機の場合は、（＊ トーン 記号1）を押す

子機の場合は、（トーン 記号1 ＊）を押す

3 サービスの指示にしたがってダイヤルボタンを押す

キャッチホンサービスを利用する　オプションサービス

本機では、電話会社（NTT など）との契約によって「キャッチホンサービス」をご利用いただくことができます。

キャッチホン／キャッチホン II は、外線通話中に別の電話やファクスを受けられる、電話会社のサービスです。サービスの詳細についてはご利用の電話会社にお問い合わせください。

注意

- 「キャッチホン／キャッチホン II」を利用するには、ご利用の電話会社との契約が必要です。（有料）
- ISDN 回線を利用しているときは、ターミナルアダプタのデータ設定が必要です。
- ブランチ接続（並列接続）をしているときは、キャッチホンが正常に動作しません。
- 電話回線にガス検針器やセキュリティ装置などが接続されている場合は、誤動作することがあります。
- ファクスの送信中や受信中にキャッチホンを受けると、画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像の乱れが気になる場合は「キャッチホン II」のご利用をおすすめします。

キャッチホンで電話を受けた場合

1 「プップッ」と聞こえたら 消去/キャッチ（キャッチ）を押す

◆ 新しくかかってきた相手の声が聞こえます。
◆ 待たせている相手の方には保留メロディが流れます。

2 新しくかかってきた相手と通話する

3 新しくかかってきた相手との通話を終えるときは、消去/キャッチ（キャッチ）を押す

◆ 最初の相手に戻ります。

消去/キャッチ（キャッチ）を押すごとに、通話の相手が切り替わります。

キャッチホンを受けなかったときは、相手が電話を切った後もしばらくキャッチホンの着信音が鳴り続けることがあります。

キャッチホンでファクスを受けた場合

1 「プップッ」と聞こえたら 消去/キャッチ（キャッチ）を押す

◆ 「ポーポー」という音が聞こえます。
◆ 待たせている相手の方には保留メロディが流れます。

2 もう一度、消去/キャッチ（キャッチ）を押し、最初の相手に戻る

◆ 最初の相手につながります。

3 手短に通話を終えて、消去/キャッチ（キャッチ）を押す

◆ キャッチの相手（ファクス）につながります。

注意

- ファクスを受ける場合は、最初の相手に戻ってから、なるべく手短に話を終えてください。会話が長くなるとファクスが受信できなくなることがあります。
- 受話器を戻したり、子機の（切）を押さないでください。ファクスを受信できなくなります。

4 親機の モノクロスタート または カラースタート を押し、2（2．ジュシン）を押す

5 ファクスの受信が終わったら、受話器を戻す

親切受信を「On」に設定していると、消去/キャッチ（キャッチ）を押して「ポーポー」ときこえたときに自動的にファクスを受信することがあります。（このときは、受信しおわるまで受話器を戻したり、子機の（切）を押さないでください。）自動的にファクスを受信したくないときは親切受信を「Off」にしてください。⇒ 88 ページ「電話に出ると自動的に受ける」

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

本機では、電話会社（NTT など）との契約によって「ナンバー・ディスプレイサービス」をご利用いただくことができます。

ナンバー・ディスプレイサービスとは

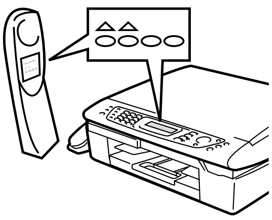
電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示する、電話会社のサービスです。サービスの詳細についてはご利用の電話会社にお問い合わせください。

注意

- **本機の設定だけでは、「ナンバー・ディスプレイサービス」は利用できません。ご利用の電話会社との契約が必要です。（有料）**
- **ISDN 回線を利用しているときは、ターミナルアダプタのデータ設定が必要です。**
- **構内交換機（PBX）に接続しているときは、構内交換機（PBX）がナンバー・ディスプレイに対応していなければ利用できません。**
- **ブランチ接続（並列接続）をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。**
- **電話回線にガス検針器やセキュリティ装置などが接続されている場合は、誤動作することがあります。**

■ 電話番号表示機能

電話がかかってくると、相手の電話番号が液晶ディスプレイに表示されます。



■ 名前表示機能

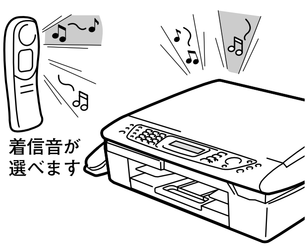
親機と子機の電話帳に登録してある相手から電話がかかってくると、相手の名前が液晶ディスプレイに表示されます。



■ 着信音鳴り分け機能

電話番号ごとに着信音や着信先（親機だけ、子機だけなど）を指定できます。
着信音は、次の中から指定して登録します。

- 記憶されているベル音（親機 4 種類、子機 1 種類）
- 固定メロディ（親機 30 曲、子機 3 曲）
- 親機から読み込んだメロディ（子機 4 曲）



■ 迷惑電話防止／非通知着信拒否／公衆電話拒否機能

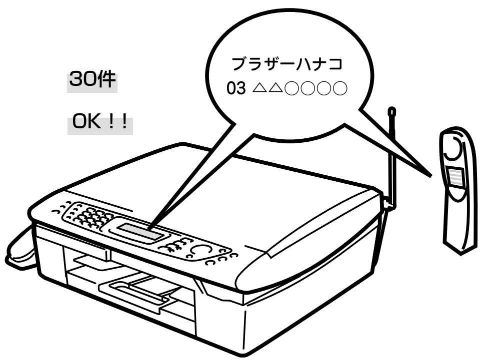
迷惑電話などの受けたくない電話がかかってきたときに、着信音が鳴らないように設定できます。
また、相手の電話番号が非通知、または公衆電話の場合、着信を拒否し、お断りメッセージを流します。
※ISDN 回線でご利用のターミナルアダプタによっては、着信を拒否できない場合があります。



■ 着信履歴機能

電話がかかってくると、相手の電話番号を記録します。（着信履歴は 30 件まで記録できます。31 件以上になると、古い順に削除されます。）記録した電話番号は次のように活用できます。

- 液晶ディスプレイに表示する
- 「着信履歴」として印刷する（親機のみ）
- 親機または子機の電話帳に登録する
- 記録した電話番号に電話をかける（子機のみ）



ナンバー・ディスプレイサービスを設定する

電話会社とのご契約後、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは「On」に、利用しないとき、または利用を一時的に中止するときは「Off」に設定します。
「On」に設定しているときは、「着信鳴り分け」「迷惑電話防止」「着信拒否」「着信拒否モニター」「キャッチホン・ディスプレイ」などが設定できます。また、「着信履歴」を表示したり、「着信履歴リスト」を印刷することができます。お買い上げ時は、ナンバー・ディスプレイ「On」に設定されています。

注意

- ■「ナンバー・ディスプレイ」をご利用いただくためには、電話会社（NTT など）との契約が必要です（有料）。契約していない場合は「Off」にしてください。
- ■ ナンバー・ディスプレイサービスを契約されている場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイ」の設定を「On」にしてください。「Off」に設定すると、電話を受けたとき、すぐに電話が切れてしまう場合があります。
- ■ 転送電話など同時に利用できないサービスがあります。
- ■ ISDN 回線を利用されているときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータの設定が必要です。
- ■ IP 電話による発信や着信は、契約しているプロバイダや、接続している機器により、ナンバー・ディスプレイの動作が異なります。ご不明な点は、お客さまが契約しているプロバイダ、接続している機器メーカーへお問い合わせください。
- ■ 構内交換機（PBX）に接続しているときは、構内交換機（PBX）がナンバー・ディスプレイサービスに対応していなければ、利用できません。
- ■ ブランチ接続（並列接続）をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
- ■ 電話回線にガス検針器やセキュリティ装置などが接続されている場合、誤動作することがあります。

1 機能/確定 0 6 1 **を押す**

◆ ナンバー・ディスプレイの設定画面が表示されます。

```
ナンバー　ディスプレイ
1.ナンバー　ディスプレイ
```

2 （上下キー）**でナンバー・ディスプレイの設定を選ぶ**

設定は「On」または「Off」から選びます。

- ●「On」：
  ナンバー・ディスプレイが使用できます。（別途、電話会社との契約が必要です）。
- ●「Off」：
  ナンバー・ディスプレイが使用できなくなります。

3 機能/確定 **を押す**

◆「ウケツケマシタ」が表示されます。

4 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ 電話がかかってきたときは

(A) ナンバー・ディスプレイを設定しているとき

電話がかかってくると、着信の設定（着信モード、着信音の回数）に関係なく、相手の名前が表示されます。（電話帳に名前を登録していないときは、電話番号が表示されます。）

親機

```
ブラザー　タロウ
```

子機

```
<ｶﾞｲｾﾝ>
ﾁｬｸｼﾝ
ﾌﾞﾗｻﾞｰ ﾀﾛｳ
```

(B) その他の表示例

- **ﾋﾂｳﾁ（非通知）**
  相手が電話番号非通知契約のとき、電話番号の先頭に「184」を付けて電話をかけてきたとき
- **ｺｳｼｭｳﾃﾞﾝﾜ（公衆電話）**
  公衆電話からかけてきたとき
- **ﾋｮｳｼﾞｹﾝｶﾞｲ（表示圏外）**
  相手がサービス対象地域外から電話をかけてきたとき、サービス未実施の CATV 電話サービスからかけてきたとき
- **161（F ネット）**
  F ネットで FAX を受信したとき

- 「Off」に設定しているときは、「着信鳴り分け」「着信拒否」「着信拒否モニター」などのメニューは表示されません。
- 本機はネーム・ディスプレイサービスには対応していません。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、着信回数を 3 回以上に設定してください。2 回以下に設定していると、子機のディスプレイに相手先の電話番号が表示できないことがあります。
- 「186」または「184」などを付けて電話帳に登録するときは、同一市内であっても必ず市外局番を付けて電話番号を登録してください。市外局番を付けずに登録すると、着信時に相手の名前が表示されなかったり、着信鳴り分けができなくなります。
  例）○186 XXX XXX　　XXXX
  　　（市外局番）（市内局番）（相手先番号）
  　　×186 XXX XXXX
  　　（市内局番）（相手先番号）

相手によって着信音を変える

[着信鳴り分け]

ナンバー・ディスプレイサービスの設定を「On」にしているときは、かけてきた相手によって着信音を変えたり、着信音を鳴らす電話機（着信先）を指定したりすることができます。

■ 親機の着信鳴り分けを設定する

お買い上げ時は、「スベテ」「ベル 1 」に設定されています。

1 機能/確定 0 6 2 を押す

◆ 着信鳴り分けの設定画面が表示されます。

ナンバー　ディスプレイ
2. チャクシンナリワケ　セッテイ

2 で着信音を鳴り分けさせたい電話番号を選び、機能/確定 を押す

3 で着信先を選び、機能/確定 を押す

着信先は「スベテ／オヤキ／コキ 1 ／…／コキ 4 ／ファクス／メイワクシテイ」から選びます。

- 「スベテ」:
  親機、子機ともに着信音が鳴ります。
- 「オヤキ」:
  親機のみ着信音が鳴ります。
- 「コキ 1 ／…／コキ 4 」:
  指定した子機のみ着信音が鳴ります。
- 「ファクス」:
  着信音が鳴らず、自動的にファクスを受信します。
- 「メイワクシテイ」:
  着信音が鳴りません。⇒ 63 ページ「迷惑電話を防止する」

「スベテ」「オヤキ」を選んだ場合　⇒ 4 へ

「ファクス」「メイワクシテイ」「コキ 1 ～ 4」を選んだ場合　⇒ 5 へ

4 で着信音を選び、機能/確定 を押す

⇒ 41 ページ「メロディ一覧」

5 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

着信先に「コキ」または「スベテ」を指定した場合、子機の着信音は子機で設定します。
⇒ 40 ページ「子機の着信音を設定する」

■ 子機の着信鳴り分けを設定する

お買い上げ時は、「ベル」に設定されています。

1 機能/確定 を押す

2 で「ﾁｬｸｼﾝﾅﾘﾜｹ」を選び、機能/確定 を押す

◆ 着信鳴り分けの設定画面が表示されます。

[ﾒﾆｭｰ] ▼▲
■ﾁｬｸｼﾝ ﾅﾘﾜｹ
ﾒﾛﾃﾞｨ ｲﾖﾐｺﾐ

3 で着信音を鳴り分けさせたい相手先を選び、機能/確定 を押す

選んだ相手先に電話番号が 2 つ登録されている場合 ⇒ 4 へ

電話番号が 1つしか登録されていない場合 ⇒ 5 へ

4 で着信音を鳴り分けさせたい電話番号を選び、機能/確定 を押す

5 で着信音を選び、機能/確定 を押す

着信音は「ﾍﾞﾙ／ﾒﾛﾃﾞｨ 1 ／～／ﾒﾛﾃﾞｨ 3 ／曲名」から選びます。（曲名は、親機から読み込んだメロディがあるときのみ表示されます。）

- ﾒﾛﾃﾞｨ 1 :「ｲﾌｳﾄﾞｳﾄﾞｳ」（威風堂々）
- ﾒﾛﾃﾞｨ 2 :「ｼｷﾖﾘ［ﾊﾙ］」（四季より「春」）
- ﾒﾛﾃﾞｨ 3 :「ﾊﾅﾉﾜﾙﾂ」（花のワルツ）

6 切 を押す

◆ 設定を終了します。

迷惑電話を防止する

[迷惑電話]

ナンバー・ディスプレイサービスの設定を「On」にしているときは、迷惑電話などの受けたくない電話がかかってきたときに、着信音が鳴らないように設定できます。

1 機能/確定 0 6 2 **を押す**

◆ **着信鳴り分けの設定画面が表示されます。**

ナンバー　ディスプレイ
2. チャクシンナリワケ　セッテイ

2 **で着信音を鳴らしたくない電話番号を選び、機能/確定 を押す**

3 **で「メイワクシテイ」を選び、機能/確定 を押す**

「スベテ／オヤキ／コキ 1 ／…／コキ 4 ／ファクス／メイワクシテイ」から選びます。

4 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

迷惑指定を設定している相手から電話がかかってきた場合、相手には呼出音が聞こえています。

番号非通知の電話を拒否する

[非通知着信拒否]

ナンバー・ディスプレイサービスの設定を「On」にしているときは、電話番号非通知でかけてきている電話の着信を拒否してお断りメッセージを流すことができます。
お買い上げ時は、「Off」に設定されています。

1 機能/確定 0 6 3 **を押す**

◆ **非通知着信拒否の設定画面が表示されます。**

ナンバー　ディスプレイ
3. ヒツウチ　チャクシンキョヒ

2 **で「On」を選び、機能/確定 を押す**

設定は、「On ／ Off」から選びます。

- 「On」：
  番号非通知の電話の着信を拒否します。
- 「Off」：
  番号非通知の電話も着信します。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ 非通知着信拒否を設定しているときは

(A) 番号非通知の電話がかかってきたとき

親機が着信音を鳴らさずに電話を受け、「恐れ入りますが、電話番号の前に 186 をつけて電話番号を通知しておかけ直しください。」というメッセージを 3 回再生した後、自動的に電話を切ります。
※ 着信拒否メッセージは、親機のスピーカーから聞くことができます。⇒64 ページ「着信拒否モニターを設定する」



(B) 番号非通知のファクスが送られてきたとき

親機が着信音を鳴らさず、自動的に電話を切ります。ファクスは受信しません。

公衆電話からの着信を拒否する

[公衆電話拒否]

ナンバー・ディスプレイサービスの設定を「On」にしているときは、公衆電話からの着信を拒否して、お断りメッセージを流すことができます。
お買い上げ時は、「Off」に設定されています。

1 機能/確定 0 6 4 **を押す**

◆ **公衆電話着信拒否の設定画面が表示されます。**

ナンバー　ディスプレイ
4. コウシュウデンワキョヒ

2 **で「On」を選び、** 機能/確定 **を押す**

設定は、「On ／ Off」から選びます。

- 「On」：
  公衆電話からの着信を拒否します。
- 「Off」：
  公衆電話からも着信します。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ 公衆電話着信拒否を設定しているときは

(A) 公衆電話から電話がかかってきたとき

親機が着信音を鳴らさずに電話を受け、「公衆電話からおかけになった電話は、都合によりお受けできません。」というメッセージを 3 回再生した後、自動的に電話を切ります。
※ 着信拒否メッセージは、親機のスピーカーから聞くことができます。⇒64 ページ「着信拒否モニターを設定する」



(B) 公衆電話からファクスが送られてきたとき

親機が着信音を鳴らさず、自動的に電話を切ります。ファクスは受信しません。

着信拒否モニターを設定する

[着信拒否モニター]

ナンバー・ディスプレイサービスの設定を「On」にしているときは、非通知着信拒否または公衆電話拒否のときの着信拒否メッセージを本機のスピーカーから聞くことができます。
お買い上げ時は、「Off」に設定されています。

1 機能/確定 0 6 5 **を押す**

◆ **着信拒否モニターの設定画面が表示されます。**

ナンバー　ディスプレイ
5. チャクシンキョヒモニター

2 **で「On」を選び、** 機能/確定 **を押す**

設定は、「On ／ Off」から選びます。

- 「On」：
  着信を拒否するメッセージが本機のスピーカーから聞こえます。
- 「Off」：
  着信を拒否するメッセージは聞こえません。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

スピーカーから着信拒否メッセージが聞こえている間に受話器をとると、電話に出ることができます。

親機の着信履歴を利用する

【着信履歴（親機）】

親機では、着信履歴を利用して電話帳に電話番号を登録したり、着信履歴を印刷することができます。

注意

- 「ナンバー・ディスプレイサービス」の契約をしていないときは、「着信履歴」は使えません。（「チャクシンガアリマセン」と表示されます。）
- 電話帳に同じ番号や同じ相手先名がすでに登録されていても、重複して登録されます。

■ 親機の着信履歴を電話帳に登録する

1 機能/確定 2カABC 7マPQRS を押す

◆ 最新の着信履歴が表示されます。

```
30) 12／31　15：40
012345678
```

着信履歴は最新の 30 件が記録されています。

2 （カーソルキー）で電話帳に登録したい電話番号を選び、機能/確定 を押す

◆ 電話帳登録画面が表示されます。

```
30) 12／31　15：40
ナマエ：
```

◆ 登録可能な件数を超えた場合は、エラー音が鳴り、「トウロクガ　イッパイデス」と表示されます。

3 登録したい相手先の名前を入力し、機能/確定 を押す

⇒ 182 ページ「文字の入れかた（変更のしかた）」

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ 親機の着信履歴を印刷する

1 機能/確定 5ナJKL 6ハMNO を押す

◆ 着信履歴の印刷を設定する画面が表示されます。

```
レポート　インサツ
6. チャクシンリレキ　リスト
```

2 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ 着信履歴が印刷されます。

■ 親機の着信履歴を削除する

1 機能/確定 2カABC 7マPQRS **を押す**

◆ 最新の着信履歴が表示されます。

```
30）12／31　15：40
ブラザー　ハナコ
```

着信履歴は最新の 30 件が記録されています。
（古い順に、自動的に削除されます。）

2 ▲▼ **で削除したい着信履歴を選び、**
消去/キャッチ **を押す**

◆ 削除を確認する画面が表示されます。

```
ショウキョシマスカ？
1.ショウキョ　2.チュウシ
```

3 1ア **を押す**

◆ 指定した着信履歴を削除し、一つ前の（より古い）着信履歴が繰り上がって表示されます。

削除を中止するときは、2カABC を押します。

4 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

子機の着信履歴を利用する

[着信履歴（子機）]

子機では、着信履歴を利用して電話をかけたり、電話帳に登録することができます。

注意

- 「ナンバー・ディスプレイサービス」の契約をしていないときは、「着信履歴」は使えません。（「ﾁｬｸｼﾝｿﾘﾙｷﾅｼ !」と表示されます。）
- 電話帳に同じ番号や同じ相手先名がすでに登録されていても、重複して登録されます。

■ 子機の着信履歴を見る

1 (キャッチ) を押す

◆ 着信履歴が表示されます。

```
30)          ▼▲
09012345678
01/17    10:20
```

着信履歴は最新の 30 件が記録されています。

2 (▲▼) で着信履歴を確認する

3 (切) を押す

◆ 着信履歴の確認を終了します。

■ 子機の着信履歴から電話をかける

1 (キャッチ) を押す

◆ 着信履歴が表示されます。

```
30)          ▼▲
09012345678
01/17    10:20
```

着信履歴は最新の 30 件が記録されています。

2 (▲▼) で着信履歴を選ぶ

3 (外線) を押す

◆ 電話がかかります。

手順 2 で着信履歴を表示しているときに (機能/確定) を押すと、電話番号非通知モードになります。もう一度、(機能/確定) を押すと、電話番号通知モードに戻ります。

電話番号通知モードのときは、(外線) を押すと電話番号の前に「186」をつけて発信されます。電話番号非通知モードのときは、(外線) を押すと電話番号の前に「184」をつけて発信されます。

■ 子機の着信履歴を電話帳に登録する

1 機能/確定 を押す

2 ◇で「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ」を選び、機能/確定 を押す

3 名前を入力し、機能/確定 を押す

名前は 16 文字まで入力できます。

⇒ 183 ページ「文字の入れかた（変更のしかた）」

4 電話帳登録の電話番号を入力する画面で キャッチ を押す

◆ 着信履歴が表示されます。

```
30)          ▼▲
09012345678
01/17    10:20
```

着信履歴は最新の 30 件が記録されています。

5 ◇で着信履歴を選び、機能/確定 を押す

◆ 選んだ着信履歴の番号が、電話番号として入力されます。

```
TEL1？
09012345678
ﾆｭｳﾘｮｸ＋ｶｸﾃｲ
```

6 機能/確定 を押す

◆ 電話番号が登録されます。

■ 子機の着信履歴を削除する

1 キャッチ を押す

◆ 着信履歴が表示されます。

```
30)          ▼▲
09012345678
01/17    10:20
```

着信履歴は最新の 30 件が記録されています。

2 ◇で削除したい着信履歴を選び、内線/クリア 保留 を押す

◆ 選んだ着信履歴が削除されます。

■ 子機の着信履歴をすべて削除する

1 機能/確定 を押す

2 ◇で「ﾁｬｸｼﾝﾘﾚｷｸﾘｱ」を選び、機能/確定 を押す

◆ すべての着信履歴を削除する確認画面が表示されます。

```
ｽﾍﾞﾃｻｸｼﾞｮ？
1. ｽﾙ  2. ｼﾅｲ
ﾊﾞﾝｺﾞｳﾆｭｳﾘｮｸ
```

3 ア1 を押す

◆ すべての着信履歴が削除されます。

キャッチホン・ディスプレイサービスを利用する

キャッチホン・ディスプレイサービスは、外線通話中にかかってきた相手先の電話番号を液晶ディスプレイに表示する、電話会社のサービスです。
サービスの詳細についてはご利用の電話会社にお問い合わせください。
お買い上げ時は、キャッチホン・ディスプレイ「Off」に設定されています。

注意

- 本機の設定だけでは、液晶ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「キャッチホン・ディスプレイサービス」をご利用いただくためには、「キャッチホン」または「キャッチホン II」（⇒ 59 ページ「キャッチホンサービスを利用する」）と「ナンバー・ディスプレイサービス」（⇒ 60 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスを利用する」）を契約した上で、別途ご利用の電話会社との契約が必要です。（有料）
- ISDN 回線を利用されているときは、ターミナルアダプタのデータ設定が必要です。
- 構内交換機（PBX）に接続しているときは、キャッチホン・ディスプレイが正常に動作しません。
- ブランチ接続（並列接続）をしているときは、キャッチホン・ディスプレイが正常に動作しません。
- 電話回線にガス検針器やセキュリティ装置などが接続されている場合は、誤動作することがあります。
- 子機通話中、キャッチホン・ディスプレイが入ると「ピポッ、ザー」というデータ通信音が聞こえ、通話が途切れます。

1 機能/確定 0 6 6 **を押す**

◆ キャッチホン・ディスプレイの設定画面が表示されます。

```
ナンバー　ディスプレイ
6.キャッチディスプレイ
```

2 **で設定を選び、** 機能/確定 **を押す。**

設定は、「On ／ Off」から選びます。

- 「On」：
  キャッチホン・ディスプレイが設定されます。
- 「Off」：
  キャッチホン・ディスプレイは設定されません。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

Memo

第3章

ファクス

ファクスを送る前に

原稿セット

セットできる原稿

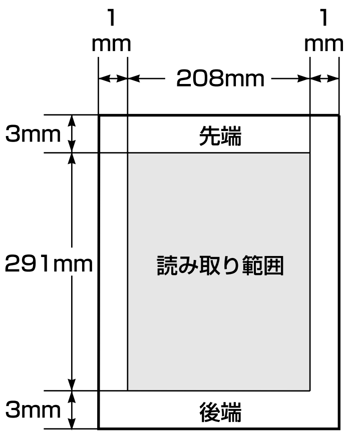
原稿台ガラスには、最大厚さ 20mm、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

注意

■ **インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。**

原稿の読み取り範囲

原稿台ガラスに A4 サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は下記のようになります。

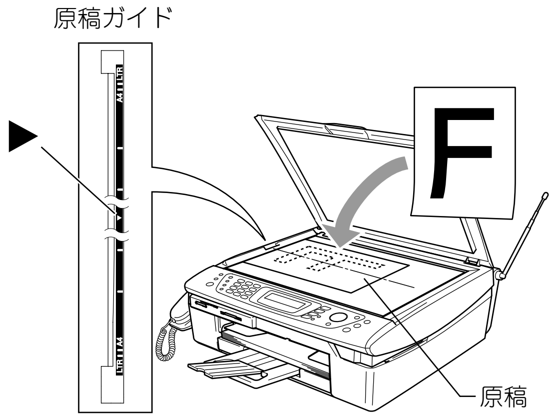


原稿をセットする

原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿上端の中央を合わせ、原稿を裏向きにセットする



3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

注意

■ **原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。**

■ **原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。**

ファクスを送る

ファクス送信

カラーまたはモノクロでファクスを送ります。原稿に合わせて、画質を変更することもできます。

ファクスを送る（1枚のとき）

[自動送信]

1枚のファクスを送ります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

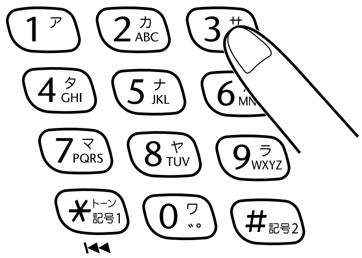
2 原稿をセットする

⇒ 72ページ「原稿をセットする」

注意

■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開けたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。

3 ダイヤルボタンで相手のファクス番号をダイヤルする



オンフック は押さないでください。

再ダイヤル/ポーズ を押すと、最後にダイヤルした相手にダイヤルできます。

4 モノクロで送るときは モノクロスタート を、カラーで送るときは カラースタート を押す

◆ モノクロスタート を押した場合は、原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、以下の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ（ソウシン）

◆ カラースタート を押した場合は、原稿の送信が開始されます。

5 2 ABC または モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ ファクスが送られます。

■ 送信する前にファクスをキャンセルする

(1) 停止/終了 を押す

◆「カイジョ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 ア を押す

◆ 送信が中止されます。

■ 送信した後でファクスをキャンセルする

相手が通話中などの理由でファクスを送ることができなかったときは、5 分おきに 3 回まで「再ダイヤル」を行います。再ダイヤルをやめたい場合は、機能/確定 2 6 を押します。⇒ 93 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」再ダイヤルしてもファクスを送ることができなかったときは、送信レポートが印刷されます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。
送信レポートについて
⇒ 92 ページ「送信レポートを印刷する」

※ 手動送信（⇒ 77 ページ「話をしてから送る」）の場合は、自動で再ダイヤルしません。自動送信をする場合は、オンフック を押さずにダイヤルします。

注意

- ■ **相手先のファクシミリがモノクロの場合は、カラーで送ってもモノクロで受信されます。**
- ■ **カラーでファクスを送ると、常に原稿の内容がメモリーに読み取られずに送信（リアルタイム送信）されます。**
- ■ **モノクロ原稿とカラー原稿が混在する場合は、すべてモノクロで送信するか、カラー原稿だけ別に送信してください。**
- ■ **ファクスをカラーで送ると、送信に時間がかかることがあります。**
- ■ **ファクスをカラーで送ると、メモリーに読み込まれずに送信されます。そのため、メモリーを使った送信（同報送信、タイマー送信、とりまとめ送信、ポーリング送信、デュアルアクセス）をすることができません。**

ファクスを送る（2 枚以上のとき）

［自動送信］

モノクロでファクスを送る場合は、複数枚の原稿を送ることができます。このとき、すべての原稿をメモリーに記憶してから送信します。

注意

■ リアルタイム送信を「On」にしている場合は、複数の原稿を一度に送ることができません。リアルタイム送信を「Off」にしてください。⇒ 81 ページ「原稿をすぐに送る」

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

1）1 枚目の原稿を送る

2 1 枚目の原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

注意

■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開けたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。

3 ダイヤルボタンで相手のファクス番号をダイヤルする

- オンフック は押さないでください。
- 再ダイヤル/ポーズ を押すと、最後にダイヤルした相手にダイヤルできます。

4 モノクロスタート を押す

◆ 1 枚目の原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、以下の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ (ソウシン)

5 1ア を押す

◆ 以下の画面が表示されます。

ツギノゲンコウヲ　セットシテ
カクテイヲ　オシテクダサイ

2）2 枚目の原稿を送る

6 原稿台ガラスに 2 枚目の原稿をセットして、機能/確定 を押す

◆ 2 枚目の原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、以下の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ（ソウシン）

3 枚目の原稿がある場合 ⇒ 7 へ

これで送信する場合 ⇒ 8 へ

3）3 枚目の原稿を送る

7 1ア を押し、3 枚目の原稿をセットして、機能/確定 を押す

送りたい原稿をすべて読み取るまで、この手順をくり返します。

8 最後の原稿を読み取ったら、2カABC または モノクロスタート を押す

◆ ファクスが送られます。

■ 送信中・印刷中に次のファクスを読み取る（デュアルアクセス）

ファクス送信中や印刷中でも、次に送りたい原稿の読み取りができます。これを「デュアルアクセス」といいます。液晶ディスプレイには、新しいジョブ番号とメモリー残量が表示されます。

※ カラーでファクスを送る場合は、デュアルアクセス機能は無効になります。

電話帳・短縮ダイヤルを使う

あらかじめ電話帳に短縮ダイヤルなどを登録しておくと、かんたんな操作でダイヤルすることができます。

■ 短縮ダイヤルを使う

短縮ダイヤルに登録しているファクス番号へダイヤルします。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 （電話帳 / 短縮）を押す

4 トーン 記号1 を押したあと、登録した 2 桁の短縮番号を押す

短縮ダイヤルの登録方法

⇒ 96 ページ「親機の電話帳に短縮ダイヤルを登録する」

5 モノクロで送るときは モノクロスタート を、カラーで送るときは カラースタート を押す

◆ 短縮ダイヤルに登録されているファクス番号へダイヤルされます。

■ 電話帳を使用する

短縮ダイヤル、グループダイヤルに登録した名前を検索してダイヤルします。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 （電話帳 / 短縮）を押す

4 登録した名前を検索する

A）アイウエオ順に検索するとき

を押すと、「カナ（五十音順）→アルファベット→数字→記号→名前を登録していないファクス番号」の順に表示されます。

> 行を指定して検索するときは、検索したい行が表記されているダイヤルボタンを押します。
> 例）「シミズ」を検索する場合は、3 サ DEF を押します。
> 「サ行」の先頭が表示されるので、を押して相手先を検索します。

B）短縮番号順に検索するとき

を押すと短縮番号順に表示されます。

> ダイヤルボタンを使って、該当する短縮番号の近くを表示させることができます。
> 例）53 番の短縮番号に登録した相手を検索する場合は、5 ナ JKL を押して、を数回押すと表示されます。

5 モノクロで送るときは モノクロスタート を、カラーで送るときは カラースタート を押す

◆ 検索した相手先のファクス番号へダイヤルされます。

話をしてから送る

[手動送信]

相手と話をして、ファクスを送ることを伝えてから送ります。お買い上げ時は、画質「ヒョウジュン」(モノクロ) に設定されています。

注意

■「手動送信」の場合、一度に複数枚のファクスを送ることはできません。(1 回に送ることができるのは 1 枚のみです。)

1 相手先に電話をかける

⇒ 46 ページ「親機で電話をかける」

2 相手と通話してファクスを送ることを伝え、相手側のファクシミリのスタートボタン押してもらう

◆ 相手先のファクスが応答すると「ピー」という音が聞こえます。

3 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

4 モノクロスタート を押す

◆ ファクスの送受信を確認する画面が表示されます。

1. ソウシン　2. ジュシン

5 1 を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、ファクスが送られます。

6 受話器を戻す

■ 送るのをやめるときは

(1) 停止/終了（停止）を押す

◆「テイシガ　オサレマシタ」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

「話をしてから送る」の手順でファクスを送信したときは、自動再ダイヤル（⇒ 74 ページ「送信した後でファクスをキャンセルする」）は行われません。同じ相手に再度ダイヤルするときは 再ダイヤル/ポーズ（再ダイヤル）を押します。

一時的に画質を変えて送る

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質を変更してファクスを送ります。ここで変更した画質モードは、ファクスの送信が終わると元に戻ります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 ファクス画質 を繰り返し押して、画質を選び、機能/確定 を押す

画質は以下の設定から選びます。

- 「ヒョウジュン」:
  お買い上げ時に設定されている標準的な画質モードです。
- 「ファイン」:
  原稿の文字が小さいときに選びます。
- 「スーパーファイン」:
  原稿の文字が新聞のように細かいときに選びます。
- 「シャシン」:
  原稿に写真が含まれているときに選びます。

◆ 画質が変更されます。

4 相手のファクス番号をダイヤルして、モノクロで送るときは モノクロスタート を、カラーで送るときは カラースタート を押す

◆ 画質を変更して、ファクスが送られます。

- ファイン、スーパーファイン、シャシンモードで送ると、ヒョウジュンに比べて送信時間がかかります。
- シャシンモードで送っても、相手のファクシミリがヒョウジュンモードで受け取ると、画質が劣化します。
- 「シャシン」を選択すると、原稿濃度は「ジドウ」で送信されます。
- カラーファクスを送信する場合は、「スーパーファイン」や「シャシン」を選択しても「ファイン」で送信されます。

画質の設定をする

お買い上げ時の画質の設定（「ヒョウジュン」（モノクロ））を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 機能/確定 2カ 2カ 2カ を押す

◆ 画質の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
2. ファクス　ガシツ

3 で、画質を選び、機能/確定 を押す

画質は以下の設定から選びます。

- 「ヒョウジュン」：
  お買い上げ時に設定されている標準的な画質モードです。
- 「ファイン」：
  原稿の文字が小さいときに選びます。
- 「スーパーファイン」：
  原稿の文字が新聞のように細かいときに選びます。
- 「シャシン」：
  原稿に写真が含まれているときに選びます。

◆ 画質が変更されます。

一時的に原稿に合わせた濃度に変えて送る

原稿に合わせた濃度に変更してファクスを送ります。原稿濃度の設定は、ファクスの送信が終わると「ジドウ」に戻ります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 機能/確定 2カ 2カ 1ア を押す

◆ 原稿濃度の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
1. ゲンコウ　ノウド

4 で、濃度を選び、機能/確定 を押す

濃度は「ジドウ」「ウスク」「コク」から選びます。

- 「ジドウ」：
  読み取った原稿に合わせて自動的に濃度を設定します。
- 「ウスク」：
  原稿が濃いときに選びます。
- 「コク」：
  原稿が薄いときに選びます。

◆ 原稿濃度が変更されます。
◆ 「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

5 画質の変更など他の設定を行う場合は 1ア を、行わない場合は 2カ を押す

1ア を押した場合は、引き続き画質や原稿濃度などの設定を行い、終わったら手順 6へ進みます。

⇒ 77 ページ「一時的に画質を変えて送る」

2カ を押した場合は、手順 6 へ進みます。

6 相手のファクス番号をダイヤルして、モノクロで送るときは モノクロスタート を、カラーで送るときは カラースタート を押す

◆ 原稿濃度を変更して、ファクスが送られます。

原稿濃度を濃くすると、全体に黒っぽくなることがあります。

ファクスの便利な送りかた

時間を指定して送る

[タイマー送信]

24 時間以内の指定した時刻にファクスを送信します。通信料の安い時間に送ることで、通信料を節約できます。

注意

- タイマー送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)
- タイマー送信できる原稿枚数は、原稿の内容によって異なります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 機能/確定 2カABC 2カABC 3サDEF を押す

◆ タイマー送信の設定画面が表示されたあと、送信時刻を入力する画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
3. タイマー　ソウシン

4 送信時刻を入力し、機能/確定 を押す

送信時刻は、24 時間制で入力します。

例) 午後 3 時 5 分の場合は、「15:05」と入力します。

◆「ホカ ノ セッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

5 画質の変更など他の設定を行う場合は 1ア を、行わない場合は 2カABC を押す

1ア を押した場合は、引き続き画質や原稿濃度などの設定を行い、終わったら手順 6 へ進みます。

⇒ 77 ページ「一時的に画質を変えて送る」

⇒ 78 ページ「一時的に原稿に合わせた濃度に変えて送る」

2カABC を押した場合は、手順 6 へ進みます。

6 相手先のファクス番号をダイヤルして、モノクロスタート を押す

◆ 次の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ (ソウシン)

送る原稿が 1 枚の場合　⇒ 9 へ

送る原稿が複数枚の場合　⇒ 7 へ

7 1ア を押す

8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 7、8 を繰り返します。

9 2カABC または モノクロスタート を押す

◆ 設定を終了します。

◆ 読み取った原稿が、指定した時刻に送られます。

- 相手が話し中などで送信できないときは、5 分おきに 3 回まで再ダイヤルします。
- タイマー送信が終了すると、自動的にタイマー送信レポートが印刷され、送信結果を確認できます。

同じ相手への原稿をまとめて送る

［とりまとめ送信］

タイマー送信を複数設定している場合、相手先の番号と送信時刻が同じものは、1回の通信でまとめて送るように設定できます。まとめて送ることで、通信料を節約できます。

注意

- ■ とりまとめ送信のときは、モノクロで送信されます。（カラーでの送信はできません。）
- ■ とりまとめ送信のときは、同じダイヤル方法でダイヤルしてください。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 機能/確定 2 2 4 を押す

◆ 取りまとめ送信の設定画面が表示されます。

```
ソウシン　セッテイ
4.トリマトメ　ソウシン
```

3 で「On」を選び、機能/確定 を押す

設定は、「On／Off」から選びます。

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

原稿をすぐに送る

[リアルタイム送信]

すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送ります。ファクスを急いで送りたいとき、送信状況を確認しながら送信したいときに便利です。
メモリーに送信待ち原稿があるときでも、優先して原稿を送ることができます。お買い上げ時は「Off」に設定されています。

注意

- 原稿は 1 枚しか送信できません。
- リアルタイム送信で指定できる相手先は 1 件です。複数の相手先に 1 回の操作で同じ原稿を送ることはできません。
- ファクスをカラーで送ると、この設定をしなくても常にリアルタイム送信になります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒「原稿をセットする」(72 ページ)

3 機能/確定 2 2 5 を押す

◆ リアルタイム送信の設定画面が表示されます。

```
ソウシン　セッテイ
5. リアルタイム　ソウシン
```

4 ▲▼ で設定を選ぶ

設定は「On ／ Off ／コンカイノミ」から選びます。

- 「On」：
  リアルタイム送信で送ります。
- 「Off」：
  通常の送信で送ります。
- 「コンカイノミ」：
  今回のみの設定（On ／ Off）を選びます。

「On ／ Off」を選んだ場合　⇒ 6 へ

「コンカイノミ」を選んだ場合　⇒ 5 へ

5 今回の送信設定を選ぶ

設定は「（コンカイノミ）On ／ Off」から選びます。

- 「（コンカイノミ）On 」：
  今回のみ、リアルタイム送信で送ります。
- 「（コンカイノミ）Off 」：
  今回のみ、リアルタイム送信を解除して送ります。

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

6 引き続き、他の設定を行う場合は 1 を、行わない場合は 2 を押す

1 を押した場合は、引き続き画質や原稿濃度などの設定を行い、終わったら手順 7 へ進みます。

⇒ 77 ページ「一時的に画質を変えて送る」
⇒ 78 ページ「一時的に原稿に合わせた濃度に変えて送る」

2 を押した場合は、手順 7 へ進みます。

7 相手先のファクス番号をダイヤルして、モノクロで送るときは モノクロスタート を、カラーで送るときは カラースタート を押す

◆ 原稿が送られます。

本機は通常、読み取った原稿をメモリーに蓄積してから送信する「メモリー送信」を行っていますが、リアルタイム送信を行うと、原稿はメモリーに蓄積されません。

相手の操作で原稿を送る

[ポーリング送信]

相手側のファクシミリからの操作で、本機にセットした原稿を自動的に送ります。(これを「ポーリング送信」といいます。)掲示板として情報をメモリーしておくと、他のポーリング機能のあるファクシミリからその情報を自由に受け取ることができます。

注意

- ■ 相手側のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。
- ■ ポーリング送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)
- ■ ポーリング通信の場合、通信料は受信側の負担となります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒72 ページ「原稿をセットする」

3 機能/確定 2 2 6 を押す

◆ ポーリング送信の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ
6. ポーリング　ソウシン

4 で「ヒョウジュン」を選び、機能/確定 を押す

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

5 引き続き、他の設定を行う場合は 1 を、行わない場合は 2 を押す

1 を押した場合は、引き続き画質や原稿濃度などの設定を行い、終わったら手順 6 へ進みます。

⇒77 ページ「一時的に画質を変えて送る」
⇒ 78 ページ「一時的に原稿に合わせた濃度に変えて送る」

2 を押した場合は、手順 6 へ進みます。

6 モノクロスタート を押す

◆ 次の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ?
1. ハイ　2. イイエ(ソウシン)

送る原稿が 1 枚の場合　⇒ 9 へ

送る原稿が複数枚の場合　⇒ 7 へ

7 1 を押す

8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 7、8 を繰り返します。

9 2 または モノクロスタート を押す

◆ 原稿を読み取り、メモリーに記憶します。

ポーリング送信が終了すると、自動的に「ポーリングレポート」が印刷され、送信結果を知らせてくれます。

ポーリング送信を解除したいときは 機能/確定 2 6 を押して解除します。⇒93 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」

■ パスワードを設定して送信する場合（機密ポーリング送信）

受信側と送信側が同じパスワードを使用することによって、パスワードを知っている人だけが原稿を受け取れる「機密ポーリング送信」を行うことができます。

相手がブラザー製のファクシミリの場合に、機密ポーリング送信が行えます。ただし、相手先のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。

1 **[ファクス] が緑色に点灯していない場合は、[ファクス] を押す**

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 **原稿をセットする**

⇒「原稿をセットする」（72 ページ）

3 **[機能/確定] [2] [2] [6] を押す**

◆ ポーリング送信の設定画面が表示されます。

4 **[▲▼] で、「キミツ」を選び、[機能/確定] を押す**

5 **4 桁のパスワードを入力して、[機能/確定] を押す**

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

6 **引き続き、他の設定を行う場合は [1] を、行わない場合は [2] を押す**

[1] を押した場合は、引き続き画質や原稿濃度などの設定を行い、終わったら手順 7 へ進みます。

⇒ 77 ページ「一時的に画質を変えて送る」

⇒ 78 ページ「一時的に原稿に合わせた濃度に変えて送る」

[2] を押した場合は、手順 7 へ進みます。

7 **[モノクロスタート] を押す**

◆ 次の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ（ソウシン）

送る原稿が 1 枚の場合　⇒ 10 へ

送る原稿が複数枚の場合　⇒ 8 へ

8 **[1] を押す**

9 **原稿台ガラスに次の原稿をセットして、[機能/確定] を押す**

送りたい原稿について、手順 8、9 を繰り返します。

10 **[2] または [モノクロスタート] を押す**

◆ 原稿を読み取り、メモリーに記憶します。

ポーリング送信が終了すると、自動的に「ポーリングレポート」が印刷され、送信結果を知らせてくれます。

ポーリング送信を解除したいときは [機能/確定] [2] [6] を押して解除します。⇒ 93 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」

第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 電話
第 3 章 ファクス
第 4 章 電話帳
第 5 章 留守番機能
第 6 章 コピー
第 7 章 フォトメディアキャプチャ
第 8 章 こんなときは
付録

海外へ送る

[海外送信]

海外へ送信するときは、回線の状況によって正常に送信できないことがあります。このときは海外送信を「On」に設定すると通信エラーを少なくできます。
海外送信モードは送信が終了するとに自動的に「Off」に戻ります。

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 機能/確定 2カABC 2カABC 7マPQRS を押す

◆ 海外送信の設定画面が表示されます。

ソウシン　セッテイ 7. カイガイソウシン　モード

4 で「On」を選び、機能/確定 を押す

◆「ホカノセッテイ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

5 引き続き、他の設定を行う場合は 1ア を、行わない場合は 2カABC を押す

1ア を押した場合は、引き続き画質や原稿濃度などの設定を行い、終わったら手順 6 へ進みます。

⇒ 77 ページ「一時的に画質を変えて送る」
⇒ 78 ページ「一時的に原稿に合わせた濃度に変えて送る」

2カABC を押した場合は、手順 6 へ進みます。

6 相手先のファクス番号をダイヤルして、モノクロスタート を押す

◆ 次の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ？ 1. ハイ　2. イイエ (ソウシン)

送る原稿が 1 枚の場合　⇒ 9 へ

送る原稿が複数枚の場合　⇒ 7 へ

7 1ア を押す

8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして 機能/確定 を押す

送りたい原稿について、手順 7、8 を繰り返します。

9 2カABC または モノクロスタート を押す

◆ 原稿を読み取ります。

複数の相手先に同じ原稿を送る

[同報送信]

1 回の操作で複数の相手に同じ原稿を送ります。送信先は、ダイヤルボタン・短縮ダイヤル・グループダイヤル・電話帳から、合わせて最大 130 箇所まで指定できます。

注意

■ 同報送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 **原稿をセットする**

⇒ 72 ページ「原稿をセットする」

3 **相手先のファクス番号をダイヤルして、機能/確定 を押す**

電話帳に登録されている短縮ダイヤルやグループダイヤルから相手先を選んだ場合は 機能/確定 を 2 回押します。

グループダイヤルで相手先を指定するには、事前にグループダイヤルを設定する必要があります。
⇒ 98 ページ「親機の電話帳にグループダイヤルを登録する」

4 **手順 3 と同様に 2 件目以降の相手先を選ぶ**

5 **すべての相手先を選び終わったら モノクロスタート を押す**

◆ 次の画面が表示されます。

ツギノ　ゲンコウアリマスカ?
1.ハイ　2.イイエ(ソウシン)

送る原稿が 1 枚の場合　⇒ 8 へ

送る原稿が複数枚の場合　⇒ 6 へ

6 **1 を押す**

7 **原稿台ガラスに次の原稿をセットして 機能/確定 を押す**

送りたい原稿について、手順 6、7 を繰り返します。

8 **2 または モノクロスタート を押す**

◆ 原稿を読み取り、指定した相手先にファクスが送られます。

◆ すべての相手先に送り終わると、自動的に「同報送信レポート」が印刷されます。

同報送信レポートでは、指定した相手先に正常に送信できたかどうかを確認できます。エラーなどで送ることのできなかった相手先がある場合は、個別に送り直してください。

■ 送るのをやめるときは

(1) 停止/終了 を押す

◆「カイジョ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 を押す

◆ 送信が中止されます。

相手先を重複して指定したときは、自動的に重複した相手先を削除します。

送信できる枚数は、メモリーの残量によって制限されます。

原稿読み込み中に「メモリーガ　イッパイデス」と表示されたら、停止/終了 を押して送信を中止するか、モノクロスタート を押して読み込まれた分だけ送ります。

ファクスを受ける

ファクス受信

本機では、以下の方法でファクスを受けることができます。

電話に出てから受ける

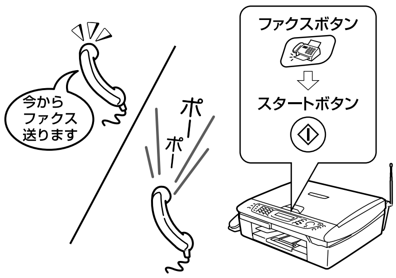
[手動受信]

いちど電話に出てからファクスを受信します。

1 受話器を取って電話を受ける

2 「ポー、ポー」と音がしていたら、ファクス を押してファクスモードにしてから、モノクロスタート または カラースタート を押す

相手と通話した後に、受話器から「ポー、ポー」と音がしたら モノクロスタート または カラースタート を押します。



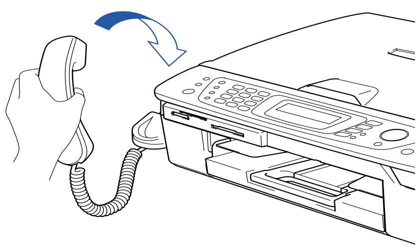
◆ **ファクスの送受信を確認する画面が表示されます。**

1.ソウシン 2.ジュシン

3 親機の 2 を押す

◆ **ファクスを受信します。**

4 受話器を戻す

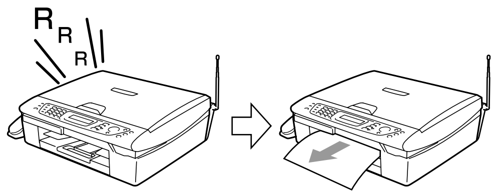


親切受信（⇒ 88 ページ「電話に出ると自動的に受ける」）を「On」に設定している場合は、受話器をとって約 7 秒待つと、自動的にファクスを受信します。

自動的に受ける

[自動受信]

設定した回数の着信音が鳴り終わると、本機が自動的に受信します。



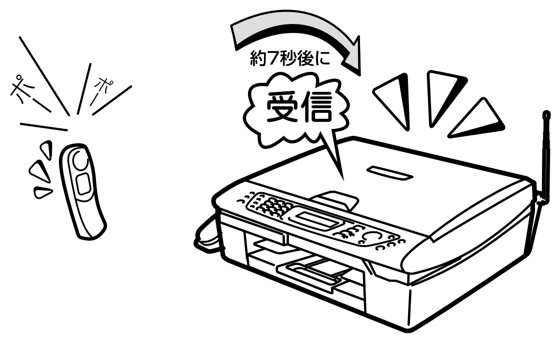
注意

■ **呼出回数を「ムセイゲン」に設定しているときは自動的に受信しません。⇒34 ページ「呼出回数を設定する」**

記録紙がセットされていないときや、途中でなくなったときには、本機のメモリーに受信します。記録紙セット後に印刷できます。⇒ 87 ページ「記録紙がなくなったときは」

子機で受ける

あらかじめ「親切受信」を「On」に設定しておくと、子機を取って約 7 秒後に自動的に受信します。お買い上げ時は親切受信（⇒ 88 ページ「電話に出ると自動的に受ける」）が「On」に設定されています。



親切受信を設定していないときや、相手と話した後に受信するときは、親機の モノクロスタート 2 を押して受信します。

■ 記録紙がなくなったときは

以下の場合、本機は送られてきたファクスを自動的にメモリーに記憶します。（メモリー代行受信）

- 記録紙がなくなったとき
- インクがなくなったとき
- 記録紙が詰まったとき
- 間違ったサイズの記録紙をセットしたとき

液晶ディスプレイの指示に従って操作すると、メモリーに記憶された内容を印刷できます。

注意

- ■ **メモリーがいっぱいになると、それ以降はメモリー代行受信はできません。**
- ■ **電源を抜いたときや停電のときは、数時間以上たつとメモリーに記憶された受信ファクスメッセージが消去されます。**

ファクスの便利な受けかた

電話に出ると自動的に受ける

[親切受信]

受話器をとったときに相手がファクスだった場合、受話器を上げたまま約７秒待つと自動的にファクスを受信します。
お買い上げ時は「On」に設定されています。

1 機能/確定 2 1 3 **を押す**

◆ 親切受信の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
3. シンセツ　ジュシン

2 で「On」を選び、機能/確定 **を押す**

設定は「On／Off」から選びます。

- 「On」：
  親切受信をする
- 「Off」：
  親切受信をしない

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

注意

■ 通話中、または外部からの音が入ったとき突然ファクスに切り替わってしまう場合は、「親切受信」の設定を「Off」にしてください。

- ファクスの受信が始まったら受話器を置いてください。子機で受けたときは子機を充電器に戻してください。
- 本機にファクスが送られてきたとき、自動受信を開始する前に電話を受けると「ポー、ポー」という音が聞こえます。このとき、親切受信を設定していない場合は、親機の モノクロスタート または カラースタート を押さないとファクスを受信することができません。

■ 親切受信を設定した場合のファクスの受け方

(1) **着信音が鳴ったら、受話器をとる**
◆「ポー、ポー」と音が聞こえます。

(2) **そのまま ７秒待つ**
◆ ７秒後に、自動的にファクスが受信されます。

(3) **液晶ディスプレイに「ジュシンチュウ」と表示されたら、受話器を戻す**

- 回線の状態により、「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しないときがあります。このようなときは、親機の モノクロスタート または カラースタート を押して手動でファクスを受信してください。
- 親切受信は、親機または子機で電話に出た後、約40秒間有効です。40秒経過したあとに「ポーポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しません。この場合は、親機もしくは子機で電話に出たまま親機の モノクロスタート または カラースタート を押して手動でファクスを受信します。

自動的に縮小して受ける

[自動縮小受信]

A4 の長さを超える原稿が送信された場合、自動的に A4 サイズの記録紙に収まるように縮小して印刷します。
お買い上げ時は「On」に設定されています。

1 機能/確定 2 1 4 **を押す**

◆ 自動縮小受信の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
4. ジドウ　シュクショウ

2 で「On」を選び、機能/確定 **を押す**

設定は「On／Off」から選びます。

- 「On」：
  自動縮小受信をする
- 「Off」：
  自動縮小受信をしない

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

- 原稿の長さが約 420mm 以内のときは、長さに応じて自動縮小して印刷されます。
- 原稿の長さが約 420mm 以上のときは、自動縮小されず複数枚の記録紙に分割して印刷されます。
- A3 や B4 の原稿が送信された場合は、送信側で縮小して送信されます。このため、自動縮小受信を「Off」にしても縮小して印刷されます。

本機の操作で相手の原稿を受ける

[ポーリング受信]

本機から操作して、相手側のファクシミリにセットされた原稿を受けます。（これを「ポーリング受信」といいます。）
ファクス情報サービスなどから情報を受けるときに使用します。

注意

■ ポーリング通信の場合、通信料は受信側の負担となります。
■ 相手側のファクシミリがポーリング送信の準備をしていないときは、受信できません。

1 機能/確定 2 1 5 を押す

◆ ポーリング受信の設定画面が表示されます。

ジュシン　セッテイ
5. ポーリング　ジュシン

2 で「ヒョウジュン」を選び、機能/確定 を押す

◆「ダイヤル シテクダサイ／スタートボタンヲ オス」と表示されます。

3 相手先のファクス番号をダイヤルし、モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ ファクスを受信します。

本機では、各種のファクス情報サービスを利用できます。ファクス情報サービスにはガイダンス方式（音声が聞こえるもの）とポーリング方式（ピーと音がするもの）があります。各種サービスに合わせて操作してください。

ダイヤル回線をお使いのお客様は、情報サービスの暗証番号などを電話帳に登録する場合、登録する暗証番号の前に トーン を入力してください。

複数の相手先から原稿を受信する場合は、相手先のファクス番号をダイヤルして 機能/確定 を押す操作を繰り返します。すべての相手先のファクス番号をダイヤルしたら、モノクロスタート または カラースタート を押します。

■ パスワードが設定されている場合（機密ポーリング受信）

受信側と送信側が同じパスワードを使用することによって、パスワードを知っている人だけが原稿を受け取れる「機密ポーリング受信」を行います。

相手がブラザー製のファクシミリの場合に、機密ポーリング受信が行えます。ただし、相手先のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。

1 機能/確定 2 1 5 を押す

◆ ポーリング受信の設定画面が表示されます。

2 で、「キミツ」を選び、機能/確定 を押す

3 4桁のパスワードを入力して、機能/確定 を押す

4 相手先のファクス番号をダイヤルし、モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ ファクスを受信します。

■ 時刻を指定して受信する（タイマーポーリング受信）

ポーリング受信する時刻を設定できます。

1 機能/確定 2カABC 1ア 5ナJKL **を押す**

◆ **ポーリング受信の設定画面が表示されます。**

2 ▲▼ **で「タイマー」を選び、**機能/確定 **を押す**

3 **受信時刻を入力し、**機能/確定 **を押す**

時刻は 24 時間制で入力します。
例）午後 3 時 5 分の場合は、「15:05」

4 **相手先のファクス番号をダイヤルし、**
モノクロスタート **または** カラースタート **を押す**

◆ **指定時刻になると、ファクスを受信します。**

> タイマーポーリング受信を解除したいときは、機能/確定 2カABC 6ハMNO を押して解除します。
> ⇒ 93 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」

通信状態を確かめる

通信管理

本機では、ファクスの送受信についてのレポートを印刷したり、液晶ディスプレイで送信待ちファクスを確認したりできます。

通信管理レポートを印刷する

[通信管理レポート]

最近送受信した 200 件分の通信結果を印刷します。お買い上げ時は、50 件ごとに印刷する設定になっています。

■ すぐに印刷するとき

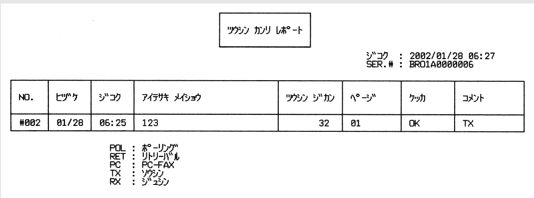
1 機能/確定 5 4 **を押す**

◆ 通信管理レポートの印刷画面が表示されます。

```
ツウシン　カンリ　レポート
スタートボタンヲ　オス
```

2 **記録紙トレイに記録紙をセットし** モノクロスタート **または** カラースタート **を押す**

◆ 通信管理レポートが印刷されます。



ツウシン カンリ レポート

ジコク : 2002/01/28 06:27
SER.# : BRO1A0000006

NO.	ヒヅケ	ジコク	アイテサキ メイショウ	ツウシン ジカン	ページ	ケッカ	コメント
#002	01/28	06:25	123	32	01	OK	TX

POL : ポーリング
RET : リトリーバル
PC : PC-FAX
TX : ソウシン
RX : ジュシン

■ 定期的に印刷するとき

1 機能/確定 2 4 2 **を押す**

◆ 通信管理レポートの設定画面が表示されます。

```
レポート　セッテイ
2. ツウシン　カンリ　カンカク
```

2 **で印刷間隔を選び、** 機能/確定 **を押す**

印刷間隔は、「レポートシュツリョクシナイ／7 カゴト／2 カゴト／24 ジカンゴト／12 ジカンゴト／6 ジカンゴト／50 ケンゴト」から選びます。

「7 カゴト」を選んだ場合 ⇒ **3** へ

「2 カゴト／24 ジカンゴト／12 ジカンゴト／6 ジカンゴト」を選んだ場合 ⇒ **4** へ

「レポートシュツリョクシナイ／50 ケンゴト」を選んだ場合 ⇒ **5** へ

3 **で曜日を選び、** 機能/確定 **を押す**

4 **印刷時間を入力し、** 機能/確定 **を押す**

印刷する時間を 24 時間制で入力します。

5 停止/終了 **を押す**

◆ 通信管理レポートが設定されます。

通信管理レポートが印刷されると、レポートの内容はメモリーから消去されます。

送信レポートを印刷する

[送信レポート]

送信結果を印刷します。お買い上げ時は、送信エラー時に、ファクスの 1 ページ目が印刷されるように設定されています。

■ すぐに印刷するとき

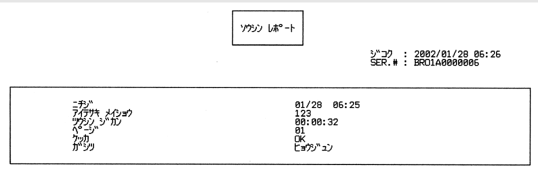
1 機能/確定 5 ナ JKL 1 ア **を押す**

◆ 送信レポートの印刷画面が表示されます。

ソウシン　レポート
スタートボタンヲ　オス

2 **記録紙トレイに記録紙をセットし**
モノクロスタート **または** カラースタート **を押す**

◆ 送信レポートが印刷されます。


ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ

ｼﾞｺｸ　: 2002/01/28 06:26
SER.# : BRO1A0000006

ﾆﾁｼﾞ	01/28　06:25
ｱｲﾃｻｷ ﾒｲｼｮｳ	123
ﾂｳｼﾝ ｼﾞｶﾝ	00:00:32
ﾍﾟｰｼﾞ	01
ｹｯｶ	OK
ｶﾞｼﾂ	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ

■ 印刷するタイミングと内容を設定する

1 機能/確定 2 カ ABC 4 タ GHI 1 ア **を押す**

◆ 送信レポートの設定画面が表示されます。

レポート　セッテイ
1. ソウシン　レポート

2 **で設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

設定は「On ／ On +イメージ／ Off ／ Off +イメージ」から選びます。

- 「On」:
  ファクス送信後に、毎回結果レポートを印刷します。
- 「On +イメージ」:
  ファクス送信後に、毎回結果レポートと 1 ページ目の画像を印刷します。
- 「Off」:
  送信エラーがあるときだけ、結果レポートを印刷します。
- 「Off +イメージ」:
  送信エラーがあるときだけ、結果レポートと送信したファクスの 1 ページ目を印刷します。

リアルタイム送信（⇒ 81 ページ「原稿をすぐに送る」）の場合は、画像は印刷されません。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

送信待ちファクスを確認・解除する

タイマー送信など、設定している内容を確認し、解除できます。

1 機能/確定 2ABC 6MNO **を押す**

◆ 送信待ちのファクスを確認する画面が表示されます。

ファクス
6. ツウシン　マチ　カクニン

待機中のファクスがないときは「セッテイガ　サレテイマセン」と表示されます。

2 ▲▼ **で確認または解除する設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

◆「カイジョ　1．スル　2．シナイ」と表示されます。

3 解除する場合は、 1 **を押す**

◆ 送信待ちのファクスが解除されます。

4 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

Memo

第４章

電話帳

親機の電話帳に登録する

電話帳

よく電話をかける相手や緊急時の連絡先などを電話帳に登録します。さらに、ナンバー・ディスプレイサービスをご利用の場合は、相手先に応じた着信音の鳴り分けや、着信拒否などを設定できます。（60 ページ）また、複数の相手先をグループダイヤルに登録すると、ひとつのグループ番号を指定するだけで複数の相手先にファクスを送ることができます。

「リモートセットアップ」を使用して、パソコン（Windows®、Mac OS X 10.2.4 以降のみ）から簡単に電話帳を作ることもできます。⇒ 103 ページ「パソコンで電話帳を作る」

親機の電話帳に短縮ダイヤルを登録する

相手先の電話（またはファクス）番号と名称を、2 桁の短縮番号 01 ～ 80（最大 80 件）に登録します。

1 機能/確定 2ABC 3DEF 1ア **を押す**

◆ **短縮ダイヤル登録画面が表示されます。**

デンワチョウ　トウロク
1．デンワチョウ／タンシュク

2 **登録する短縮番号（2 桁）を入力し、機能/確定 を押す**

例）03 番に登録するときは 0 3DEF を押します。

デンワチョウ／タンシュク
タンシュク　ダイヤル？　＊■

入力した短縮番号にすでに電話番号や名前が登録されている場合は、登録済みの電話番号または名前が表示されます。登録済みの内容を変更する場合は 1ア を、登録をやめる場合は 2ABC を押します。

3 **登録する相手先の電話番号を入力し、機能/確定 を押す**

ファクス番号は 20 桁まで入力できます。入力できる文字は、以下の通りです。

- 数字（0 ～ 9）
- 記号（＊、＃）
- スペース
  - を押す
- ポーズ（－）
  - 再ダイヤル/ポーズ を押す

4 **相手先の名前を入力し、機能/確定 を押す**

名前は 16 文字まで入力できます。
⇒ 182 ページ「文字の入れかた（変更のしかた）」

続けて登録する場合は、手順 2 ～ 4 を繰り返します。

5 停止/終了 **を押す**

◆ **短縮ダイヤルが登録されます。**

途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。

短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、電話帳リスト（⇒ 99 ページ「電話帳リストを印刷する」）を印刷すると確認できます。

注意

■ **電話帳にファクス番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル（74 ページ）などの際に、間違った相手を何度も呼び出すことになります。新しくファクス番号を登録したときは、電話帳リストを印刷して確認することをおすすめします。⇒ 99 ページ「電話帳リストを印刷する」**

■ 短縮ダイヤルからダイヤルする

⇒ 46 ページ「親機で電話をかける」

■ 短縮ダイヤルを変更する

(1)「親機の電話帳に短縮ダイヤルを登録する」の手順 2 で、変更する短縮番号を指定し、機能/確定 を押す

◆ 液晶ディスプレイに「ヘンコウ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1ア を押し、「親機の電話帳に短縮ダイヤルを登録する」の手順 3 以降の操作で登録し直す

■ 短縮ダイヤルを削除する

(1) （電話帳）を押す

(2) で削除する相手先を選び、消去/キャッチ を押す

◆ 下記の画面が表示されます。

ショウキョシマスカ？
1. ショウキョ　2. チュウシ

(3) 1ア を押す

◆ 選んだ短縮ダイヤルが削除されます。

親機の電話帳にグループダイヤルを登録する

短縮ダイヤルに登録した複数の相手先を、1 つのグループとしてまとめて短縮ダイヤルに登録します。これを「グループダイヤル」といいます。グループダイヤルは、同報送信（⇒ 85 ページ「複数の相手先に同じ原稿を送る」）をするときに使用します。グループは、最大 6 つまで登録でき、1 つのグループに最大 79 箇所の相手先を登録できます。

注意

- **グループダイヤルを登録する前に、短縮ダイヤルにファクス番号を登録してください。ファクス番号をそのままグループダイヤルに登録することはできません。**
- **グループダイヤルとして使用されている短縮番号を、別のグループダイヤルに登録することはできません。**

1 機能/確定 2 3 2 を押す

◆ グループダイヤル登録画面が表示されます。

デンワチョウ　トウロク
2. デンワチョウ／グループ

2 グループダイヤルとして使用する短縮番号（2 桁）を入力し、機能/確定 を押す

例）03 番に登録するときは 0 3 を押します。

◆ 以下の画面が表示されます。

デンワチョウ／グループ
タンシュク　ダイヤル？＊ 03

入力した短縮番号にすでに電話番号や名前が登録されている場合は、登録済みの電話番号または名前が表示されます。登録済みの内容を変更する場合は 1 を、登録をやめる場合は 2 を押します。

3 任意のグループ番号を入力し、機能/確定 を押す

グループ番号は「1 ～ 6」から選びます。

例）03 番に登録するときは 3 を押します。

◆ 以下の画面が表示されます。

デンワチョウ／グループ
グループダイヤル：G03

入力したグループ番号がすでに使われている場合は「ヤリナオシテクダサイ」と表示されます。他のグループ番号を入力してください。

4 （電話帳 / 短縮）を押し、ダイヤルボタンからグループに登録する相手先の短縮番号を押す

登録する相手の数だけ繰り返します。

例）短縮ダイヤル＊ 05、＊ 09 を登録するときは、（電話帳 / 短縮）、0 5 を押し、続けて（電話帳 / 短縮）、0 9 を押します。

◆ 以下の画面が表示されます。

デンワチョウ／グループ
G03: ＊ 05 ＊ 09

注意

- **この時点では 機能/確定 は押さないでください。**

5 登録する短縮番号をすべて入力したら、機能/確定 を押す

6 グループの名前を入力し、機能/確定 を押す

名前は 16 文字まで入力できます。

⇒ 182 ページ「文字の入れかた（変更のしかた）」

7 停止/終了 を押す

◆ グループダイヤルが登録されます。

途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。

短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、電話帳リストを印刷すると確認できます。

⇒ 99 ページ「電話帳リストを印刷する」

注意

■ 間違った短縮番号を登録すると、自動再ダイヤル（74ページ）などの際に、間違った相手を何度も呼び出すことになります。新しくグループを登録したときは、電話帳リストを印刷して確認することをおすすめします。⇒99ページ「電話帳リストを印刷する」

■ グループダイヤルを変更する

(1) 「親機の電話帳にグループダイヤルを登録する」の手順２で、変更するグループの短縮番号を入力し、機能/確定 を押す

◆ 液晶ディスプレイに「ヘンコウ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 を押し、「親機の電話帳にグループダイヤルを登録する」の手順３以降の操作で登録し直す

※ 変更しない項目がある場合は、機能/確定 を押すと次の手順へ進むことができます。

■ グループダイヤルを削除する

(1) （電話帳）を押す

(2) ▲▼で削除するグループを選び、消去/キャッチ を押す

◆ 下記の画面が表示されます。

ショウキョシマスカ？
1．ショウキョ　2．チュウシ

(3) 1 を押す

◆ 選んだグループダイヤルが削除されます。

電話帳リストを印刷する

電話帳に登録された内容を印刷します。登録した電話番号に間違いがないかを確認するとき、登録した内容を忘れてしまったときなどにお使いいただくと便利です。

1 機能/確定 5 3 を押す

◆ 電話帳リストの印刷を設定する画面が表示されます。

デンワチョウ　リスト
スタートボタンヲ　オス

2 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ 電話帳リストが印刷されます。

子機の電話帳に登録する

電話帳には 100 件まで登録でき、1 件につき 2 つの電話番号を登録できます。

1 機能/確定 を押す

2 ◎ で「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ」を選び、機能/確定 を押す

3 名前を入力し、機能/確定 を押す

名前は 16 文字まで入力できます。
⇒ 183 ページ「文字の入れかた（変更のしかた）」

4 「TEL1」に登録する番号を入力し 機能/確定 を押す

電話番号は 20 桁まで入力できます。（数字、＊、＃、p（ポーズ）のみ。）

> キャッチ（着信履歴）を押すと着信履歴から電話番号を選択することができます。

5 手順 4 と同様の手順で、「TEL2」に登録する番号を入力し、機能/確定 を押す

「TEL2」を登録しない場合は、機能/確定 を押してください。

6 切 を押す

> ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているときは、相手先ごとに着信鳴り分けを設定することができます。
> ⇒ 62 ページ「子機の着信鳴り分けを設定する」

> 途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。

> 電話帳の内容は親機へ転送することができます。
> ⇒ 102 ページ「子機の電話帳を親機に転送する」

> 構内交換機（PBX）で“0”発信の場合には、“0”の後に、発信履歴/P/文字切替 を押して、ポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れてください。

> 国際電話の場合は、国番号の後に 発信履歴/P/文字切替 ポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れてください。
> 1）「マイライン」「マイラインプラス」の国際区分に登録されている場合
>
> 010+ 国番号 + 発信履歴/P/文字切替 + 市街局番 + 電話番号
>
> 2）「マイライン」「マイラインプラス」の国際区分に登録されていない場合
> （国際電話サービス会社指定の番号）
>
> +010+ 国番号 + 発信履歴/P/文字切替 + 市街局番 + 電話番号
>
> ※ 入力したポーズは「p」で表示されます。

■ 電話帳の内容を変更する

(1) 機能/確定 を押す

(2) ◎ で「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾍﾝｺｳ」を選び、機能/確定 を押す

(3) ◎ で変更したい電話帳データを選び、機能/確定 を押す

(4) 「子機の電話帳に登録する」の手順 3 以降の手順で登録内容を変更する

※ 変更しない項目は、機能/確定 を押すと次の手順へ進むことができます。

■ 電話帳の内容を削除する

(1) (▲▼) を押す

(2) (▲▼) 削除したい電話帳データを選び、

内線/クリア (保留) を押す

◆「ｻｸｼﾞｮ?／ 1. ｽﾙ 2. ｼﾅｲ」と表示されます。

(3) (ｧ1) を押す

◆ 選んだ電話帳データが削除されます。

■ 電話帳の内容をすべて削除する

電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。一度消去した登録内容は、もとに戻すことができません。全消去する 前に手順をよく読んでから操作をはじめてください。

(1) 機能/確定 を押す

(2) 1 分以内に (スピーカー) を押す

(3) 5 秒以内に 機能/確定 を押す

(4) 5 秒以内に (スピーカー) を押す

全消去画面が表示されます。

※ボタンを押す時間が限られていますので、全消去画面が表示されない場合があります。表示されないときには、もう一度、操作をやり直してください。

(5) (ｧ1) を押す

確認画面が表示されます。

(6) もう一度 (ｧ1) を押す

◆ 電話帳の内容がすべて削除されます。

電話帳を転送する

親機から子機、子機から親機へ電話帳データを転送して使用することができます。

親機の電話帳を子機に転送する

1 機能/確定 2カABC 3サDEF 3サDEF **を押す**

◆ **電話帳転送の設定画面が表示されます。**

デンワチョウ　トウロク
3.コキニ　テンソウ

子機を増設している場合　⇒ 2 へ

子機を増設していない場合　⇒ 3 へ

2 **で転送したい子機を選び、** 機能/確定 **を押す**

子機を増設しているときは、台数に応じて「コキ 1〜コキ 4」が表示されます。

3 **または** **で転送したい電話帳データを選び、** 機能/確定 **押す**

を押すと「カナ→アルファベット→数字→記号→名前未登録の電話番号」の順に表示されます。

を押すと短縮番号順に表示されます。

ダイヤルボタンを押すと、ダイヤルボタンに割り当てられた文字で検索することができます。(47 ページ)

◆ **転送後は、手順 3 に戻ります。続けて登録するときは、手順 3 を繰り返します。**

4 停止/終了 **を押す**

転送する内容が、すでに転送先に登録されているときは、重複して登録されます。

子機の電話帳の残り件数が 0 のときにデータ転送しようとすると、「ﾃﾝｿｳﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾃﾞｰﾀﾌﾙ / ﾂｳｼﾝｴﾗｰ」と表示されます。

子機の電話帳を親機に転送する

1 **親機が待ち受け状態になっていることを確認し、** 機能/確定 **を押す**

2 **で「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾃﾝｿｳ」を選び、** 機能/確定 **を押す**

3 **で転送したい電話帳データを選び、** 機能/確定 **押す**

「カナ→アルファベット→数字→記号→名前未登録の電話番号」の順に表示されます。

◆ **転送後は、手順 3 に戻ります。続けて登録するときは、手順 3 を繰り返します。**

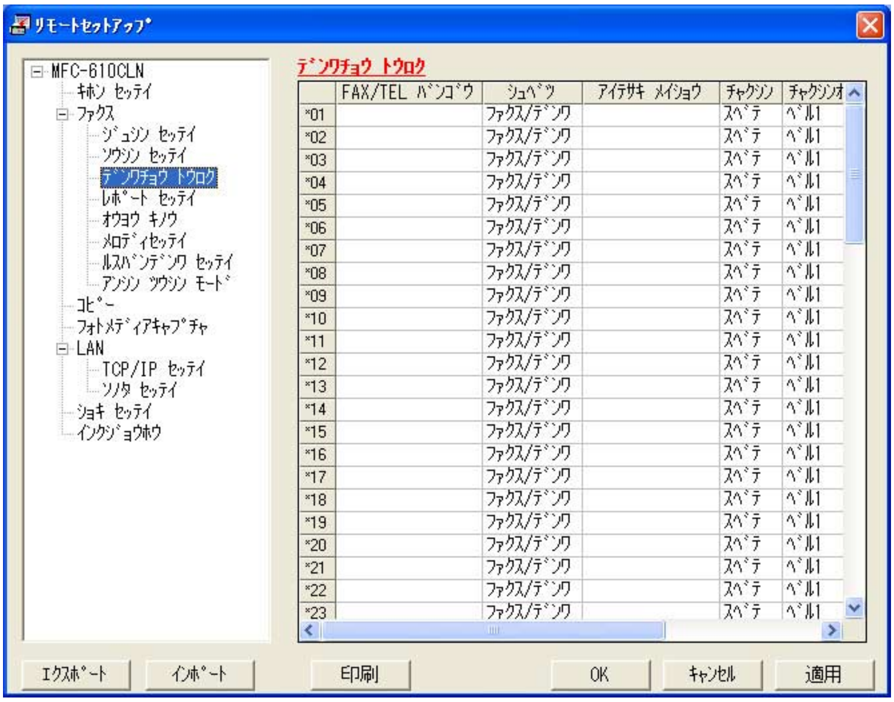
4 切 **を押す**

転送する内容が、すでに転送先に登録されているときは、重複して登録されます。

パソコンで電話帳を作る　リモートセットアップ

本機と接続しているパソコン上で、電話帳の登録・編集を行うことができます。これを「リモートセットアップ」といいます。
リモートセットアップを使って、パソコンから電話帳を登録する手順については、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「パソコン活用」－「リモートセットアップ」

〈画面例〉



注意

■「リモートセットアップ」は、Windows® と Mac OS X 10.2.4 以降でのみ使用できます。

Memo

第5章

留守番機能

留守番機能

外出先での機能

転送機能

留守番機能を設定する

留守番機能

本機の留守番機能を使うと、外出するときなど、電話に出られないときにかかってきた電話に自動的に対応できます。
留守番機能では、以下のような設定をすることができます。

留守番機能で設定できること

● **メッセージの録音時間**

留守モード中にかかってきた相手からのメッセージの1回あたりの録音時間を設定することができます。⇒ 106ページ「メッセージの録音時間を設定する」

> 録音時間は、相手側の状況（声の質や周りの騒音など）によって変わることがあります。また、ファクスメッセージがメモリーに記憶されているときは録音時間が短くなります。

● **留守応答メッセージ**

本機にはあらかじめ留守応答メッセージが録音されていますが、必要に応じて、自分の声で留守応答メッセージ（2種類）を録音することができます。⇒ 107ページ「応答メッセージを設定する」

また、録音した留守応答メッセージは、［留守］を押した後、［＊］または［＃］で選択することができます。⇒ 108ページ「留守応答メッセージを選ぶ」

> お買い上げ時の在宅応答メッセージは「この電話は、電話とファクスに接続されています。電話の方は、呼び出しておりますので、そのまましばらくお待ちください。ファクスの方は発信音の後に送信してください。」と録音されています。

> お買い上げ時の留守応答メッセージは「ただいま留守にしております。電話の方は発信音の後にお話ください。ファクスの方はそのまま送信してください。」と録音されています。

● **呼出回数**

本機が自動的に応答するまでの呼出回数を設定することができます。⇒ 34ページ「呼出回数を設定する」

● **留守録モニター**

留守モード中に着信した場合に再生される応答メッセージと、相手の録音メッセージを、本機のスピーカーで聞く（モニターする）かどうかを設定できます。⇒ 107ページ「留守録モニターを設定する」

> 留守録モニターの音量を変更したい場合は、スピーカー音量を変更してください。⇒ 38ページ「スピーカー音量を設定する」

メッセージの録音時間を設定する

留守モード時や通話を録音するとき、1回あたりの録音時間を設定します。
1回の最大録音時間は約3分、99件まで録音可能です。お買い上げ時は、「60（秒）」に設定されています。

1 ［機能/確定］［2］［9］［2］**を押す**

◆ **録音時間の設定画面が表示されます。**

```
ルスバンデンワ　セッテイ
2.ロクオン　ジカン
```

2 ［▲▼］**で録音時間を選び、**［機能/確定］**を押す**

録音時間は、「30／60／120／180」（秒）から選択します。

3 ［停止/終了］**を押す**

◆ **設定を終了します。**

> 本機では最大29分まで録音内容を保持できます。

応答メッセージを設定する

本機にはあらかじめ在宅応答メッセージと留守応答メッセージが録音されていますが、必要に応じて自分の声で在宅応答メッセージ（1 種類）と留守応答メッセージ（2 種類）を録音（20 秒まで）することができます。

1 機能/確定 2 9 1 **を押す**

◆ 応答メッセージの設定画面が表示されます。

ルスバンデンワ　セッテイ
1. オウトウ　メッセージ

2 〇 **で設定したい応答メッセージを選び、** 機能/確定 **を押す**

応答メッセージは、「ルスオウトウ 1 ／ルスオウトウ 2 ／ザイタクオウトウ」から選びます。

3 〇 **で「オウトウ　ロクオン」を選び、** 機能/確定 **を押す**

4 **受話器を取り、** モノクロスタート **を押してメッセージを録音する**

5 **録音が終わったら受話器を戻す**

◆ 今録音した内容が自動的に再生されます。

6 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ 応答メッセージを削除する

(1) 手順 3 で、「オウトウ　ショウキョ」を選び、機能/確定 を押す

◆「オウトウ　ショウキョ　1. スル　2. シナイ」と表示されます。

(2) 1 （1. スル）を押す

(3) 停止/終了 を押す

◆ 応答メッセージが削除されます。

■ 応答メッセージを確認する

(1) 手順 3 で、「オウトウ　サイセイ」を選び、機能/確定 を押す

◆ 応答メッセージが再生されます。

(2) 停止/終了 を押す

◆ 確認を終了します。

留守録モニターを設定する

留守モード中に着信した場合に再生される応答メッセージと、相手の録音メッセージを、本機のスピーカーで聞く（モニターする）かどうかを設定できます。お買い上げ時は「On」に設定されています。

1 機能/確定 2 9 3 **を押す**

◆ 留守録モニターの設定画面が表示されます。

ルスバンデンワ　セッテイ
3. ルスロク　モニター

2 〇 **で留守録モニターの設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

留守録モニターの設定は、「On ／ Off」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

留守録モニターの音量を変更したい場合は、スピーカー音量を変更してください。⇒ 38 ページ「スピーカー音量を設定する」

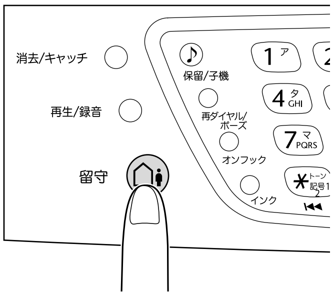
第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 電話
第 3 章 ファクス
第 4 章 電話帳
第 5 章 留守番機能
第 6 章 コピー
第 7 章 フォトメディアキャプチャ
第 8 章 こんなときは
付録

出かけるとき

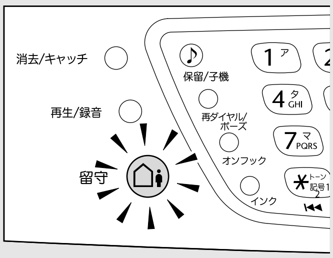
お出かけ前に「留守モード」に設定すると、留守中にかかってきた電話やファクスを自動的に受けることができます。

留守番機能をセットする

1 **（留守）を押す**



◆ **（留守）が点灯します。**



■ 留守番機能を解除する

(1) **もう一度（留守）を押す**

◆ （留守）が消灯します。

◆ 新しい音声メッセージが録音されているときは、新しい音声メッセージが再生されます。

留守応答メッセージを選ぶ

自分の声で留守応答メッセージを録音してあるとき、留守応答メッセージを選ぶことができます。

1 **（留守）を押す**

ボタンが点灯しているときは、（留守）を押し、ボタンを消灯させてから再度（留守）を押してください。

2 **メッセージ再生中に、（＊ トーン 記号1）または（＃ 記号2）で留守応答メッセージを選ぶ**

応答メッセージは、「オウトウ　サイセイ／オウトウ　サイセイ 1／オウトウ　サイセイ 2」から選択します。

- オウトウ　サイセイ：
  あらかじめ録音されている留守応答メッセージ
- オウトウ　サイセイ 1：
  自分で録音した留守応答メッセージ 1
- オウトウ　サイセイ 2：
  自分で録音した留守応答メッセージ 2

◆ **メッセージを再生後、選んだメッセージで、留守モードにセットされます。**

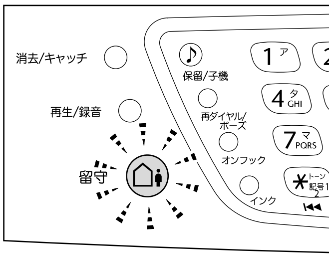
> メッセージ再生中に（機能/確定）を押すと、そのメッセージで留守モードにセットされます。
>
> メッセージ再生中に（停止/終了）を押すと、再生を中止し、前回選んだメッセージで留守モードにセットされます。

帰ってきたとき

電話やファクスがあったときは、以下の手順で確認します。

音声メッセージがあるとき

音声メッセージが録音されているときは、本機の 留守 が点滅しています。



■ 留守番機能を解除する

1 留守 **を押す**

◆ **留守番機能が解除されます。新しいメッセージが録音されているときは、メッセージが再生されます。**

■ メッセージを再生する

1 再生/録音 **を押す**

◆ **新しく録音されたメッセージが再生されます。新しいメッセージが 1 件もないときは、保存されているすべてのメッセージが再生されます。**

■ 音声メッセージを確認する

(A) メッセージを聞き直すとき

再生中のときは ＊(トーン/記号1) を押す。

再生中以外のときは 再生/録音 を押す。

(B) 次のメッセージを聞くとき

再生中に #(記号2) を押す。

(C) 途中でメッセージの再生をやめるとき

再生中に 停止/終了 を押す。

(D) メッセージを消去するとき

再生中のときは 消去/キャッチ を押し、下記の画面で、もう一度 消去/キャッチ を押す。

モウイチドオスト　ショウキョ

◆ 再生中のメッセージが消去されます。

再生中以外のときは 消去/キャッチ を押し、下記の画面で、1ア を押す。

オンセイ　ショウキョ？
1.スル　2.シナイ

◆ すべてのメッセージが消去されます。
ファクスメッセージも同時に消去するときは「リョウホウ　ショウキョ？」を選びます。

ファクスが届いているとき

自動的に受信し、印刷されています。記録紙がなくなると、ファクスはメモリーに記憶されます。このときは、以下の操作でファクスメッセージを印刷します。

■ 記録紙がなくなったときは

液晶ディスプレイに「キロクシヲ　オクレマセン／キロクシヲ　イレナオシテ　スタートボタンヲ　オシテクダサイ」と表示されています。

(1) 記録紙をセットし、 モノクロスタート **を押す**

◆ ファクスが印刷され、印刷されたファクスメッセージは、メモリーから削除されます。

外出先で留守番機能を使う

外出先での機能

外出先からトーン信号でリモコンコードを入力し、本機を操作できます。

暗証番号を設定する

外出先から本機を操作するためには、あらかじめ暗証番号（3 桁の数字と＊）を設定しておく必要があります。お買い上げ時は、暗証番号は設定されていません。

1 機能/確定 2 5 2 **を押す**

◆ **暗証番号の設定画面が表示されます。**

オウヨウ キノウ
2. アンショウ バンゴウ

2 **暗証番号を入力し、機能/確定 を押す**

「＊」の左側の 3 桁に、0 ～ 9 、＊ 、# からお好みの番号を設定します。（暗証番号は「＊」を加えた 4 桁の番号になります。）

例）暗証番号「123」の場合は、1 2 3 を押し、機能/確定 を押します。

暗証番号の 4 桁目の「＊」は変更できません。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ 暗証番号を削除するときは

(1) 機能/確定 2 5 2 **を押す**

(2) 停止/終了 **を押す**

(3) 機能/確定 **を押す**

◆ 暗証番号が削除されます。

外出先から本機を操作する

[リモコンアクセス]

外出先からは、以下の手順で本機を操作します。在宅モードでも操作できます。

注意

■ **リモコンアクセスするためには、あらかじめ暗証番号の設定が必要です。****⇒110 ページ「暗証番号を設定する」**

1 外出先から本機に電話する

呼出回数を「ムセイゲン」に設定している場合は、約100 秒間呼出音を鳴らし続けると本機が応答します。

2 応答メッセージが再生されたら #、* を押し、「暗証番号（3 桁の暗証番号と＊）」を入力する

◆ **暗証番号を受けつけるとメッセージの有無を音でお知らせします。**

・「ポー」：
　ファクスメッセージが記憶されています。
・「ポーポー」：
　音声メッセージが記憶されています。
・「ポーポーポー」：
　ファクスメッセージ、音声メッセージの両方が記憶されています。

3 リモコンコードを入力する

「リモコンコード」を入力します。

例）録音されている音声メッセージを再生するときは 9 1 を押します。

「リモコンアクセスカード」を切り取ってお使いいただくと便利です。
⇒ 199 ページ「リモコンアクセスカード」

4 終了するときは 9 0 を続けて押す

間違った操作をしたときは、「ピピピッ」という音が聞こえます。このときはもう一度操作してください。

■ リモコンコード

コード	操作内容	
■ 音声メッセージ		
91	音声メッセージを再生する	再生中に 1：メッセージを最初から再生 メッセージとメッセージの間で 1：前のメッセージを再生 再生中に 2：次のメッセージを再生 再生中に 9：再生を中止
93	録音されているすべての音声メッセージを消去する	一度も再生されていないメッセージが残っているか、消去するメッセージがないときは「ピピピッ」という音がする
■ 設定		
951	メモリー受信を「Off」にする（留守録転送やファクス転送の設定も解除されます）	
952	ファクス転送を設定する（番号が登録されていないときは設定不可）	
954	ファクス転送先を設定する	9 5 4 のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し、# を 2 回押す。ファクス転送の設定がされていないときは自動的に「ファクス転送」になります。
956	メモリー受信を有効にする	
■ メモリー操作		
962	メモリーに記憶されたファクスメッセージを取り出す	9 6 2 のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し # を 2 回押して受話器を置く
971	ファクスメッセージが記憶されているかを確認する	記憶されているとき：「ピー」という音がする 記憶されていないとき：「ピピピッ」という音がする
972	音声メッセージが記憶されているか確認する	記憶されているとき：「ピー」という音がする 記憶されていないとき：「ピピピッ」という音がする
■ モード変更		
981	留守モードにする	
982	在宅モードにする（留守モードを解除する）	
■ リモコンアクセスの終了		
90	リモコンアクセスを終了する	

ファクスや音声メッセージを転送する 転送機能

留守録転送を設定する

「留守モード」のときは、本機に録音された音声メッセージを指定した外出先の電話に転送することができます。(留守録転送)

注意

- ■ 留守録転送(「ルスロク　テンソウ」)は、ファクス転送(「ファクス　テンソウ」)や PC-FAX 受信(「PC ファクス ジュシン」)と同時に設定することはできません。
- ■ 留守モードのときのみ転送できます。
- ■ 留守録転送するためには、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。⇒ 110 ページ「暗証番号を設定する」

1 機能/確定 2 5 1 を押す

◆ 転送の設定画面が表示されます。

オウヨウ　キノウ
1. テンソウ / メモリージュシン

2 で「ルスロク　テンソウ」を選び、機能/確定 を押す

暗証番号が設定されていないときは、「アンショウバンゴウヲ　トウロクシテクダサイ」が表示されます。このときは暗証番号を設定してください。
⇒ 110 ページ「暗証番号を設定する」

3 転送先の電話番号を入力し、機能/確定 を押す

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ 転送先で確認する

(1) 電話を受けたあと、音声ガイダンスにしたがって暗証番号を入力する

(2) メッセージを聞く

◆ 2 件以上あるときは連続して再生されます。

◆ 再生終了後に電話は自動的に切れます。

■ 留守録転送を解除する

(1) 手順 2 で「Off」を選び、機能/確定 を押す

(2) 停止/終了 を押す

◆ 留守録転送が解除されます。

NTT のボイスワープサービスとは異なります。

転送先の電話が話し中のときは、10 分おきに 5 回まで再ダイヤルされます。

ファクス転送が終了すると、メモリーに保存されたファクスメッセージは自動的に消去されます。

ファクス転送を設定する

本機が受信したファクスメッセージを指定した外出先のファクシミリに転送することができます。（ファクス転送）
お買い上げ時は、「Off」に設定されています。

- このとき受信したファクスメッセージは、本機のメモリーに記憶されています。⇒ 114 ページ「ファクスをメモリーやパソコンで受信する」
- ファクス転送が終了すると、メモリーに保存されたファクスメッセージは自動的に消去されます。

注意

- ■ **ファクス転送（「ファクス　テンソウ」）は、留守録転送（「ルスロク　テンソウ」）や PC-FAX 受信（「PC ファクス ジュシン」）と同時に設定することはできません。**
- ■ **ファクス転送を設定すると、本機でカラーファクスは受信できません。（相手のファクシミリによっては、モノクロに変換して受信します。）**

1 機能/確定 2 5 1 を押す

◆ 転送の設定画面が表示されます。

```
オウヨウ　キノウ
1.テンソウ / メモリージュシン
```

2 ▲▼で「ファクス　テンソウ」を選び、機能/確定 を押す

3 転送先のファクス番号を入力し、機能/確定 を押す

◆ 以下の画面が表示されます。

```
ファクス　テンソウ
ホンタイデモ　インサツ　スル
```

すでに転送先のファクス番号が登録されている場合は、登録済みのファクス番号が表示されます。
転送先のファクス番号をを変更する場合は 1 を、 変更しない場合は 2 を押します。

4 ▲▼で設定を選び、機能/確定 を押す

- ●「ホンタイデモ　インサツ　スル」：
  受信したファクスを転送すると同時に、本機で印刷します。
- ●「ホンタイデハ　インサツ　シナイ」：
  受信したファクスを転送するだけで、本機で印刷しません。

5 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ ファクス転送を解除する

(1) 手順２で「Off」を選び、機能/確定 を押す

(2) 停止/終了 を押す

◆ ファクス転送が解除されます。

転送先のファクシミリが通話中のときは、自動的に５分おきに３回まで再ダイヤルされます。

ファクスをメモリーやパソコンで受信する

受信したファクスを本機のメモリーに記憶したり、本機と接続しているパソコンに転送することができます。

メモリー受信を設定する

[メモリー受信]

メモリー受信を設定すると、受信したファクスを印刷するとともに本機のメモリーに記憶します。お買い上げ時は、メモリー受信は「Off」に設定されています。

注意

■ メモリー受信を設定すると、本機でカラーファクスは受信できません。（相手のファクシミリによってはモノクロに変換して受信します。）

1 ファクス が緑色に点灯していない場合は、ファクス を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

2 機能/確定 2 5 1 を押す

◆ メモリー受信の設定画面が表示されます。

オウヨウ　キノウ
1. テンソウ / メモリージュシン

3 ◯ で、「メモリージュシン」を選び、機能/確定 を押す

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

- メモリー受信は最大 60 通信または 400 ページまでできます。ただし、メモリーの残量や原稿の内容によって、メモリー受信できる枚数は変化します。
- 記録紙がないときは、メモリー受信を設定していなくても、メモリー代行受信を行います。⇒ 87 ページ「記録紙がなくなったときは」
- 本機のメモリー残量が少なくなると、メモリー受信の設定をしていてもメモリー受信できなくなります。メモリーに記憶されているファクスメッセージを印刷または消去してください。
- メモリーに蓄積されたファクスを外出先から取り出さないまま、メモリー受信を「Off」にすると「ファクス　ショウキョ？　1. スル　2. シナイ」と表示されます。設定を解除しないでファクスの内容をメモリーに残しておくときは、2 を押してください。1 を押すとメモリーから消去されます。

メモリー受信したファクスを印刷する

本機のメモリーに記憶されているファクスメッセージを印刷します。印刷したファクスメッセージは、メモリーから消去されます。

1 機能/確定 2 5 3 を押す

◆ ファクス出力の設定画面が表示されます。

オウヨウ　キノウ
3. ファクス　シュツリョク

2 モノクロスタート を押す

◆ メモリーに記憶されていたファクスメッセージが印刷されます。
◆ 印刷されたファクスメッセージは、メモリーから消去されます。

ファクスメッセージをメモリーから消去する

本機のメモリーに記憶されているファクスメッセージを、すべて消去します。

1 機能/確定 2 5 1 を押す

◆ メモリー受信の設定画面が表示されます。

オウヨウ　キノウ
1. テンソウ / メモリージュシン

2 ◯ で「Off」を選び、機能/確定 を押す

◆ 以下の画面が表示されます。

ファクス　ショウキョ？
1. スル　2. シナイ

3 1 を押す

◆ メモリーからすべてのファクスメッセージが消去されます。
◆ メモリー受信の設定が解除されます。

パソコンでファクスを受信する

[PC-FAX 受信]

受信したファクスメッセージを本機と接続しているパソコンに保存できます。パソコンと接続されていない場合は、受信したファクスメッセージを本機に記憶し、パソコンに接続したときにまとめてパソコンに転送します。パソコンでファクスメッセージを受信したあと、ファクスメッセージは本機のメモリーから消去されます。

注意

- PC-FAX 受信に設定していても、カラーファクスを受信したときは、パソコンに転送せず、本機で印刷します。
- PC-FAX 受信は Windows® でのみ使用できます。

1 機能/確定 2 5 1 を押す

◆ メモリー受信の設定画面が表示されます。

オウヨウ　キノウ
1. テンソウ / メモリージュシン

2 で、「PC ファクス ジュシン」を選び、機能/確定 を押す

◆ 以下の画面が表示されます。

PC ファクス　ジュシン
ホンタイデモ　インサツ　スル

3 で設定を選び、機能/確定 を押す

- 「ホンタイデモ　インサツ　スル」：
  受信したファクスをパソコンに転送すると同時に、本機で印刷します。
- 「ホンタイデハ　インサツ　シナイ」：
  受信したファクスをパソコンに転送するだけで、本機で印刷しません。

4 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

注意

- パソコンでファクスを受信したい場合は、本機の設定を必ず「PC ファクス　ジュシン」にしてください。

パソコンで受信したファクスを確認・印刷する方法については、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「パソコン活用」－「PC-FAX（Windows®）」－「ファクスをパソコンで受ける」

手順 4 で「ホンタイデハ　インサツ　シナイ」に設定して、パソコンからファクスを取り出さないまま「Off」にすると「スベテノファクスプリント？　1. スル　2. シナイ」と表示されます。設定を解除しないでファクスの内容をメモリーに残しておくときは、2 を押してください。1 を押すとメモリーに蓄積されているファクスが印刷されます。

第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 電話
第 3 章 ファクス
第 4 章 電話帳
第 5 章 留守番機能
第 6 章 コピー
第 7 章 フォトメディアキャプチャ
第 8 章 こんなときは
付録

Memo

第6章

コピー

原稿セット

コピー

コピー設定

コピーする前に

原稿セット

コピーに関するご注意

■ 法律で禁止されているもの
（絶対にコピーしないでください）

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製はがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

■ 著作権のあるもの

- 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

■ その他注意を要するもの

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

■ 記録紙について

- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
- コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。

■ 原稿台ガラスについて

- 原稿台ガラスは常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーすることができません。
⇒ 146 ページ「原稿台ガラスを清掃する」

セットできる原稿

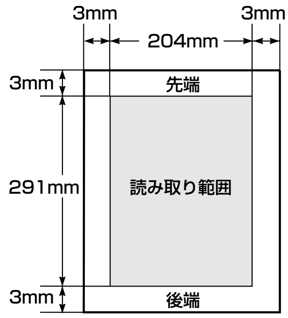
原稿台ガラスには、最大厚さ20mm、最大重量2kgまでの原稿をセットできます。

注意

■ インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

原稿の読み取り範囲

原稿台ガラスに A4 サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は下記のようになります。

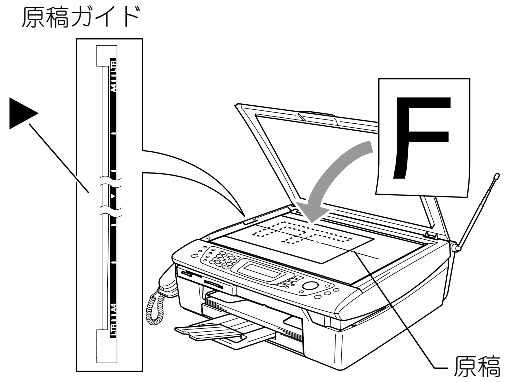


原稿をセットする

原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿の中央を合わせ、原稿を裏向きにセットする



3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

注意

■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままファクスを送ったりコピーをすると、画像が黒くなることがあります。
■ 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

コピーする　コピー

カラーまたはモノクロでコピーします。

- 原稿台ガラスはきれいにしておきましょう。汚れているときれいなコピーができません。
原稿台ガラスのお手入れ方法について ⇒ 146 ページ「原稿台ガラスを清掃する」
- モードボタンの初期設定はファクスです。コピー終了後、ファクスモードに戻るまでの時間を変更したい場合は、モードタイマーの設定を変更します。⇒ 23 ページ「モードタイマーを設定する」

注意

- **原稿は 1 枚しかセットできません。**
- **コピーを途中でキャンセルする場合は、停止/終了 を押してください。**

1 部コピーする

1 枚の原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

1　コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2　原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3　モノクロでコピーするときは モノクロスタート を カラーでコピーするときは カラースタート を押す

◆ 原稿がコピーされます。

複数部コピーする

1 ～ 99 部までコピーする枚数を指定してコピーします。

1　コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2　原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3　ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

- 入力した部数を取り消すときは、停止/終了 を押します。

4　モノクロでコピーするときは モノクロスタート を カラーでコピーするときは カラースタート を押す

◆ 原稿がコピーされます。

一時的に設定を変えてコピーする

拡大・縮小してコピーしたり、原稿や使用する記録紙によって最適な設定を選んだりできます。ここで設定した内容は、コピーが終了してから約 60 秒後に元に戻ります。ただし、モードタイマーが 0 秒または 30 秒に設定されているときは、その設定が優先されます。⇒23 ページ「モードタイマーを設定する」

■ 設定を変更できる項目

設定する内容	項目名	設定値	参照ページ
画質を変える	コピー　ガシツ	コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ	120 ページ
拡大・縮小する	カクダイ / シュクショウ	カスタム(25-400%) ／ 204% ハガキ→ A4 ／ 200% ／ 142%　A5 → A4 ／ 115% B5 → A4 ／ 113% L バンタテ→ハガキ／ 100% トウバイ／86% A4→B5 ／77% L バンヨコ→ハガキ／ 69%　A4→A5 ／ 50% ／ 46% A4 →ハガキ	121 ページ
記録紙タイプを変える	キロクシ　タイプ	フツウシ／インクジェットシ／コウタクシ／ OHP フィルム	122 ページ
記録紙サイズを変える	キロクシ　サイズ	A4 ／ B5 ／ A5 ／ハガキ	122 ページ
明るさを変える	アカルサ	－□□■□□＋（5 段階）	123 ページ
レイアウトを変える	レイアウト　コピー	Off（1 in 1）／ 2 in 1（タテナガ）／ 2 in 1（ヨコナガ）／ 4 in 1（タテナガ）／ 4 in 1（ヨコナガ）／ポスター（3x3）	125 ページ
コピー枚数を変える	コピー　マイスウ	1 ～ 99	－

画質を変えてコピーする

速くコピーしたい場合、よりきれいにコピーしたい場合は、一時的に画質の設定を変えます。お買い上げ時は、「ヒョウジュン」に設定されています。

1 **コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す**

◆ **コピーモードに切り替わります。**

2 **原稿をセットする**

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 **複数部コピーするときは、ダイヤルボタンで部数を入力する**

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

4 **コピー設定 を繰り返し押して「コピー　ガシツ」を選び、機能/確定 を押す**

5 **で画質を選び、機能/確定 を押す**

画質は「コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ」から選びます。

- 「コウソク」：
  速くコピーしたい場合に選びます。
- 「ヒョウジュン」：
  通常のコピーを行う場合に選びます。
- 「コウガシツ」：
  写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。

◆ **一時的に、画質が変更されます。**

他の設定も変更するときは、 で設定する項目を選び、続けて設定します。

6 **モノクロでコピーするときは モノクロスタート を カラーでコピーするときは カラースタート を押す**

◆ **画質を変更して、原稿がコピーされます。**

拡大・縮小してコピーする

[拡大・縮小コピー]

拡大、または縮小してコピーします。

注意

■ 原稿によっては画像が欠ける場合があります。

1 コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 複数部コピーするときは、ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

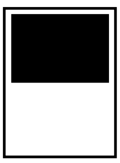
4 コピー設定 を繰り返し押して「カクダイ / シュクショウ」を選び、機能/確定 を押す

5 で倍率を選択し、機能/確定 を押す

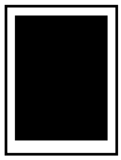
倍率は、以下から選びます。

設定できる倍率
カスタム（25-400%）（＊3）
204% ハガキ→ A4
200%
142% A5 → A4
115% B5 → A4
113% L バンタテ→ハガキ（＊2）
100% トウバイ
86% A4 → B5
77% L バンヨコ→ハガキ（＊1）
69% A4 → A5
50%
46% A4 →ハガキ

（＊1） L 判ヨコ向きの写真（89mm × 127mm）をハガキにフィットさせます。



（＊2） L 判タテ向きの写真（127mm × 89mm）をハガキにフィットさせます。



（＊3）「カスタム（25-400%）」を選んだときは、ダイヤルボタンで直接倍率を入力し、機能/確定 を押してください。

◆ 一時的に、コピーの倍率が変更されます。

用紙サイズはコピーしたい記録紙の大きさに合わせて、予め設定しておいてください。⇒ 122 ページ「記録紙サイズを変えてコピーする」

他の設定も変更するときは、 で設定する項目を選び、続けて設定します。

6 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を カラーでコピーするときは カラースタート を 押す

◆ 設定した倍率で、原稿がコピーされます。

記録紙の種類を変えてコピーする

使用する記録紙に合わせて一時的に記録紙タイプを変更します。

1 コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 複数部コピーするときは、ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

4 コピー設定 を繰り返し押して「キロクシ タイプ」を選び、機能/確定 を押す

5 で記録紙タイプを選び、機能/確定 を押す

記録紙タイプは「フツウシ／インクジェットシ／コウタクシ／OHP フィルム」から選びます。

◆ 一時的に、記録紙タイプが変更されます。

記録紙について ⇒ 27 ページ「記録紙のセット」

他の設定も変更するときは、で設定する項目を選び、続けて設定します。

6 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を カラーでコピーするときは カラースタート を押す

◆ 記録紙タイプを変更して、原稿がコピーされます。

記録紙サイズを変えてコピーする

サイズの異なる記録紙をセットした場合は、記録紙に合わせて一時的に記録紙サイズを変更します。

1 コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 複数部コピーするときは、ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

4 コピー設定 を繰り返し押して「キロクシ サイズ」を選び、機能/確定 を押す

5 で記録紙サイズを選び、機能/確定 を押す

記録紙サイズは「A4 ／ B5 ／ A5 ／ハガキ」から選びます。

◆ 一時的に記録紙サイズが変更されます。

他の設定も変更するときは、で設定する項目を選び、続けて設定します。

6 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を カラーでコピーするときは カラースタート を押す

◆ 記録紙サイズを変更して、原稿がコピーされます。

明るさを変えてコピーする

原稿に合わせて、一時的にコピーの明るさを調整します。

1 コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 複数部コピーするときは、ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

4 コピー設定 を繰り返し押して「アカルサ」を選び、機能/確定 を押す

5 で明るさを選び、機能/確定 を押す

明るさは 5 段階の調整ができます。「＋」方向（ ）で明るくなり、「－」方向（ ）で暗くなります。

◆ 一時的に明るさが変更されます。

> 他の設定も変更するときは、 で設定する項目を選び、続けて設定します。

6 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を
カラーでコピーするときは カラースタート を
押す

◆ 明るさの設定を変更して、原稿がコピーされます。

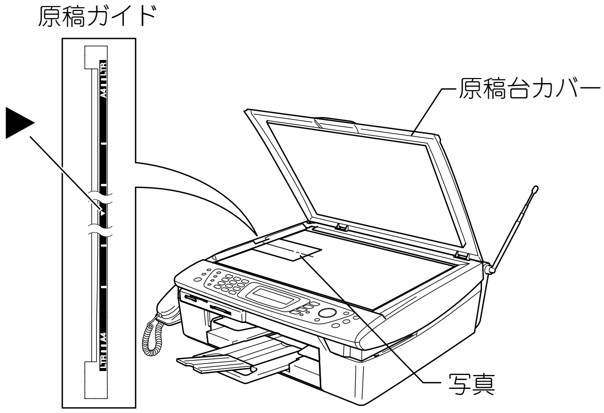
例）L 判の写真をハガキ（光沢紙）にコピーする

L 判の写真を、ハガキサイズの光沢紙にコピーする手順を例にして説明します。

1 コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドに合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする



3 原稿台カバーを閉じる

4 記録紙トレイにハガキサイズの光沢紙をセットする

⇒31 ページ「ハガキ、L 判サイズの記録紙をセットする場合」

5 コピー設定 を繰り返し押して「キロクシ　タイプ」を選び、機能/確定 を押す

6 で「コウタクシ」を選び、機能/確定 を押す

7 で「キロクシ　サイズ」を選び、機能/確定 を押す

8 で「ハガキ」を選び、機能/確定 を押す

9 で「コピー　ガシツ」を選び、機能/確定 を押す

10 で「コウガシツ」を選び、機能/確定 を押す

11 で「カクダイ／シュクショウ」を選び、機能/確定 を押す

12 で「113%L バンタテ→ハガキ」を選び、機能/確定 を押す

13 カラースタート を押す

◆ 写真がハガキ（光沢紙）にコピーされます。

2 in 1 コピー /4 in 1 コピー / ポスターコピーする

[レイアウトコピー]

2 枚､または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙に割り付けてコピーしたり､原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。

注意

■ レイアウトコピーでは、記録紙サイズを「A4」に設定してください。

1 コピー が緑色に点灯していない場合は、コピー を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

2 原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 複数部コピーするときは、ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

※ この設定は、2 in 1、4 in 1 のモノクロコピーのみ有効です。

4 コピー設定 を繰り返し押して「レイアウトコピー」を選び、機能/確定 を押す

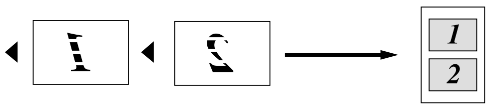
5 でレイアウトを選び、機能/確定 を押す

レイアウトは「Off（1 in 1）／ 2 in 1（タテナガ）／ 2 in 1（ヨコナガ）／ 4 in 1（タテナガ）／ 4 in 1（ヨコナガ）／ポスター（3X3）」から選びます。

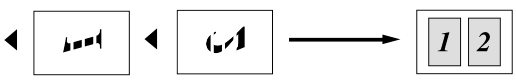
<原稿のセットのしかた>

※ A4 サイズの原稿を使った場合のイメージです

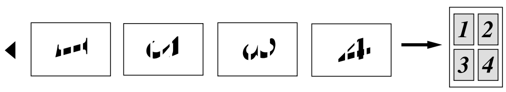
● 2 in 1（タテナガ）



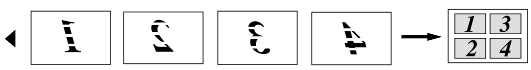
● 2 in 1（ヨコナガ）



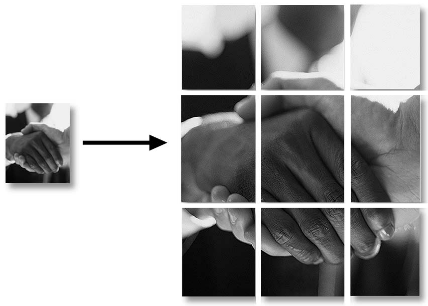
● 4 in 1（タテナガ）



● 4 in 1（ヨコナガ）



● ポスター（3X3）



ポスターコピーは、原稿をポスターサイズに拡大し、9 枚の記録紙に分割してコピーします。ポスターコピーをする場合は、あらかじめ記録紙トレイに記録紙を 9 枚以上セットしてください。

6 モノクロでコピーするときは モノクロスタート を、カラーでコピーするときは カラースタート を押す

◆「2 in 1」または「4 in 1」を選んだ場合は、原稿の読み取りが開始され、以下の画面が表示されます。手順 7 に進んでください。

ツギノ ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ

◆「Off」または「ポスター」を選んだ場合は、コピーが開始されます。コピーが終わると、待ち受け画面に戻ります。

7 1 を押す

8 次の原稿をセットし、機能/確定 を押す

コピーするすべての原稿に対して、手順 7、8 を繰り返し行います。

9 すべての原稿を読み取ったら、2 を押してコピーを終了する

よく使う設定に変える

コピー設定

お買い上げ時の本機の設定を変えることができます。ここで設定した内容は、コピーが終了しても、次に設定を変えるまで有効です。

■ 設定を変更できる項目

設定する内容	項目名		設定値	参照ページ
画質を変える	コピー　ガシツ		コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ	126 ページ
明るさを変える	アカルサ		−□□■□□＋（5 段階）	126 ページ
コントラストを変える	コントラスト		−□□■□□＋（5 段階）	127 ページ
カラーの設定を変える	カラー　チョウセイ	レッド	−□□■□□＋（5 段階）	127 ページ
		グリーン	−□□■□□＋（5 段階）	
		ブルー	−□□■□□＋（5 段階）	

印刷品質に合わせて設定を変える

■ 画質の設定を変える

画質の設定（「ヒョウジュン」）を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 3 1 を押す

◆ 画質の設定画面が表示されます。

```
コピー
1. コピー　ガシツ
```

2 (▲▼) で画質を選び、機能/確定 を押す

画質は「コウソク／ヒョウジュン／コウガシツ」から選びます。

- 「コウソク」：
  速くコピーしたい場合に選びます。
- 「ヒョウジュン」：
  通常のコピーを行う場合に選びます。
- 「コウガシツ」：
  写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ 明るさの設定を変える

明るさの設定を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 3 2 を押す

◆ 明るさの設定画面が表示されます。

```
コピー
2. アカルサ
```

2 (▲▼) で明るさを調整し、機能/確定 を押す

明るさは 5 段階の調整ができます。「＋」方向（▲）で明るくなり、「−」方向（▼）で暗くなります。

```
アカルサ
    −□□■□□+
```

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

■ コントラスト（濃淡）の設定を変える

コントラストの設定を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 3 3 **を押す**

◆ コントラストの設定画面が表示されます。

コピー
3. コントラスト

2 でコントラストを調整し、機能/確定 を押す

コントラストは 5 段階の調整ができます。「＋」方向（ ）でコントラストが強くなり、「－」方向（ ）でコントラストが弱くなります。

コントラスト
－□□■□□＋

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ カラーの設定を変える

色バランスの設定を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 3 4 **を押す**

◆ カラーの設定画面が表示されます。

コピー
4. カラー チョウセイ

2 で設定する色を選び、機能/確定 を押す

色は「レッド／グリーン／ブルー」から選びます。

3 でカラーバランスを調整し、機能/確定 を押す

各色ごとに 5 段階の調整ができます。「＋」方向（ ）で色味が増し、「－」方向（ ）で色味が減少します。

例）レッドの場合

レッド
R：－□□■□□＋

4 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

Memo

第７章

フォトメディアキャプチャ

デジカメプリント

スキャン TO カード

写真を印刷する前に

デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードを、本機のカードスロットに差し込んで写真を印刷します。パソコンがなくてもデジカメの写真を印刷できます。

注意

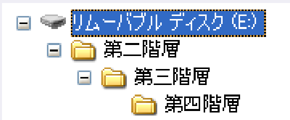
■ メモリーカードは正しくフォーマットされたものをお使いください。

■ 画像データのフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。(プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式の画像データには対応していません。)

■ 拡張子が「jpeg」「jpe」のファイルは認識しません。拡張子を「jpg」に変えてください。

■ 日本語のファイル名が付けられたデータは、インデックスプリント（⇒ 132 ページ「インデックスプリントを印刷する」）を行うと、ファイル名が正しく表示されません。画像データのファイル名を英数字に変えてください。

■ メモリーカード内の画像データは、4 階層までしか認識されません。メモリーカードにパソコン上から画像データを書き込んだ場合、5 階層以上のフォルダに保存しないでください。



■ メモリーカード内の画像データは、フォルダとファイルを合わせて 999 個までしか認識されません。

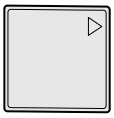
■ フォトメディアキャプチャとパソコンからのメモリーカードの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。

■ Macintosh® の場合、デスクトップにメモリーカードのアイコンが表示されているときは、フォトメディアキャプチャが使用できません。デスクトップのメモリーカードアイコンをゴミ箱に移動したあと、フォトメディアキャプチャをお使いください。

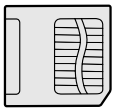
使用できるメモリーカード

本機では、下記のメモリーカードを使用できます。

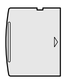
● コンパクトフラッシュ®
（TYPE1、最大 2GB）



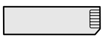
● スマートメディア®
（3.3V 最大 128MB）



● xD- ピクチャーカード TM
TypeM（高容量対応）



● メモリースティック®（最大 128MB）
メモリースティック Pro（最大 1GB）

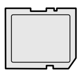


※ マジックゲート TM メモリースティック、メモリースティック Duo、メモリースティック Pro デュオも使用できます。

※ メモリースティック Duo 、メモリースティック Pro デュオを本機にセットするときは、アダプターが必要です。

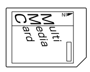
※ マジックゲート機能（著作権保護機能）はご利用いただけません。

● SD メモリーカード TM
（最大 1GB）



※miniSD メモリーカード TM を本機にセットするときは、アダプターが必要です。

● マルチメディアカード TM
（最大 128MB）



注意

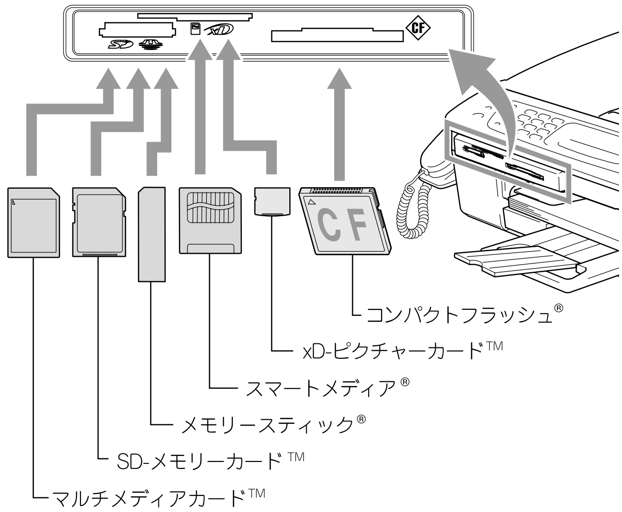
■ 本機に対応しているスマートメディア® は 3.3V 専用です。(5V タイプは使用できません。)

■ マイクロドライブには対応していません。

メモリーカードをセットする

1 本機のカードスロットにメモリーカードを差し込む

メモリーカードは、正しいカードスロットにしっかりと差し込んでください。



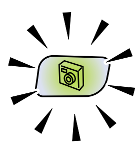
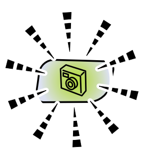
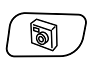
◆ デジカメプリント が点灯します。

注意

- **デジカメプリント が点滅しているときは、電源コードを抜いたり、メモリーカードの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードを壊す恐れがあります。**
- **カードスロットには、メモリーカード以外のものを差し込まないでください。内部を壊す恐れがあります。**
- **コンパクトフラッシュ®はメーカーによって印刷表記が異なります。差し込む前に表裏をご確認ください。**
- **2つのメモリーカードを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。**

■ メモリーカードのアクセス状況

デジカメプリント の表示で、メモリーカードのアクセス状況がわかります。

● 点灯 	メモリーカードが正しく差し込まれています。このときは、メモリーカードを取り出すことができます。
● 点滅 	読み取り、または書き込みが行われています。このときはメモリーカードにさわらないでください。
● 消灯 	メモリーカードが差し込まれていません。または、メモリーカードが正しく差し込まれていないため、本機に認識されていません。

メモリーカードが認識されないときは、記録した機器に戻して確認してください。

■ メモリーカードを取り出すときは

デジカメプリント が点滅していないことを確認して、そのまま引き抜きます。
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードへのアクセスを終了してから、デジカメプリント が点滅していないことを確認して、メモリーカードを引き抜いてください。

■ パソコンからメモリーカードにアクセスする

本機のカードスロットにセットしたメモリーカードは、接続しているパソコンからもアクセスできます。
詳しくは、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「フォトメディアキャプチャ」

インデックスプリントを印刷する

メモリーカードに保存されている画像データを、一覧にして印刷（インデックスプリント）できます。写真を印刷する 場合は、まずインデックスプリントを行い、印刷する写真の番号を確認してください。

DPOF 対応のデジタルカメラで、すでに印刷設定をしているときは、インデックスプリントを確認しなくても指定の写真を印刷できます。⇒ 135 ページ「例）L 判、2L 判、ハガキに写真を印刷する」

1 メモリーカードがセットされていることを確認し、デジカメプリント を押す

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

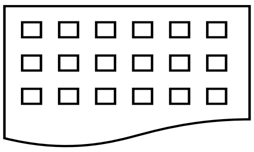
プリント：▲▼デ　センタク

2 ▲▼で「インデックスプリント」を選び、機能/確定 を押す

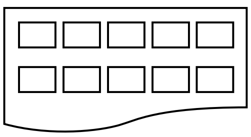
3 ▲▼で 1 列に印刷される写真の数を選び、機能/確定 を押す

写真の数は、「ハヤイ／ 1 ギョウ 6 コインサツ」「キレイ／ 1 ギョウ 5 コインサツ」から選びます。

●「ハヤイ／ 1 ギョウ 6 コインサツ」：
A4サイズの記録紙 1 ページ内に最大42個の画像を印刷します。



●「キレイ／ 1 ギョウ 5 コインサツ」：
A4サイズの記録紙 1 ページ内に最大30個の画像を印刷します。



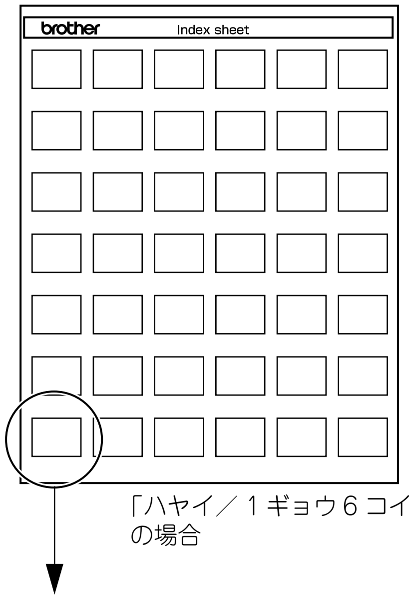
一行あたり 5 画像の場合は、一行あたり 6 画像の場合より、印刷速度が遅くなりますが、品質は良くなります。

4 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ インデックスプリントが印刷されます。
◆ インデックスプリント終了後は、手順 2 の画面に戻ります。

- デジタルカメラでつけた名称やパソコンでのファイル名が半角英数字 8 文字以内の場合は、ファイル名が認識されます。ファイル名が認識されない場合は、順番に、001、002、003 のように番号が割り振られます。
- パソコンでメモリーカードを編集した場合、「ごみ箱」に入っている画像データも印刷されます。印刷したくない場合は、ごみ箱を空にしてください。
- インデックス（サムネール）で一度に印刷できるのは 999 画像までです。それ以上の画像が保存されていても無視されます。
- インデックス（サムネール）の設定は固定（A4、一部のみ印刷など）です。
- 印刷できる画像は JPEG ファイル形式（＊.jpg ）だけです。

<インデックスプリント>



「ハヤイ／ 1 ギョウ 6 コインサツ」の場合



写真を印刷する

インデックスプリントで確認した番号の写真を印刷します。

> DPOF 対応のデジタルカメラをお使いの場合で、印刷する写真の番号や枚数をデジタルカメラ側で設定しているときの印刷方法については ⇒ 135 ページ「例）L 判、2L 判、ハガキに写真を印刷する」をご覧ください。

1 メモリーカードがセットされていることを確認し、（デジカメプリント）を押す

⇒ 131 ページ「メモリーカードをセットする」

◆ **フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。**

プリント：▲▼デ　センタク

2 （▲▼）で「シャシンプリント」を選び、（機能/確定）を押す

◆ **DPOF データがないときは、写真の番号を入力する画面が表示されます。**

ニュウリョク／カクテイボタン No.：

◆ **DPOF データがあるときは、「DPOF プリント：イイエ」を選んで、（機能/確定）を押します。**

※ DPOF データを使って印刷する場合 ⇒ 135 ページ「例）L 判、2L 判、ハガキに写真を印刷する」

3 印刷したい写真の番号を入力し、（機能/確定）を押す

例 1）1 番、3 番、6 番を印刷したいとき

（1）（*）（3）（*）（6）と押します。

（（*）は区切りを意味しています。）

例 2）1 番～ 5 番を印刷したいとき

（1）（#）（5）と押します。

（（#）は範囲を意味しています。）

入力できる文字数は、（*）などの区切り記号も含んで 12 文字までです。

4 よく使う設定（138 ページ）で印刷する場合は、（モノクロスタート）または（カラースタート）を押す

お買い上げ時の設定を変更していない場合は、「L バンタテ　コウタクシ」の設定で印刷されます。

◆ **指定した写真が 1 部ずつ印刷されます。**

記録紙の種類や印刷サイズなどを変える場合は、手順 5 へ進みます。

5 （機能/確定）を押す

6 （▲▼）で使用する記録紙を選び、（機能/確定）を押す

記録紙は以下から選びます。

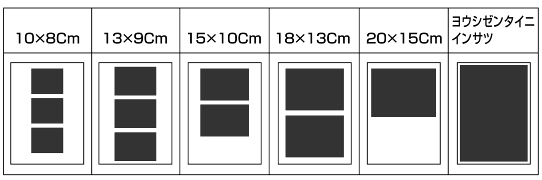
- L バンタテ　コウタクシ（お買い上げ時の設定です。）
- 2L バンタテ　コウタクシ
- ハガキタテ　コウタクシ
- ハガキタテインクジェットシ
- ハガキタテ　フツウシ
- A4　コウタクシ
- A4　インクジェットシ
- A4　フツウシ

※ L 判サイズは、写真プリントの「サービスプリント L」です。

- 「A4 コウタクシ／ A4 インクジェットシ／ A4 フツウシ」を選んだ場合⇒ 7 へ
- その他の記録紙を選んだ場合⇒ 8 へ

7 （▲▼）で印刷サイズを選び、（機能/確定）を押す

印刷サイズは「10x8cm ／ 13x9cm ／ 15x10cm ／ 18x13cm ／ 20x15cm ／ヨウシ ゼンタイニ インサツ」から選びます。



8 **ダイヤルボタンで印刷する部数を入力し、機能/確定 を押す**

9 **モノクロスタート または カラースタート を押す**

◆ 写真が印刷されます。

例）L 判、2L 判、ハガキに写真を印刷する

DPOF データのない写真を、L 判サイズやハガキサイズの記録紙に印刷する手順を例にして説明します。

1 記録紙をセットする

⇒ 29 ページ「記録紙のセットのしかた」

2 メモリーカードがセットされていることを確認し、デジカメプリント を押す

⇒ 131 ページ「メモリーカードをセットする」

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

プリント：▲▼デ　センタク

3 で「シャシンプリント」を選び、機能/確定 を押す

◆ 写真の番号を入力する画面が表示されます。

ニュウリョク／カクテイボタン No.：

4 印刷したい写真の番号を入力する

例 1）001 番、003 番、006 番を印刷したいとき
1 ＊ 3 ＊ 6 と押します。
（＊ は区切りを意味しています。）

例 2）001 番～ 005 番を印刷したいとき
1 # 5 と押します。
（# は範囲を意味しています。）

入力できる文字数は、＊ などの区切り記号も含んで 12 文字までです。

5 機能/確定 を押す

6 で使用する記録紙を選び、機能/確定 を押す

記録紙のサイズに従って、「L バンタテ コウタクシ」「2L バンタテ コウタクシ」「ハガキタテ コウタクシ」のいずれかを選びます。

7 ダイヤルボタンで印刷する部数を入力し、機能/確定 を押す

8 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ 写真が印刷されます。

例）A4 サイズの記録紙に写真を印刷する

DPOF データのない写真を、A4 サイズの記録紙に印刷する手順を例にして説明します。

1 記録紙をセットする

⇒ 29 ページ「記録紙のセットのしかた」

2 メモリーカードがセットされていることを確認し、デジカメプリント を押す

⇒ 131 ページ「メモリーカードをセットする」

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

プリント：▲▼デ　センタク

3 で「シャシンプリント」を選び、機能/確定 を押す

◆ 写真の番号を入力する画面が表示されます。

ニュウリョク／カクテイボタン No.：

4 印刷したい写真の番号を入力する

例 1）001 番、003 番、006 番を印刷したいとき

1 ＊ 3 ＊ 6 と押します。

（＊ は区切りを意味しています。）

例 2）001 番〜 005 番を印刷したいとき

1 # 5 と押します。

（# は範囲を意味しています。）

入力できる文字数は、＊ などの区切り記号も含んで 12 文字までです。

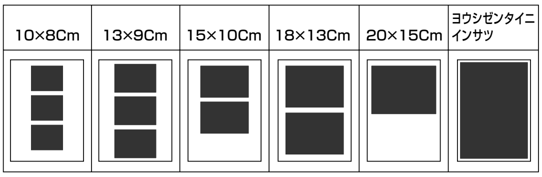
5 機能/確定 を押す

6 で使用する記録紙を選び、機能/確定 を押す

記録紙の種類に従って、「A4 コウタクシ」「A4 インクジェットシ」「A4 フツウシ」のいずれかを選びます。

7 で印刷サイズを選び、機能/確定 を押す

印刷サイズは「10x8cm ／ 13x9cm ／ 15x10cm ／ 18x13cm ／ 20x15cm ／ヨウシ ゼンタイニ インサツ」から選びます。



8 印刷する部数を入力し、機能/確定 を押す

9 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ 写真が印刷されます。

DPOF データを使って写真を印刷する

DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）とは、デジタルカメラの写真のプリントに関する規定です。印刷する写真の選択や印刷枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、印刷したい写真や枚数を本機側で指定する必要がありません。

1 メモリーカードがセットされていることを確認し、デジカメプリント を押す

⇒ 131 ページ「メモリーカードをセットする」

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

プリント：▲▼デ　センタク

2 ▲▼で「シャシンプリント」を選び、機能/確定 を押す

◆ 確認画面が表示されます。

3 ▲▼で「DPOF プリント：ハイ」を選び、機能/確定 を押す

4 ▲▼で使用する記録紙を選び、機能/確定 を押す

記録紙は以下から選びます。

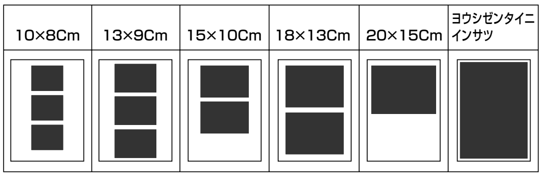
- L バンタテ　コウタクシ（お買い上げ時の設定です。）
- 2L バンタテ　コウタクシ
- ハガキタテ　コウタクシ
- ハガキタテインクジェットシ
- ハガキタテ　フツウシ
- A4　コウタクシ
- A4　インクジェットシ
- A4　フツウシ

※ L 判サイズは、写真プリントの「サービスプリント L」です。

- 「A4 コウタクシ／ A4 インクジェットシ／ A4 フツウシ」を選んだ場合 ⇒ 5 へ
- その他の記録紙を選んだ場合⇒ 6 へ

5 ▲▼で印刷サイズを選び、機能/確定 を押す

印刷サイズは「10x8cm ／ 13x9cm ／ 15x10cm ／ 18x13cm ／ 20x15cm ／ヨウシ ゼンタイニ インサツ」から選びます。



6 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ 写真が印刷されます。

よく使う設定に変える

お買い上げ時の本機の設定を変えることができます。ここで設定した内容は、写真を印刷しても、次に設定を変更するまで有効です。

■ 設定を変更できる項目

<table>
<tr><th>設定する内容</th><th colspan="3">項目名</th><th>設定値</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td>画質を変える</td><td colspan="3">プリント　ガシツ</td><td>ヒョウジュン／シャシン</td><td>138 ページ</td></tr>
<tr><td>印刷サイズを変える</td><td colspan="3">キロクシ＆プリントサイズ</td><td>L バンタテ　コウタクシ／ 2L バンタテ　コウタクシ／ハガキタテ　コウタクシ／ハガキタテインクジェットシ／ハガキタテ　フツウシ／ A4　コウタクシ／ A4　インクジェットシ／ A4　フツウシ</td><td>139 ページ</td></tr>
<tr><td>明るさを変える</td><td colspan="3">アカルサ</td><td>ー□□■□□＋（5 段階）</td><td>140 ページ</td></tr>
<tr><td>コントラストを変える</td><td colspan="3">コントラスト</td><td>ー□□■□□＋（5 段階）</td><td>140 ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="4">画質強調の設定を変える</td><td rowspan="4">ガシツ キョウ チョウ</td><td rowspan="3">On</td><td>ホワイトバランス</td><td>ー□□■□□＋（5 段階）</td><td rowspan="4">140 ページ</td></tr>
<tr><td>シャープネス</td><td>ー□□■□□＋（5 段階）</td></tr>
<tr><td>カラー　チョウセイ</td><td>ー□□■□□＋（5 段階）</td></tr>
<tr><td colspan="3">Off</td></tr>
<tr><td>画像トリミングの設定を変える</td><td colspan="3">ガゾウ　トリミング</td><td>On ／ Off</td><td>141 ページ</td></tr>
<tr><td>ふちなし印刷の設定を変える</td><td colspan="3">フチナシ　インサツ</td><td>On ／ Off</td><td>141 ページ</td></tr>
</table>

印刷品質に合わせて設定を変える

■ 画質の設定を変える

画像の設定（「シャシン」）を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 4 1 **を押す**

◆ **画質の設定画面表示されます。**

フォトメディアキャプチャ
1. プリント　ガシツ

2 **で画質を選び、** 機能/確定 **を押す**

画質は「ヒョウジュン／シャシン」から選びます。

●「ヒョウジュン」：
速く印刷する場合に選びます。

●「シャシン」：
写真をよりきれいに印刷する場合に選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ プリントサイズの設定を変える

記録紙とプリントサイズの設定（「L バンタテ　コウタクシ」）を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 4 2 **を押す**

◆ **キロクシ＆プリントサイズの設定画面が表示されます。**

```
フォトメディアキャプチャ
2.キロクシ＆プリントサイズ
```

2 **でプリントサイズを選び、機能/確定 を押す**

記録紙は以下から選びます。

- L バンタテ コウタクシ
- 2L バンタテ コウタクシ
- ハガキタテ コウタクシ
- ハガキタテインクジェットシ
- ハガキタテ フツウシ
- A4 コウタクシ
- A4 インクジェットシ
- A4 フツウシ

※ L 判サイズは、写真プリントの「サービスプリントL」です。

- 「A4 コウタクシ／ A4 インクジェットシ／ A4 フツウシ」を選んだ場合 ⇒ 3 へ
- その他の記録紙を選んだ場合 ⇒ 4 へ

3 **で印刷サイズを選び、機能/確定 を押す**

印刷サイズは「10x8cm ／ 13x9cm ／ 15x10cm ／ 18x13cm ／ 20x15cm ／ヨウシゼンタイニ インサツ」から選びます。

4 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

原稿に合わせて設定を変える

■ 明るさの設定を変える

明るさの設定を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 4 3 **を押す**

◆ 明るさの設定画面が表示されます。

フォトメディアキャプチャ
3. アカルサ

2 **で明るさを調整し、機能/確定 を押す**

明るさは5段階の調整ができます。「＋」方向（ ）で明るくなり、「－」方向（ ）で暗くなります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ コントラスト（濃淡）の設定を変える

コントラストの設定を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

1 機能/確定 4 4 **を押す**

◆ コントラストの設定画面が表示されます。

フォトメディアキャプチャ
4. コントラスト

2 **でコントラストを調整し、機能/確定 を押す**

コントラストは5段階の調整ができます。「＋」方向（ ）でコントラストが強くなり、「－」方向（ ）でコントラストが弱くなります。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ 画質強調の設定を変える

ホワイトバランス、シャープネス、カラー調整の設定を変更します。ここで変更した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

> 画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像データに対して有効に働きます。
> メガピクセル・クラスのカメラで撮影した画像データは、そのまま印刷してください。
> なお、画素数の多い画像データに画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

1 機能/確定 4 5 **を押す**

◆ 画質強調の設定画面が表示されます。

フォトメディアキャプチャ
5. ガシツ　キョウチョウ

2 **で「On」を選び、機能/確定 を押す**

3 **で設定する項目を選び、機能/確定 を押す**

項目は「ホワイトバランス」「シャープネス」「カラー　チョウセイ」から選びます。

> 「ホワイトバランス」では、画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いに印刷できます。
>
> 「シャープネス」では、画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
>
> 「カラー調整」では、画像のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整します。画像全体をくっきりさせることができます。

4 **でレベルを調整し、機能/確定 を押す**

選択した項目のレベルを調整します。
「カラー　チョウセイ」を選んだときは、「＋」方向（ ）で色味が増し、「－」方向（ ）で色味が減少します。

5 停止/終了 **を押す**

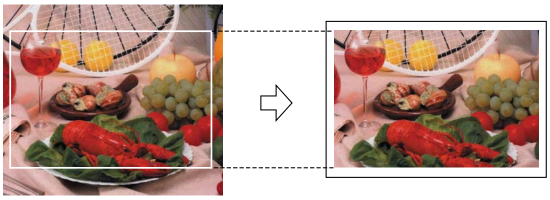
◆ 設定を終了します。

画像トリミングの設定を変更する

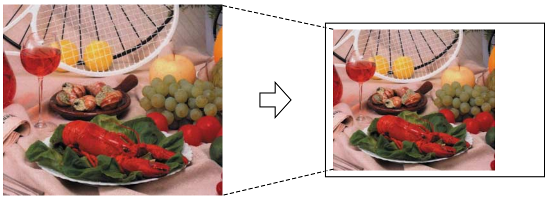
印刷領域いっぱいに写真が印刷されるように、収まらない部分を切り取って（トリミングして）印刷します。

お買い上げ時は、トリミングが有効（On）になっているので、切り取らずに印刷したい場合に「Off」に変更してください。

「On」のとき



「Off」のとき



1 機能/確定 4タGHI 6ハMNO **を押す**

◆ トリミングの設定画面が表示されます。

> フォトメディアキャプチャ
> 6. ガゾウ　トリミング

2 **で「On」または「Off」を選び、** 機能/確定 **を押す**

トリミングをする場合は「On」を、しない場合は「Off」を選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

ふちなし印刷の設定を変更する

印刷領域いっぱいに写真を印刷する場合は、ふちなし印刷の設定を「On」にします。お買い上げ時は、ふちなし印刷が「Off」になっているので、ふちなし印刷をしたい場合には「On」に変更してください。

1 機能/確定 4タGHI 7マPQRS **を押す**

◆ ふちなし印刷の設定画面が表示されます。

> フォトメディアキャプチャ
> 7. フチナシ　インサツ

2 **で「On」または「Off」を選び、** 機能/確定 **を押す**

ふちなし印刷をする場合は「On」を、しない場合は「Off」を選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

スキャナで読み取った原稿をメモリーカードに保存する　スキャン TO カード

本機でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードに保存できます。TIFF ファイル形式（＊.tif）または PDF ファイル形式（＊.pdf）を選ぶと、複数枚の原稿を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

スキャナで読み取った原稿をメモリーカードに保存する

［スキャン　TO　カード］

1 メモリーカードをセットする

⇒ 131 ページ「メモリーカードをセットする」

2 原稿をセットする

⇒ 118 ページ「原稿をセットする」

3 スキャン を押す

◆ スキャンモードに切り替わります。

4 ◯ で「スキャン TO カード」を選び、機能/確定 ◯ を押す

よく使う設定（143 ページ）で画像を保存する場合 ⇒ 8 へ

画質や保存形式を変更する場合 ⇒ 5 へ

5 ◯ で画質を選び、機能/確定 ◯ を押す

画質は以下から選びます。

- カラー　150dpi
- カラー　300dpi
- カラー　600dpi
- モノクロ　200X100dpi
- モノクロ　200dpi

6 ◯ で保存するファイル形式を選び、機能/確定 ◯ を押す

ファイル形式は、以下から選びます。

- 手順 5 で、カラーを選んだ場合「JPEG ／ PDF」
- 手順 5 で、モノクロを選んだ場合「TIFF ／ PDF」

7 ダイヤルボタンで保存するファイルの名前を入力し、機能/確定 ◯ を押す

ファイル名は 6 文字以内で入力します。

ファイル名は、スキャンした日付で自動的に付けられています。

例）2005 年 8 月 21 日の場合は、「050821XX」という名前が付けられます。（「XX」は通し番号です。）

注意

■ ファイル名にカタカナを使うことはできません。ファイル名はアルファベットまたは数字で付けてください。

8 モノクロスタート ◇ または カラースタート ◇ を押す

◆ 原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、以下の画面が表示されます。

ツギノ ゲンコウアリマスカ？
1. ハイ　2. イイエ

読み取る原稿が 1 枚の場合 ⇒ 11 へ

読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒ 9 へ

9 1ア を押す

◆ 以下の画面が表示されます。

ツギノゲンコウヲ　セットシテ
カクテイヲ　オシテクダサイ

10 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、機能/確定 ◯ を押す

メモリーカードに保存する原稿の枚数だけ、手順 9、10 を繰り返します。

11 すべての原稿をスキャンしたら、2カABC を押す

◆ スキャンを終了します。

⚠注意

● デジカメプリント が点滅しているときは、メモリーカードの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードを壊す恐れがあります。

本機をスキャナとして使う操作については、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「スキャナ」

パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Acrobat® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。

よく使う設定に変える

スキャン TO カードをする際の画質やファイルタイプの設定を変更します。ここで設定した内容は、次に設定を変更するまで有効です。

■ 画質の設定をする

スキャンするときの画質を変更します。お買い上げ時は、「カラー 150dpi」に設定されています。

1 機能/確定 4 8 1 **を押す**

◆ **画質の設定画面が表示されます。**

スキャン TO カード
1.スキャン ガシツ

2 （カーソルキー）**で画質を選び、**機能/確定 **を押す**

画質は以下から選びます。

- カラー 150dpi
- カラー 300dpi
- カラー 600dpi
- モノクロ 200X100dpi
- モノクロ 200dpi

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ モノクロでスキャン TO カードするときのファイルタイプを設定する

スキャン TO カードをして保存されるファイル形式を設定します。お買い上げ時は「TIFF」に設定されています。

1 機能/確定 4 8 2 **を押す**

◆ **ファイルタイプの設定画面が表示されます。**

スキャン TO カード
2. モノクロ ファイルタイプ

2 （カーソルキー）**で保存するファイル形式を選び、**機能/確定 **を押す**

ファイル形式は「TIFF ／ PDF」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

■ カラーでスキャン TO カードするときのファイルタイプを設定する

スキャン TO カードをして保存されるファイル形式を設定します。お買い上げ時は「PDF」に設定されています。

1 機能/確定 4 8 3 **を押す**

◆ **ファイルタイプの設定画面が表示されます。**

スキャン TO カード
3. カラー ファイルタイプ

2 （カーソルキー）**で保存するファイル形式を選び、**機能/確定 **を押す**

ファイル形式は「JPEG ／ PDF」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ **設定を終了します。**

Memo

第8章

こんなときは

日常のお手入れ

困ったときは

廃棄

本機が汚れたら

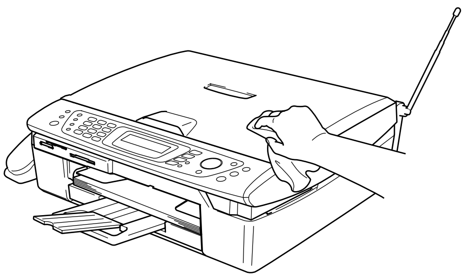
本機が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

親機の外側を清掃する

本機は乾いた布で軽く拭いてください。

注意

■ **ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。本機の操作パネルの文字が消えることがあります。**



原稿台ガラスを清掃する

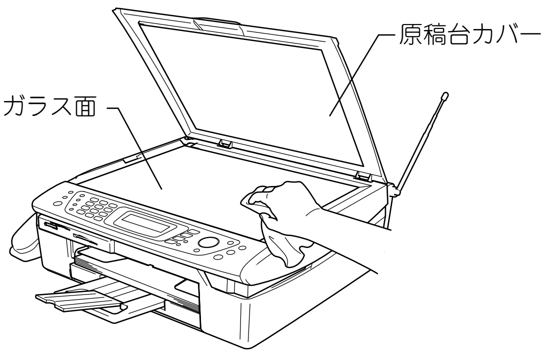
原稿台ガラスが汚れていると、ファクス送信時やコピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめに原稿台を清掃してください。

注意

■ **ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。**

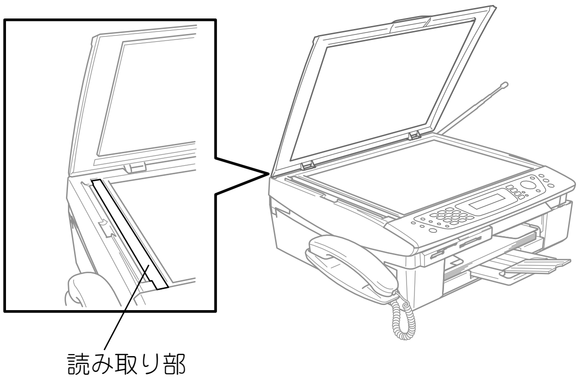
1 原稿台カバーを開け、原稿台ガラスと、原稿台カバーのプラスチック面を拭く

水を含ませて硬く絞った柔らかい布で拭きます。



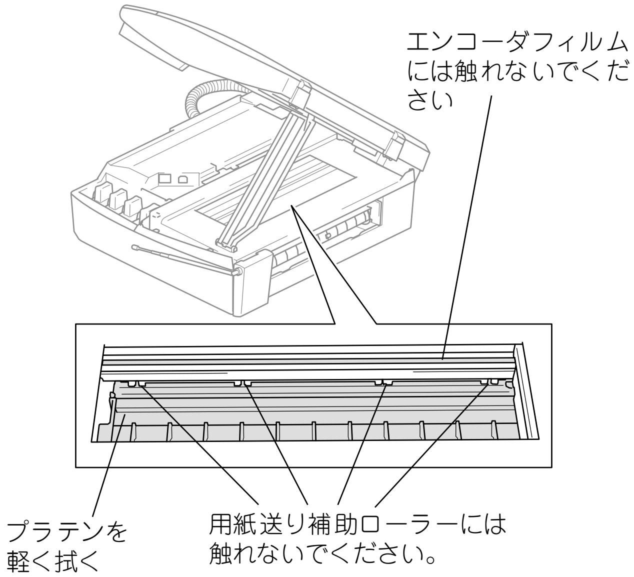
無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーなども使用できます。

2 読み取り部を拭く



キャビネット内部を清掃する

記録紙の裏面が汚れる場合は、水を含ませて固く絞った布でプラテンを軽く拭きます。
インクがプラテンの周囲に飛び散っている場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

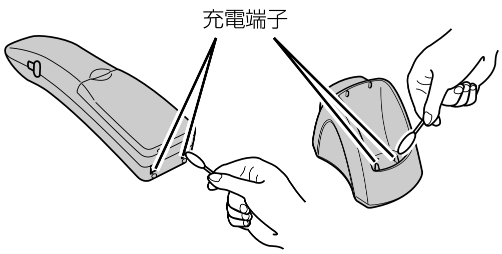


⚠注意

- **用紙送り補助ローラー、エンコーダフィルムには触れないでください。**
- **内部を清掃するときは、必ず清掃前に電源コードをコンセントから抜いてください。**

子機を清掃する

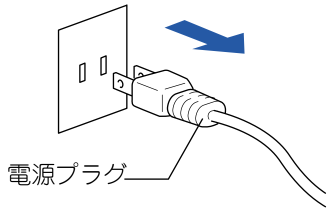
充電端子は定期的に綿棒などで清掃してください。子機の充電端子が汚れていると、充電できなかったり、勝手に使用中の状態になったりすることがあります。充電端子の汚れは、必ず拭き取ってください。



給紙ローラーを清掃する

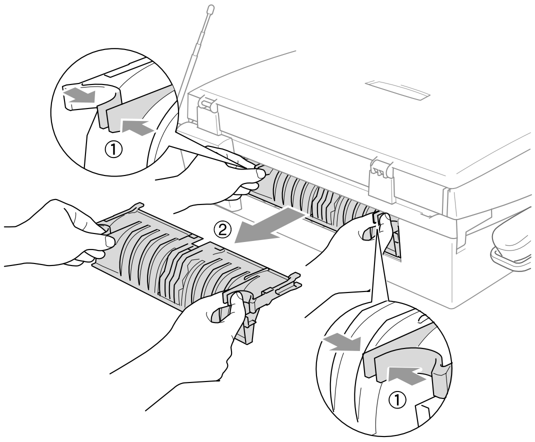
給紙ローラーが汚れていると、給紙しにくくなります。

1 電源コードをコンセントから外す

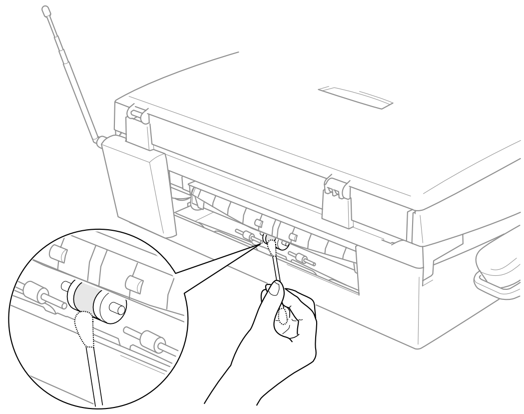


2 本機背面の紙づまり解除カバーを取り外す

両手で左右のつまみをつまんだまま（①）、手前に引いて（②）取り外します。



3 アルコールを含ませた綿棒で給紙ローラーを拭く



4 紙づまり解除カバーを取りつける

5 電源コードをコンセントに差し込む

紙がつまったときは

記録紙がつまると、ブザーが鳴って液晶ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

・「キロクシガ　ツマッテイマス／ウシロノカバーヲアケテ　ツマッタカミヲ　トリノゾイテクダサイ」

記録部につまった記録紙を取り除く

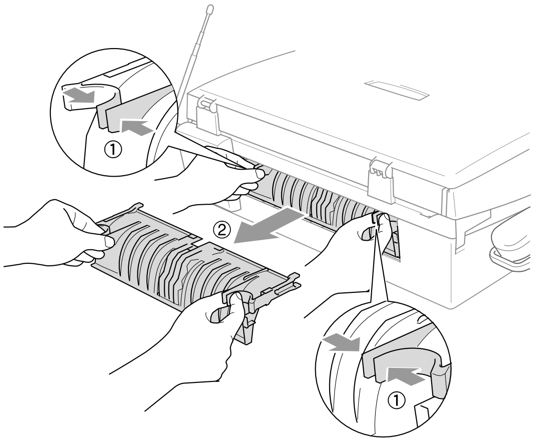
記録部に記録紙がつまったときは、以下の手順で記録紙を取り除きます。

注意

■ プリントヘッドの下に紙がつまったときは、電源を切ってからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。

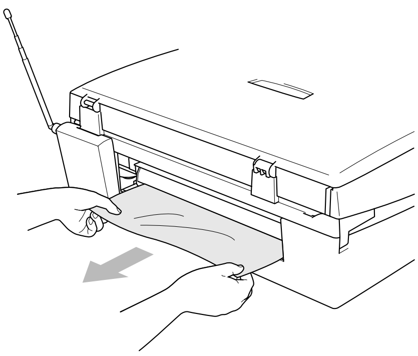
1 本体背面の紙づまり解除カバーを取り外す

両手で左右のつまみをつまんだまま（①）、手前に引いて（②）取り外します。



2 記録部入口につまった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

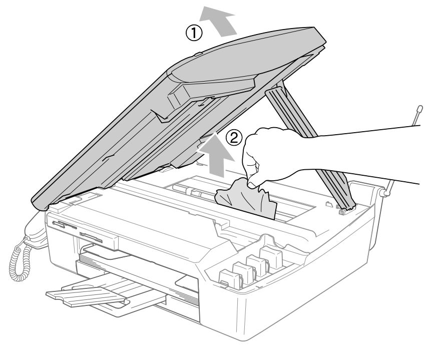


3 紙づまり解除カバーを取りつける

4 本体カバーを開けて、内部に記録紙が残っていないか確認する

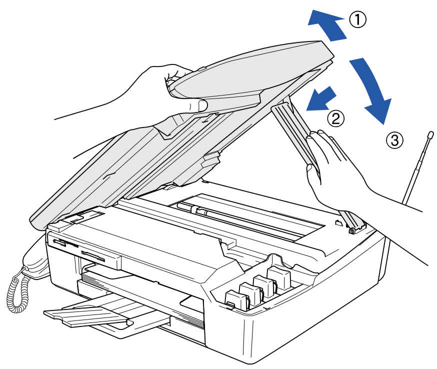
本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げて（①）、残っている記録紙があれば取り除いてください（②）。

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



5 本体カバーを閉める

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（①）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（②）、本体カバーを閉めます（③）。



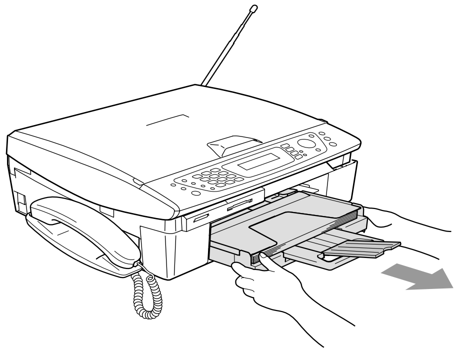
注意

■ 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

記録紙挿入口につまった記録紙を取り除く

記録紙挿入口に記録紙がつまったときは、以下の手順で記録紙を取り除きます。

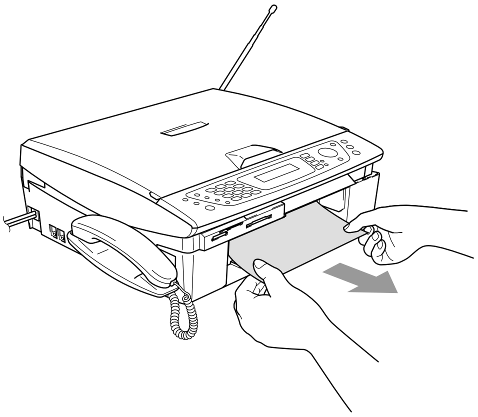
1 記録紙トレイをはずす



注意

■ 記録紙挿入口に繰り込まれている記録紙は、無理に引き抜かないでください。

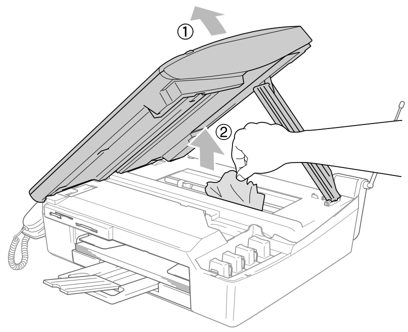
2 記録紙挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く



3 本体カバーを開けて、内部に記録紙が残っていないか確認する

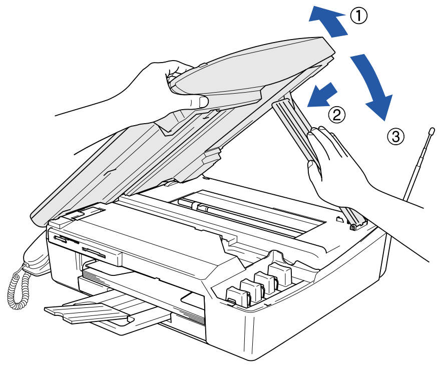
本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げて（①）、残っている記録紙があれば取り除いてください（②）。

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



4 本体カバーを閉める

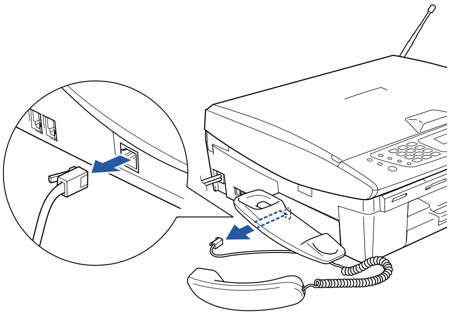
固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（①）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（②）、本体カバーを閉めます（③）。



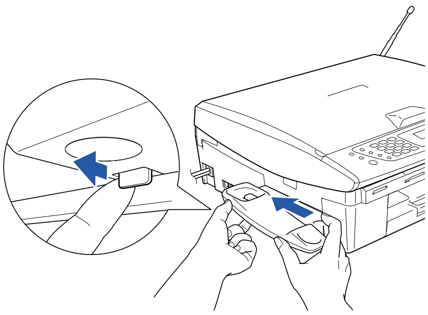
受話器を取り外してお使いになるときは

受話器をお使いにならない場合は、以下の手順で受話器台を取り外すことができます。

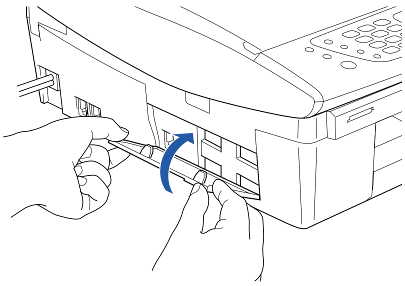
1 受話器コードを外す



2 つまみを手前に引き、受話器台を矢印の方向に外す

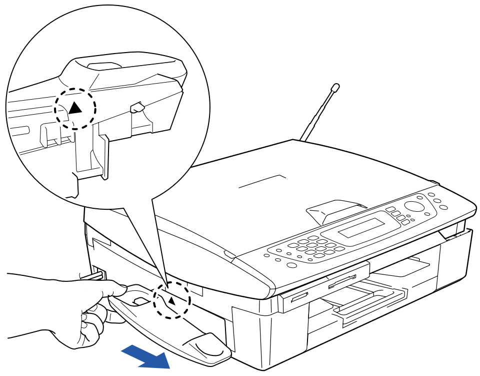


3 受話器台外し口カバーをつける



■ 受話器台を再度取り付ける場合

外した受話器台を取り付ける場合は、本機と受話器台の▲印を合わせて矢印の方向に引いて取り付けます。
受話器台外し口カバーを手で外すのが難しい場合は、コインなどを差し込んで外してください。



インクがなくなったときは

本機は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジを交換することをおすすめします。

- インクの残りが少なくなったとき（ブラックが少なくなったとき）:「インク　ノコリスコシ　ブラック」
- インクがなくなったとき:「インクギレ　ブラック／インクヲ　コウカンシテクダサイ」

注意

- **どれか 1 つのインクがなくなった場合でも、「インクギレ　○○／インクヲ　コウカンシテクダサイ」と表示されたときは、インクカートリッジを交換するまで印刷できません。以下の手順でインクカートリッジを交換してください。**

必要なときに、インク残量を確認することもできます。⇒ 153 ページ「インク残量を確認する」

お近くの販売店で交換用のインクカートリッジが手に入らないときは、「ご注文シート」などでご注文ください。⇒ 158 ページ「消耗品を注文したいときは」

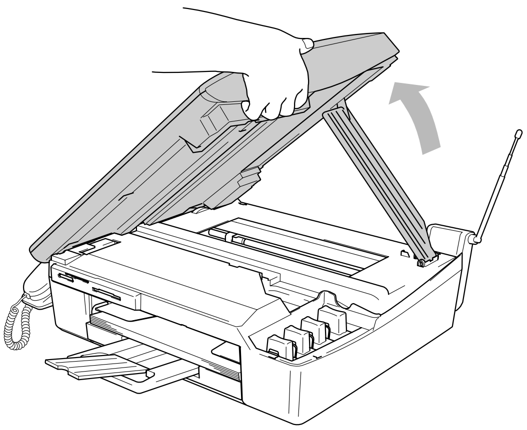
インクカートリッジを交換する

インクが少なくなったインクカートリッジを、新しいインクカートリッジに交換します。

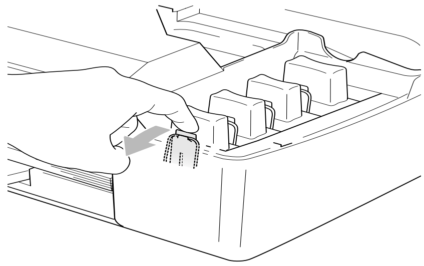
注意

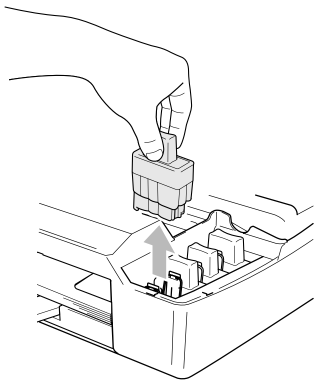
- **インクカートリッジの交換を示すメッセージが出ていないときは、インクカートリッジを交換しないでください。本機がインク残量を正しく把握できなくなります。**
- **開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。**
- **インクカートリッジにインクを補充しないでください。プリントヘッドに障害を与える可能性があります。また、この場合は保証の対象外となります。**
- **インクカートリッジを分解しないで下さい。インク漏れの原因になります。**

1 本体カバーを横から開き、しっかりと固定される位置まで上げる



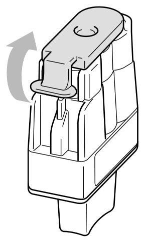
2 フックを引いて、インクが少なくなったインクカートリッジを抜き取る





3 インクカートリッジを準備する

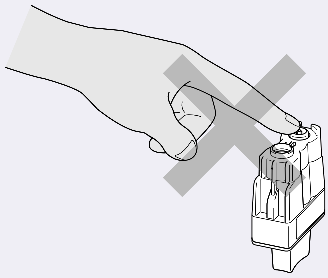
新品のインクカートリッジを開封し、キャップを取ります。



インクカートリッジの開封時にキャップが外れることがありますが、品質に影響はありませんので、そのまま取り付けてください。

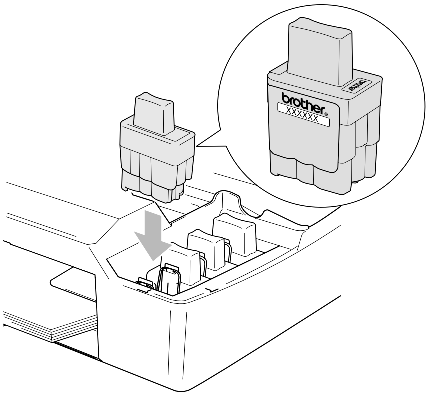
注意

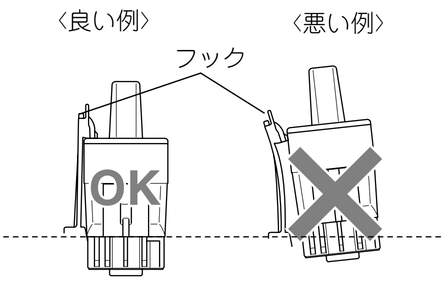
■ **インクカートリッジのインク開口部には手を触れないでください。インク開口部はインクで濡れています。衣類につくとシミになりますのでご注意ください。**



4 新しいインクカートリッジをインク挿入口に差し込む

本体側のフックがインクカートリッジの上面にかかるまで、まっすぐに押し込みます。





注意

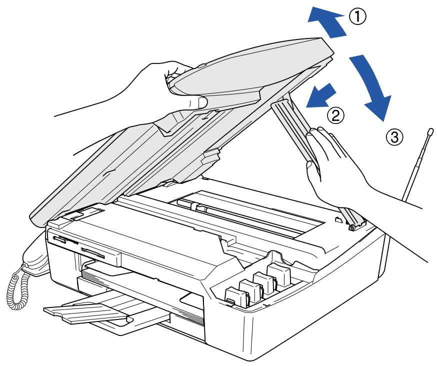
■ **インクカートリッジを何度も抜き差ししないでください。インクが漏れることがあります。**

5 本体カバーを閉じる

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（①）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（②）、本体カバーを閉めます（③）。

注意

■ **本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。**



◆ **「インク　ノコリスコシ」のメッセージが表示されているときにインクを交換したときは、本体カバーを閉じると、ディスプレイに確認メッセージが表示されます。**
例）「ブラック」を交換したとき

```
インク　ヲ　コウカンシマシタカ
ブラック　1.ハイ 2.イイエ
```

6 インクカートリッジを交換したことを確認し、1ア を押す

◆ **待ち受け画面に戻ります。**

注意

■ **新品のインクカートリッジに交換したときは、必ず、1ア を押してください。1ア を押さなかった場合、本機のインクドットカウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなります。**

「インクヲ　コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示されているときにインクを交換した場合は、自動的にインクドットカウンターがリセットされます。

■ インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）

インク残量を確認する

本機では、以下の手順でインク残量を確認できます。

1 インク を押す

2 で「インク　ザンリョウ」を選び、機能/確定 を押す

◆ インク残量の確認画面が表示されます。

3 で確認したい色を選ぶ

「ブラック／シアン／イエロー／マゼンタ」のインク残量を確認できます。

◆ 選んだインクの残量が表示されます。
例）ブラックのとき

インク　ザンリョウ
Bk　－□□□□□□■＋

4 停止/終了 を押す

◆ 確認を終了します。

パソコンからも本機のインク残量を確認できます。詳しくは、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。
⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「プリンタ」－「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスモニタ）」
⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「パソコン活用」－「便利な使い方（Control Center2）」

印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

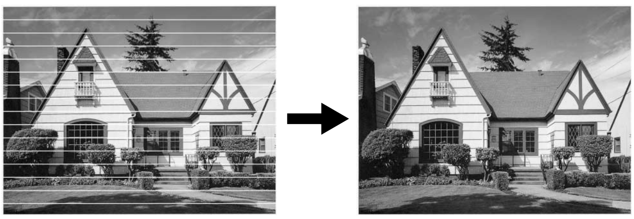
> 印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

定期メンテナンスについて

本機は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷を開始するときなどに行われます。

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングします。1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は､お客様相談窓口（コールセンター）「0570-031523」へご連絡ください。



目詰まり時　　正常

> ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 **インク を押す**

2 **で「ヘッド　クリーニング」を選び、機能/確定 を押す**

◆ ヘッドクリーニングの設定画面が表示されます。

3 **でクリーニングする色を選び、機能/確定 を押す**

色は、「ブラック」「カラー」「ゼンショク」から選択します。

◆ プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

> 「ブラック」または「カラー」を選んだときは、クリーニングに約 30 秒かかります。「ゼンショク」を選んだときは、約 1 分かかります。

印刷品質をチェックする

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

1 （インク）を押す

2 （▲▼）で「テスト　プリント」を選び、（機能/確定）を押す

3 （▲▼）で「インサツ ヒンシツ」を選び、（機能/確定）を押す

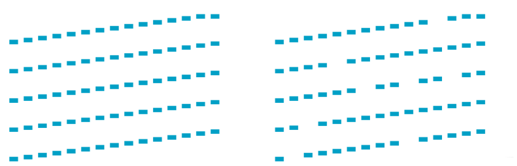
4 （モノクロスタート）または（カラースタート）を押す

◆「印刷品質チェックシート」が印刷されます。印刷後は、「インサツ ヒンシツ OK?　1. ハイ 2. イイエ」と表示されます。

5 きれいに印刷されているときは（1ア）を、きれいに印刷されていないときは（2カABC）を押す

1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、（2カABC）を押します。

＜良い例＞　　＜悪い例＞



◆（1ア）を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。

◆（2カABC）を押した場合は、「ブラック OK? 1. ハイ 2. イイエ」と表示されます。

6 黒色がきれいに印刷されているときは（1ア）を、きれいに印刷されていないときは（2カABC）を押す

◆「カラー OK? 1. ハイ 2. イイエ」と表示されます。

7 カラーがきれいに印刷されているときは（1ア）を、きれいに印刷されていないときは（2カABC）を押す

◆「クリーニング カイシ? 1. ハイ 2. イイエ」と表示されます。

8 （1ア）を押す

◆プリントヘッドがクリーニングされます。

◆クリーニングが終わると、「テストプリント／スタートボタンヲ　オス」と表示されます。

9 （モノクロスタート）または（カラースタート）を押す

◆もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

◆印刷後は、「インサツ ヒンシツ OK? 1. ハイ 2. イイエ」と表示されます。きれいに印刷されていたら、（1ア）を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、手順 4 に戻ります。

10 （停止/終了）を押す

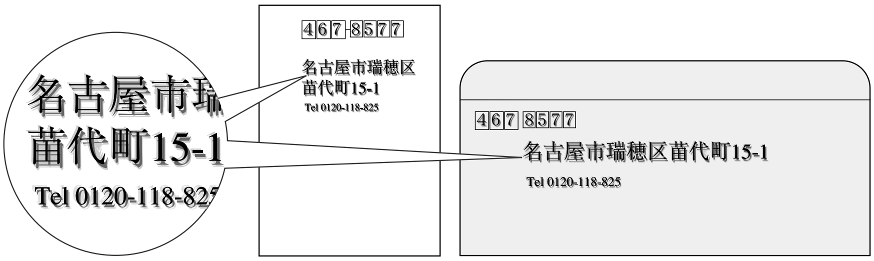
◆印刷品質のテストを終了します。

注意

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

印刷位置のズレをチェックする

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて修正します。



1 インク を押す

2 で「テスト　プリント」を選び、機能/確定 を押す

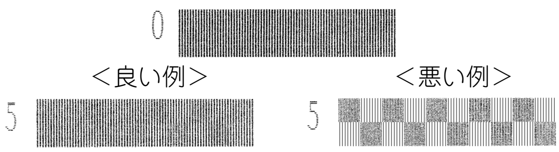
3 で「インサツ イチ」を選び、機能/確定 を押す

4 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆「印刷位置チェックシート」が印刷されます。印刷後は、「インサツ イチ OK？ 1.ハイ 2. イイエ」と表示されます。

5 600dpi、1200dpi とも「No.0」と最も似ている印字パターンが「No.5」のときは 1ア を、「No.5」以外のときは 2カABC を押す

「No.0」と最も似ているのが「No.5」であれば正常です。



◆ 1ア を押した場合は、印刷位置チェックが終了します。

◆ 2カABC を押した場合は、「600DPI ノ　ホセイ No. ヲ エランデクダサイ 5」と表示されるので、手順 6 に進みます。

6 600dpi について、「No.0」と最も似ている印字パターンの番号を入力する

◆「1200DPI ノ ホセイ No. ヲ エランデクダサイ 5」と表示されます。

7 1200dpi について、「No.0」と最も似ている印字パターンの番号を入力する

8 停止/終了 を押す

◆ 印刷位置のテストを終了します。

子機のバッテリーを交換するときは

困ったときは

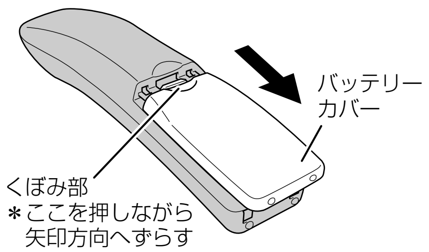
子機を充電しても使える時間が短くなってきたら、バッテリーを交換してください。使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約 1 年です。交換バッテリー（型名：BCL-BT）は、本機または子機をお買い上げの販売店でお買い求めください。

注意

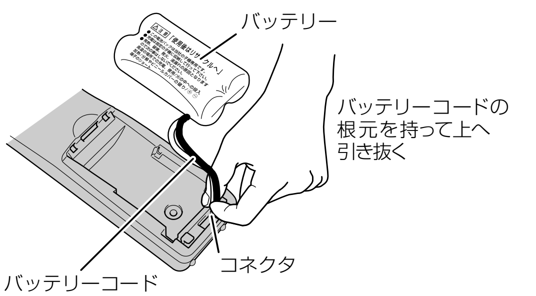
- ■ **バッテリーを交換したら必ず 15 時間以上充電してください。**
- ■ **バッテリーを覆っているビニールカバーをはがさないでください。**

1 バッテリーカバーを開ける

バッテリーカバーのくぼみ部を押しながら、矢印の方向へずらします。バッテリーカバーの後端部を持ち上げ、バッテリーカバーを外します。

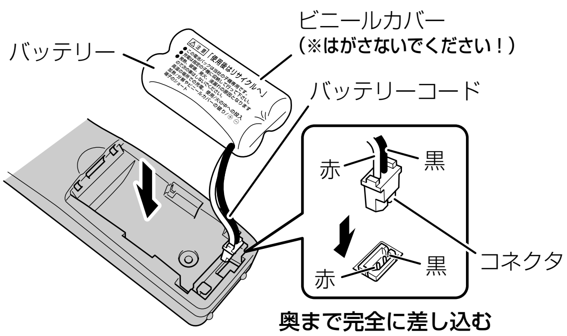


2 バッテリーを取り出し、コネクタを上へ引き抜く

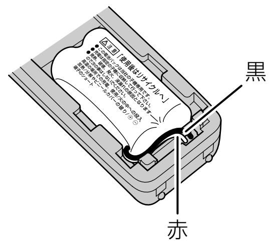


3 新しいバッテリーのコネクタを差し込む

コネクタは下図の向きに差し込みます。向きを間違えないように注意してください。

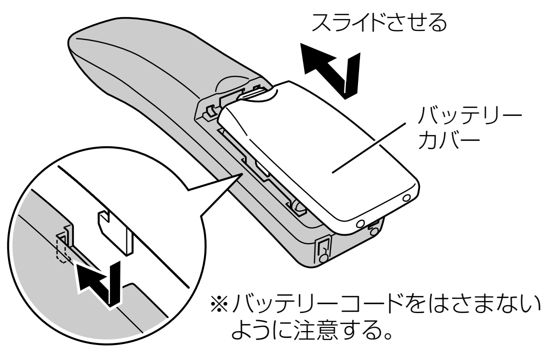


4 バッテリーを子機に入れる



5 バッテリーカバーを閉める

バッテリーコードをはさまないように注意してください。



注意

- ■ **バッテリーには充電式ニカド電池を使用しています。不要になったニカド電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで、充電式電池のリサイクル協力店または弊社回収拠点にお持ちください。**
  - ・ビニールカバーははがさないでリサイクル箱へ
  - ・分解しないでリサイクル箱へ
  - ・コード先端をテープなどで絶縁して、リサイクル箱へ
- ■ **使用済み電池の届け出先は 201 ページをご覧ください。**

Ni-Cd

消耗品を注文したいときは

- 消耗品は、お近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてインターネット、電話、ファクスによるご注文も承っております。
- ファクスにてご注文される場合は、ご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国無料です。
- 5,000円未満の場合は、500円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土･日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞　・・・<u>ご注文後2～3営業日後の商品発送</u>
※配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

＜お振込（銀行･郵便）＞　・・・<u>ご入金確認後2～3営業日後の商品発送</u>
※代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。）
※振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞　・・・<u>カード番号確認後2～3営業日後の商品発送</u>
※カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

● ご注文先

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ
ホームページ：http://direct.brother.co.jp
住所　：〒467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町15-1
TEL　：0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9：00～12：00　13：00～17：00）
FAX　：052-825-0311
振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行　：三井住友銀行上前津（カミマエヅ）支店普通 6428357
郵便　：振り込み番号 00860-1-27600

消耗品について⇒202ページ「関連製品のご案内」

ご注文シートを印刷する

巻末のご注文シートをコピーしてお使いいただくこともできます。

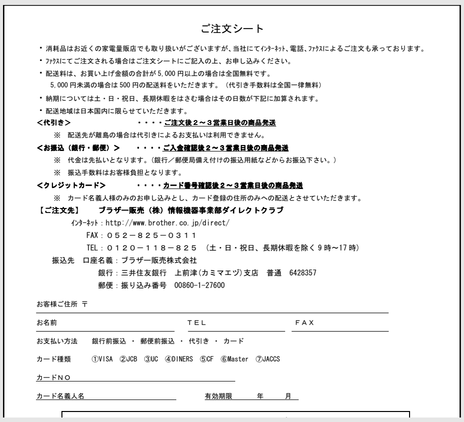
1 機能/確定 5 7 を押す

◆ ご注文シートの印刷を設定する画面が表示されます。

ゴチュウモン　シート
スタートボタンヲ　オス

2 モノクロスタート または カラースタート を押す

◆ ご注文シートが印刷されます。


ご注文シート

・消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてｲﾝﾀｰﾈｯﾄ、電話、ﾌｧｸｽによるご注文も承っております。
・ﾌｧｸｽにてご注文される場合はご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国無料です。
5,000円未満の場合は500円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
・納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
・配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞　・・・・<u>ご注文後２～３営業日後の商品発送</u>
※　配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。
＜お振込（銀行・郵便）＞　・・・・<u>ご入金確認後２～３営業日後の商品発送</u>
※　代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振込下さい。）
※　振込手数料はお客様負担となります。
＜クレジットカード＞　・・・・<u>カード番号確認後２～３営業日後の商品発送</u>
※　カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

【ご注文先】　ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ：http://www.brother.co.jp/direct/
FAX：０５２－８２５－０３１１
TEL：０１２０－１１８－８２５　（土・日・祝日、長期休暇を除く9時～17時）
振込先　口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

お客様ご住所　〒
お名前　ＴＥＬ　ＦＡＸ
お支払い方法　銀行前振込・郵便前振込・代引き・カード
カード種類　①VISA　②JCB　③UC　④DINERS　⑤CF　⑥Master　⑦JACCS
カードＮＯ
カード名義人名　有効期限　年　月

設定内容を知りたいときは

現在設定されている内容を印刷します。設定内容を確認するときなどにお使いいただくと便利です。

設定内容リストを印刷する

1 機能/確定 5 5 **を押す**

◆ 設定内容リストの印刷を設定する画面が表示されます。

セッテイナイヨウ　リスト
スタートボタンヲ　オス

2 モノクロスタート **または** カラースタート **を押す**

◆ 設定内容リストが印刷されます。

機能や操作のしかたを知りたいときは

機能の解説を印刷します。操作方法を忘れてしまったときなどにお使いいただくと便利です。

機能案内リストを印刷する

1 機能/確定 5 2 **を押す**

◆ 機能案内リストの印刷を設定する画面が表示されます。

キノウアンナイ
スタートボタンヲ　オス

2 モノクロスタート **または** カラースタート **を押す**

◆ 機能案内リストが印刷されます。

エラーメッセージ

本機や電話回線に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージと処置方法が液晶ディスプレイに表示されます。ディスプレイに表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」へご連絡ください。

■ 親機のエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因	対処
ｲﾝｸ ﾉｺﾘｽｺｼ （ ﾌﾞﾗｯｸ、ｼｱﾝ、ｲｴﾛｰ、ﾏｾﾞﾝﾀ）	インクの残りが少なくなっている。 このとき、カラーファクスの受信は中止されるため、カラーファクスが送られてきても、モノクロで受信されます。また、一部のファクシミリからは、送信が中止されることがあります。この場合は、モノクロで送信してもらうようにしてください。	カラーファクスを受信したいときは、新しいインクカートリッジに交換してください。⇒ 151 ページ「インクカートリッジを交換する」 「ご注文シート」を使って購入することもできます。⇒ 158 ページ「消耗品を注文したいときは」 なお、モノクロでのファクス受信やカラーコピーに影響はありません。「インクギレ」になるまで、利用できます。
ｲﾝｸｷﾞﾚ（ﾌﾞﾗｯｸ、ｼｱﾝ、ｲｴﾛｰ、ﾏｾﾞﾝﾀ） ｲﾝｸｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	インク切れ。 1色でもインクがなくなると、印刷できなくなります。このとき、ファクスメッセージはメモリーに記憶されます。また、カラーファクスの受信は中止しています。	液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。⇒ 151 ページ「インクカートリッジを交換する」
ｲﾝｻﾂ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｼｮｷｶ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｽｷｬﾝ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾍｯﾄﾞ ﾄﾞｳｻﾃﾞｷﾏｾﾝ	機械内部で記録紙の破片や異物がつまっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、つまった記録紙の破片や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。問題が解決されない場合は、電源コードをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、本機のメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクシミリかお使いのパソコンに転送した後、お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）へご連絡ください。 **別のファクシミリに転送する場合** (1) 機能/確定 9 0 1 を押す 「ジュシンデータハ　アリマセン」と表示されたときは、メモリーにファクスメッセージが残っていません。 「ダイヤルシテクダサイ」と表示されたときは、メモリーにファクスメッセージが残っています。手順 (2) に進んでください。 (2) 転送先のファクス番号を入力し、モノクロスタート を押す （注意）発信元登録がされていないと転送ができません。 （注意）転送先のファクシミリがカラーファクス受信できない場合は、カラーファクスの転送はできません。 **本機と接続しているパソコンにファクスメッセージを転送する場合** (1) 機能/確定 2 5 1 を押す (2) ▲▼ で「PC ファクス　ジュシン」を選び、機能/確定 を押す メモリーにファクスメッセージがあるときは、「ファクスヲ PC ニ　テンソウ？」と表示されます。 (3) 1 を押す (4) 停止/終了 を押す （注意）カラーファクスは、パソコンに転送できません。 **通信管理レポートを別のファクシミリに転送する場合** (1) 機能/確定 9 0 2 を押す (2)転送先のファクス番号を入力し、モノクロスタート を押す
ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	電話機コードを接続していない（接続するのが遅かった）。 ＡＤＳＬのＩＰフォンに接続している。 ＰＢＸに接続している。 マンションアダプタ回線に接続している。	電話回線を接続し直してください。⇒かんたん設置ガイド 電話回線に接続しないで使用する場合は、手動で回線種別を設定してください。⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」
ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ ﾎﾝﾀｲｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ	インクカートリッジが装着されていません。	インクカートリッジを装着してください。⇒ 151 ページ「インクカートリッジを交換する」
ｶﾊﾞｰｶﾞｱｲﾃｲﾏｽ ﾎﾝﾀｲｶﾊﾞｰ ｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを再度閉め直してください。

エラーメッセージ	原因	対処
ｷﾛｸｼｶﾞ ﾂﾏｯﾃｲﾏｽ ｳｼﾛﾉｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ﾂﾏｯﾀｶﾐｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。⇒ 148 ページ「紙がつまったときは」
ｷﾛｸｼｻｲｽﾞ ﾏﾁｶﾞｲ A4 ｻｲｽﾞﾉ ｷﾛｸｼｦｾｯﾄｼﾃ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙トレイに A4 サイズ以外の記録紙がセットされている。	A4サイズの記録紙をセットして （モノクロスタート） または （カラースタート） を押してください。
ｷﾛｸｼｦ ｵｸﾚﾏｾﾝ ｷﾛｸｼｦ ｲﾚﾅｵｼﾃ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙がないか、正しくセットされていない。	記録紙を補給するか、正しくセットして、（モノクロスタート） または （カラースタート） を押してください。
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞﾁｭｳ	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。⇒ 154 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
ｼﾂｵﾝｶﾞ ﾀｶｽｷﾞﾏｽ ｼﾂｵﾝｦ ｻｹﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
ｼﾂｵﾝｶﾞ ﾋｸｽｷﾞﾏｽ ｼﾂｵﾝｦ ｱｹﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
ｾﾂﾀﾞﾝ ｻﾚﾏｼﾀ	通信中に相手機から回線が切断された。	相手先に電話をし、原因を解除してもらい、再度送信してください。
ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	自動で回線種別が設定できなかった。	手動で回線種別を設定してください。⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」
ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ	回線状態が悪い。	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。
	相手先がポーリング送信待機状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行った。	相手先に確認して、もう一度操作してください。
	インターネット電話や IP フォンなど、IP 網を使用している。（相手側を含む）	インターネット電話や IP フォンなど、IP 網の状況によりファクス送信／受信ができないことがありますので、IP 網を使わずに送信／受信してください。 不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。
ﾃﾞｰﾀｶﾞ ﾉｺｯﾃｲﾏｽ	パソコンから本機に印刷するデータを送っている途中でケーブルが抜けた。 パソコン側がハングアップした。	（停止/終了） を押してください。 （印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。）
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
ﾃﾝｿｳ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾃﾞｰﾀﾌﾙ / ﾂｳｼﾝｴﾗｰ	電波障害、子機の電話帳がフルなどの理由により、子機への電話帳転送ができなかった。	子機の電話帳に空きがあることを確認し、もう一度、操作をやり直してください。
ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞ ｦ ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	電話機コードが接続されていない。	電話機コードを接続してください。⇒かんたん設置ガイド
ﾊﾅｼﾁｭｳ / ｵｳﾄｳﾅｼ	相手先が話し中か、応答がなかった。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。 相手がファクスでない場合は応答しないので、再ダイヤルを繰り返したあと、「ﾊﾅｼﾁｭｳ / ｵｳﾄｳﾅｼ」になります。
ﾌｧｲﾙ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	メモリーカード内に印刷可能なファイルが存在しない。	メモリーカードに保存されているファイル形式を確認してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾖｳﾁｭｳ	本機のプリンタが、動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ ｴﾗｰ ｲﾚﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メモリーカードがフォーマットされていない。 メモリーカードが壊れている。	メモリーカードを抜き、正しいメモリーカードを差し込んでください。
	メモリーカードがカードスロットに正しく差し込まれていない。	メモリーカードを抜いて、差し込み直してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	本機のメモリーがいっぱいで、メモリーカード内のファイルが読み取れない。	本機のメモリーをクリアするか（⇒ 114 ページ「ファクスメッセージをメモリーから消去する」）、メモリーカード内の画像データのサイズを小さくしてください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	空きメモリーが不足している。 (コピー中に表示される)	コピーを中止するには （停止/終了） を押してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｿｳｼﾝ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ﾄﾘｹｼ	空きメモリーが不足している。	空きメモリーが不足しています。ファクスメッセージや留守録データを消去してください。（モノクロスタート） または （カラースタート） を押すと、すでに読み込んだ原稿を送信します。（停止/終了） を押すと送信を中止します。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ﾃｲｼ ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	空きメモリーが不足している。	メモリーに記録されている音声メッセージやファクスメッセージを消去してください。⇒ 114 ページ「ファクスメッセージをメモリーから消去する」

■ 子機のエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因	対処
ｵﾔｷ ｼﾖｳﾁｭｳ	親機が使用中。	使い終わるのを待ってください。
《ﾂｳﾜ ｹﾝｶﾞｲ》 ｵﾔｷﾆ ﾁｶﾂﾞｲﾃ ｸﾀﾞｻｲ	通話中のコードレス子機の使用圏内（親機から、障害物のない直線距離で約100m以内）を越えた。	約15秒以内に使用圏内に戻ってください。
ｵﾔｷｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	他の子機を使用している。 親機がコピー中、またはファクス中。 電波状態が悪い、親機の電源が入っていない。	親機の状態を確認してください。
《ﾃﾞﾝﾁﾉｺﾘﾅｼ》 ｼﾞｭｳﾃﾞﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	バッテリーがなくなった。	充電器に置いて充電してください。通話中にこのメッセージが出たときは、約10秒以内に 内線/クリア（保留） を押して充電器に置き、親機の受話器を取って通話を続けてください。
ｶﾞｲｾﾝﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	子機または充電器の充電端子が汚れている可能性がある。（ただし、充電器から子機をとり、何も操作しないまま約60秒経過したときも表示されます。）	子機および充電器の充電端子は定期的に掃除してください。 ⇒147ページ「子機を清掃する」
ｺｷｶﾞ ﾊｽﾞﾚﾃｲﾏｽ		充電器に子機を戻す、または（切）を押すと表示が消えます。
ﾃﾝｿｳ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｵﾔｷ ｹﾝｽｳﾌﾙ ﾏﾀﾊ ﾃﾝｿｳｴﾗｰ	電波障害、親機の電話帳に登録できる件数を超えているなどの理由により、その他の操作ができなかった。	親機の電話帳に空きがあることを確認し、もう一度操作をし直してください。
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ！	登録できる件数を超えている。	不要な電話番号を消去してください。
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾆ ﾄｳﾛｸｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	電話帳に登録がない。	電話帳を登録してください。 ⇒100ページ「子機の電話帳に登録する」
ﾃﾝｿｳｦ ﾁｭｳｼ ｼﾏｽ	親機に電話帳を転送しているとき、（切）を押した。	もう一度操作をやり直してください。
ﾊｯｼﾝﾘﾚｷﾅｼ	発信履歴に電話番号がない。	そのまま、お使いください。

故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートページ、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）のQ&Aをチェックしてください。それでも異常があるときは、「お客様相談窓口 0570-031523」へご連絡ください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
電話	受話器から「ツー」という音が聞こえているが、ダイヤルできない。	回線種別が正しく設定されていますか。	「ダイヤル回線　10PPS」の場合は、手動で回線種別を設定してください。 ⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」
	電話をかけられない場合がある。	インターネット電話や IP フォンなど、IP 網を使用していませんか。	本機を IP 網で使用する場合は、手動で回線種別を設定してください。 ⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」
		電話帳機能を利用して、電話をかけていませんか。	「0000」発信を行って、一般の加入電話（NTT など）を選んでかけている場合は、番号の後に 再ダイヤル/ポーズ（親機）または 発信履歴/P/文字切替（子機）を押して、ポーズ（約 3 秒間の待ち時間）を入れてください。
		手動で「0000」発信によって一般の加入電話（NTT など）を選んでかけていませんか。	「0000」や選択番号をダイヤルした後、少し待ってからダイヤルしてください。
	スピーカーからの相手の声が聞き取りにくい。	スピーカー音量の設定が小さくないですか。	スピーカー音量を大きくしてください。 ⇒ 38 ページ「スピーカー音量を設定する」
	電話の着信音が小さい。	着信音量の設定が小さくないですか。	着信音量を大きくしてください。 ⇒ 36 ページ「着信音量を設定する」
	受話器からの相手の声が聞き取りにくい。	受話音量の設定が小さくないですか。	受話音量を大きくしてください。 ⇒ 39 ページ「受話音量を設定する」
	相手に声が聞こえないと言われる。	受話器の送話口（マイク）をふさいでいませんか。	送話口（マイク）をふさがないでください。
	子機でスピーカーホン通話がうまくできない。	まわりの音がうるさくないですか。	（スピーカー）を押して子機を持って話してください。
	電話がかかってきても応答しない／着信音が鳴らない。	呼出回数が 0 回になっていませんか。	呼出回数を確認してください。 ⇒ 34 ページ「呼出回数を設定する」
		構内交換機（PBX）に接続しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「On」になっていませんか。	ナンバー・ディスプレイの設定を「Off」にしてください。 ⇒ 61 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスを設定する」
		電源Off 設定が「ヨビダシヲ　シナイ」の状態で、本機の電源が Off になっていませんか。	電源 Off 設定を「ヨビダシヲ　スル」にしてください。 ⇒ 24 ページ「電源 Off 時の動作を設定する」
	受話器から「ツー」という音が聞こえない。	オンフック（親機）を押して、スピーカーから「ツー」という音が聞こえていますか。	「ツー」という音が聞こえている場合は、受話器コードが親機にしっかり接続されているか確認してください。 「ツー」という音が聞こえていない場合は、電源コードと電話機コードがそれぞれしっかり接続されているか確認してください。
		電話機コードが正しく接続されていますか。	電源コードと電話機コードがそれぞれしっかり接続されているか確認してください。
		電源 Off 設定が「ヨビダシヲ　シナイ」の状態で、本機の電源が Off になっていませんか。	電源 Off 設定を「ヨビダシヲ　スル」にしてください。 ⇒ 24 ページ「電源 Off 時の動作を設定する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
電話	声が途切れる。	インターネット電話やIPフォンなど、IP 網を使用していませんか。 (「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む)	インターネット電話やIPフォンなど、IP 網の状況により声が途切れることがありますので、IP 網を使わずに通話してください。 不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。
	通話が切れる。	声やまわりの音に反応して、「親切受信」がはたらき、ファクスの受信を始めることがあります。	頻繁におこるときは、「親切受信」を「Off」に設定してください。 ⇒ 88 ページ「電話に出ると自動的に受ける」 ※このときは、ファクスは手動で受信します。 ⇒ 86 ページ「電話に出てから受ける」
		インターネット電話やIPフォンなど、IP 網を使用していませんか。 (「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む)	インターネット電話やIPフォンなど、IP 網の状況により通話が切れることがありますので、IP 網を使わずに通話してください。 不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。
		ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「Off」になっていませんか。	ナンバー・ディスプレイの設定を「On」にしてください。⇒ 61 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスを設定する」
	通話中に雑音が入る。	音質調整の設定を変更してみてください。 ⇒ 172 ページ「回線状況に応じて設定する」	
キャッチホン	雑音が入ったり、キャッチホンが受けられない。	ブランチ接続(並列接続)していませんか。	正しく接続し直してください。 ⇒かんたん設置ガイド
ナンバー・ディスプレイ	電話番号が表示されない。	ブランチ接続(並列接続)していませんか。	正しく接続し直してください。 ⇒かんたん設置ガイド
		IP 電話機能の付いた ADSL モデムと接続していませんか。	ADSL モデムを外し、本機の電話機コードを直接モジュラージャックに接続してください。
	電話番号は表示されるが、着信音がメロディにならない。	着信鳴り分けが「ベル」に設定されていませんか。	着信鳴り分けの設定を確認してください。 ⇒ 62 ページ「相手によって着信音を変える」
キャッチホン・ディスプレイ	キャッチホンが入ったとき、雑音が入り、電話番号が表示されない。	キャッチホン・ディスプレイの設定が「Off」に設定されていませんか。	キャッチホン・ディスプレイの設定を「On」にしてください。⇒ 69 ページ「キャッチホン・ディスプレイサービスを利用する」
ISDN	自分の声や相手の声が大きく聞こえて話しにくい。	ISDN回線のターミナルアダプタに接続していませんか	ターミナルアダプタに受話音量の設定がある場合は、受話音量「小」に設定してください。また、本機の受話音量を小さくしてください。 ⇒ 39 ページ「受話音量を設定する」
	電話がかけられない。	回線種別が「プッシュカイセン」に設定されていますか。	回線種別を「プッシュカイセン」に設定してください。⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」
		本機が接続されているアナログポート(ターミナルアダプタやダイヤルアップルータの接続口)を「使用しない」に設定していませんか。	「使用する」に設定してください。
	電話がかかってきても本機の着信音が鳴らない。	電話機コードが正しく接続されていますか。	電話機コードがしっかり接続されているか確認してください。
		電源が入っていますか。	電源コードを接続してください。
		本機に電話をかけると「あなたと通信できる機器が接続されていません」とメッセージが流れませんか。	ターミナルアダプタが正しく設定されていません。ターミナルアダプタの設定を確認してください。また、ターミナルアダプタの電源が入っているのを確認してください。
		ターミナルアダプタの設定を確認してください。	何も接続していない空きアナログポートは「使用しない」に設定してください。
		契約回線番号およびｉ・ナンバー情報は正しく入力されているか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お使いになっているターミナルアダプタのメーカーまたはご利用の電話会社にお問い合わせください。
	本機が接続されているアナログポートに 1 ～ 2 回おきにしか着信しない。	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1 ～ 2 回おきにしか着信できません。	ターミナルアダプタやダイヤルアップルータの設定で「着信優先」または「応答平均化」を解除してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ISDN	本機に電話をかけると、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています」というメッセージが流れてつながらない。	本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認してください。	本機を接続しているアナログポートの接続機器は「電話」または「ファクス付電話」にしてください。（初期値のままで使用可能です。）
			契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合は､以下のように設定してください。 ・ サブアドレスなし着信：「着信する」 ・ HLC 設定：「HLC 設定しない」 ・ 識別着信：「識別着信しない」
			i・ナンバーやダイヤルインのアナログポートに本機を接続している場合は、以下のように設定してください。 ・ サブアドレスなし着信：「着信する」 ・ HLC 設定：「HLC 設定しない」 ・ 識別着信：「識別着信しない」
		相手側のターミナルアダプタの設定を確認してください。	相手も ISDN 回線の場合、相手側のターミナルアダプタの設定が誤っていることもあります。この場合、アナログ回線に接続したファクスと送・受信できれば本機を接続しているターミナルアダプタの設定は正しいことになります。
		ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認してください。	異常があった場合はご利用の電話会社へご連絡ください。
	契約回線番号に電話がかかってきたのに、i・ナンバーやダイヤルインのアナログポートに接続した機器の呼出ベルも鳴る。	i・ナンバーやダイヤルインのアナログポートの設定を確認してください。	グローバル着信は「しない」に設定してください。
	特定の相手とファクス通信できない。	特別回線対応の設定を「ISDN」にしてください。⇒ 172 ページ「特別な回線に合わせて設定する」	それでもうまくいかないときは、お客様相談窓口 0570-031523 へご連絡ください。
	ファクス送受信ができない。（電話も使えない）	ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認してください。	異常があった場合はご利用の電話会社へご連絡ください。 回線に異常がなければ、お客様相談窓口 0570-031523 へご連絡ください。
ADSL	ファクス通信でエラー発生が多くなった。	他の機器とブランチ接続（並列接続）していませんか。	ブランチ接続（並列接続）をしないでください。ラインセパレーターを使用すると改善する場合があります。ラインセパレーターは、パソコンショップなどでご購入ください。
子機	動作しない／着信音が鳴らない。	バッテリーのコネクタが正しく接続されていますか。	コネクタを正しく接続してください。⇒ 157 ページ「子機のバッテリーを交換するときは」
		バッテリーの残量がなくなっていませんか。	バッテリーを充電してください。⇒ 157 ページ「子機のバッテリーを交換するときは」
		回線種別が正しく設定されていますか。	回線種別を正しく設定してください。 ⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」
		着信音量が「Off」になっていませんか。	着信音量を「Off」以外に設定してください。 ⇒ 36 ページ「着信音量を設定する」
		親機から離れすぎていませんか。	着信音が鳴る範囲まで、（子機を）親機に近づけてください。
		近くに雑音の原因となる電気製品がありませんか。	電気製品などから離してください。 親機、子機、電気製品の電源を別々のコンセントに接続してみてください。⇒ 176 ページ「通話がうまくいかないときは」
		親機で機能の設定や変更、登録をしていませんか。	設定が終わるのを待ってください。
		親機や他の子機を使用していませんか。	使い終わるのを待ってください。
		親機のアンテナと子機用 AC アダプタのコードが近くにありませんか。	親機のアンテナから子機用 AC アダプタのコードを遠ざけてください。（アンテナに巻き付けたり、引っかけたりしないでください。）

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
子機	声が途切れる。	インターネット電話やIPフォンなど、IP 網を使用していませんか。 （「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む）	インターネット電話やIPフォンなど､IP 網の状況により声が途切れることがありますのでIP網を使わずに通話してください。 不明な点は、ご契約のIP 網サービス会社へお問い合わせください。
	通話が切れる。	声やまわりの音に反応して、「親切受信」がはたらき、ファクスの受信を始めることがあります。	頻繁におこるときは、「親切受信」を「OFF」に設定してください。 ⇒ 88 ページ「電話に出ると自動的に受ける」 ※このときは、ファクスは手動で受信します。 ⇒ 86 ページ「電話に出てから受ける」
		インターネット電話やIPフォンなど、IP 網を使用していませんか。 （「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む）	インターネット電話やIPフォンなど､IP 網の状況により声が途切れることがありますのでIP網を使わずに通話してください。 不明な点は、ご契約のIP 網サービス会社へお問い合わせください。
		ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「Off」になっていませんか。	親機で、ナンバー・ディスプレイの設定を「On」にしてください。⇒61 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスを設定する」
	雑音が入りやすい。	近くに電気製品や障害物はありませんか。	設置環境を確認してください。 ⇒ 176 ページ「通話がうまくいかないときは」
			親機のアンテナをのばし、向きを前後／右側に変えてみてください。
			親機の置き場所や向きを変えてみてください。
			親機のアンテナから子機用AC アダプタのコードを遠ざけてください。（アンテナに巻き付けたり、引っかけたりしないでください。）
			親機、子機、電気製品の電源を別々のコンセントに接続してみてください。
		放送局、高圧線などが近くにありませんか。	親機の置き場所や向きを変えてみてください。
		自動車、オートバイ、飛行機が近くを通っていませんか。	雑音が消えるまでしばらくお待ちください。または、一時的に親機をご使用ください。
		蛍光灯のスイッチを「入」「切」していませんか。	
		ご近所、同じマンション内で別のコードレス電話機を使用していませんか。	
		移動しながら子機を使用していませんか。	使用場所により電波が弱い場所があります。雑音が少ない場所で使用してください。
		親機を使っても同様に雑音が入りますか。	音質調整の設定を変更してみてください。 ⇒ 172 ページ「回線状況に応じて設定する」
	通話中、キャッチホンが入ると雑音がする。	キャッチホン・ディスプレイサービスをご利用ですか。	キャッチホン・ディスプレイサービスをご利用の場合、データ通信の信号音（「ピポッ、ザー」）が聞こえ、通話が一時途切れます。異常ではありませんので、そのままお使いください。
	相手の声が聞こえにくい。	受話口をふさいでいませんか。	受話口をふさがないでください。
	相手から聞こえないと言われる。	送話口（マイク）をふさいでいませんか。	受話口、送話口（マイク）をふさがないでください。
	子機の着信音が遅れて鳴る。	故障ではありません。（電波を使用しているため、電話がかかってくると最初に親機の着信音が鳴り、少し遅れて子機の着信音が鳴ります。）	そのままお使いください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
子機	充電器に置いても「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」と表示されない。	充電器の子機用 AC アダプタは確実に差し込まれていますか。	AC アダプタの電源プラグが奥まで完全に差し込まれているかを確認してください。
		バッテリーのコネクタが正しく接続されていますか。	コネクタを正しく接続してください。⇒ 157 ページ「子機のバッテリーを交換するときは」
		充電器に正しく置かれていますか。	液晶ディスプレイが正面に見える方向に、子機を置いてください。
		充電端子が汚れていませんか。	充電端子をきれいに拭いてください。 ⇒ 147 ページ「子機を清掃する」
		バッテリーを交換しましたか。	新しいバッテリーは充電されていません。子機を充電器に置いて約 1 分後に「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」と表示された場合は、そのままバッテリーの充電をしてください。初めて充電するときは 15 時間以上行ってください。
	子機が温かい。	充電中や充電直後はバッテリーが温かくなります。故障ではありません。	そのままお使いください。
	充電器からとったり、外線を押すと、「ピーピーピー」と鳴り、外線が消灯する。	親機や他の子機を使用していませんか。	使い終わるのを待ってください。
		親機から離れすぎていませんか。	親機の近くに（通話圏内）に戻ってください。
		電波が干渉しやすい場所で使用していませんか。	通話できる位置まで移動してください。
	充電してもバッテリー警告音（ピッ…ピッ…ピッ…）が鳴り、ディスプレイに「＜＜ﾃﾞﾝﾁ/ｺｳｶﾝ＞＞ ｼﾞｭｳﾃﾞﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ」と表示される。	充電器の子機用 AC アダプタは確実に差し込まれていますか。	AC アダプタの電源プラグが奥まで完全に差し込まれているかを確認してください。⇒ 157 ページ「子機のバッテリーを交換するときは」
		バッテリーのコネクタが正しく接続されていますか。	コネクタを正しく接続してください。⇒ 157 ページ「子機のバッテリーを交換するときは」
		バッテリーが消耗しています。	バッテリーを交換してください。⇒ 157 ページ「子機のバッテリーを交換するときは」
	警告音（ピピッピピッ）が鳴り、ディスプレイに「ｺｷｶﾞ ﾊｽﾞﾚﾃｲﾏｽ」と表示される。	充電端子が汚れていませんか。	充電端子をきれいに拭いてください。 ⇒ 147 ページ「子機を清掃する」
		充電器から子機を取り、ダイヤル操作なしで60秒経過していませんか。	子機を充電器に戻してください。
	通話開始後、約 1 分たつと警告音（ピピッピピッ）が鳴り、液晶ディスプレイに「ｺｷｶﾞ ﾊｽﾞﾚﾃｲﾏｽ」と表示される。	親機から子機へ電話を取り次ぐとき、保留/子機を押さずに受話器を戻していませんか。	親機から子機へ電話を取り次ぐときは、保留/子機を押してから取り次いでください。 ⇒ 55 ページ「親機から子機へ電話を取り次ぐ」
	通話中に警告音（ピッピッピッ）が鳴る。	子機で通話中に電波の届かない所に出ていませんか。	親機の近く（通話圏内）に戻ってください。
	通話中に警告音（ピッ…ピッ…ピッ…）が鳴る。	バッテリーが少なくなっていませんか。	通話を終了して子機を充電器に戻してください。
			通話を保留にして子機を充電器に戻し、親機で通話を続けてください。
留守番機能	外出先からの操作ができない。	トーン信号（ピッポッパッ）が出せない電話機からかけていませんか。	トーン信号の出せる電話機からかけ直してください。
	メッセージが録音の途中で切れている。	録音中に 8 秒以上無音が続きませんでしたか。	メッセージを入れるときは続けて話すよう、相手に伝えてください。
	メッセージが録音できない。	空きメモリーが不足していませんか。	音声メッセージを消去してください。メモリー受信したファクスがあるときは、メモリー内の不要なファクスを消去してください。
ファクス／コピー	スタートボタンを押しても送信／受信しない。	モノクロスタート または カラースタート を押す前に、受話器を戻していませんか。	モノクロスタート または カラースタート を押してから受話器を戻してください。⇒ 77 ページ「話をしてから送る」
		回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。 ⇒ 25 ページ「回線種別を設定する」

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ファクス／コピー	スタートボタンを押しても送信／受信しない。	ターミナルアダプタは正しく設定されていますか。(ISDN回線の場合)	ターミナルアダプタの設定を確認してください。
	ファクス送信／受信ができない。	インターネット電話やIPフォンなど、IP網を使用していませんか。 (「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む)	インターネット電話やIPフォンなど、IP網の状況によりファクス送信／受信ができないことがあります。IP網を使わずに送信／受信してください。 不明な点は、ご契約のIP網サービス会社へお問い合わせください。
			安心通信モードを設定してください。このとき、「ヒョウジュン」→「アンシン」の順にお試しください。⇒172ページ「安心通信モードに設定する」
		ファクスを送信／受信できる相手とできない相手がいますか。	安心通信モードを設定してください。このとき、「ヒョウジュン」→「アンシン」の順にお試しください。⇒172ページ「安心通信モードに設定する」
		音質調整の設定を変更してみてください。⇒172ページ「回線状況に応じて設定する」	
	ファクスを受信できない。	転送電話（ボイスワープ）の契約をしていませんか。	転送電話（ボイスワープ）の設定をしていると、電話とファクスはすべて転送先へ送られます。詳しくはNTTにお問い合わせください。
	カラーファクス受信ができない。	下記の機能を設定しているときは、カラーファクスの受信ができません。 ・安心通信モード ・メモリー受信／ファクス転送	カラーで受信したいときは、これらの設定を解除してください。 ・安心通信モード：「ヒョウジュン」にする ⇒172ページ「安心通信モードに設定する」 ・メモリー受信／ファクス転送：「Off」にする（113～114ページ）
		インクが残り少なくなるとカラーファクスの受信ができません。	カラーファクスを受信したいときは、新しいインクカートリッジに交換してください。⇒151ページ「インクカートリッジを交換する」
	ファクスを送信できない場合がある。	電話帳機能を利用してファクスを送っていますか。	「0000」発信を行って、一般の加入電話（NTTなど）を選んでかけている場合は、番号の後に 再ダイヤル/ポーズ（親機）を押して、ポーズ（約3秒間の待ち時間）を入れてください。
		自動送信機能を利用していますか。	
		手動で「0000」発信によって一般の加入電話（NTTなど）を選んでかけていませんか。	「0000」や選択番号をダイヤルした後、少し待ってからダイヤルしてください。
	ファクスを複数枚送信できない。	リアルタイム送信をOnにしていませんか。	リアルタイム送信をOffにしてください。 ⇒81ページ「原稿をすぐに送る」
		オンフック を押してファクスを送信していませんか。	オンフック を押さずに送信してください。
	送信後、相手から画像が乱れていると連絡があった。	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読み取り部の清掃をしてください。⇒146ページ「原稿台ガラスを清掃する」
		相手先に異常がありませんか。	相手先に確認してください。または、別のファクスから相手先に送信してください。
		画質モードは適切ですか。	画質を調整してください。 ⇒126ページ「画質の設定を変える」
		キャッチホンが途中で入っていませんか。	キャッチホンが途中で入ると、画像が乱れることがあります。⇒59ページ「キャッチホンサービスを利用する」 「キャッチホンⅡ」のご利用をお勧めします。
		ブランチ接続（並列接続）された別の電話機の受話器を上げていませんか。	ブランチ接続（並列接続）はしないようにしてください。⇒かんたん設置ガイド
	送信後、受信側から受信したファクスに縦の線が入っているという連絡があった。	本機の読み取り部分、または受信側ファクシミリのプリンタのヘッドが汚れていませんか。	読み取り部の清掃を行って、きれいにコピーが取れることを確認してから送信してください。（146ページ）それでも現象が変わらない場合は、相手のファクスの状態を調べてもらってください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ファクス／コピー	受信／コピーしても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。⇒ 29 ページ「記録紙のセットのしかた」
		記録紙がなくなっていませんか。	
		本体カバーまたはインク挿入口カバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙がつまっていませんか。	つまった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 148 ページ「紙がつまったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ 153 ページ「インク残量を確認する」
	受信しても、記録紙が白紙のまま出てくる。	相手が原稿を裏返しに送信していませんか。	相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。
		コピーは正しくとれますか。	コピーが正しくとれるか確認してください。 ⇒ 119 ページ「コピーする」
	きれいに受信できない。	電話回線の接続が悪いときに起こります。	相手にもう一度、送信し直してもらってください。
		相手側の原稿に異常がありませんか（うすい、かすれなど）。	相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。
	きれいにコピーできない	読み取り部が汚れていませんか。	読み取り部を清掃してください。 ⇒ 146 ページ「原稿台ガラスを清掃する」
	2 枚に分かれて印刷される。	送信側の原稿がA4より長くありませんか。	自動縮小の設定を「On」にしてください。 ⇒ 88 ページ「自動的に縮小して受ける」
	自動受信できない。	着信回数が多すぎませんか。	在宅モードのときは着信回数を 6 回以下に、留守モードのときは着信回数を 2 回以下に設定してください。（⇒ 34 ページ「呼出回数を設定する」）または モノクロスタート または カラースタート を押して手動で受信してください。
	構内交換機（PBX）に内線接続したときに、ファクス受信できない。	内線または外線から、ファクス受信するときのベルの鳴りかたを確認します。	特別回線対応の設定を「PBX」にしてください。（⇒ 172 ページ「特別な回線に合わせて設定する」）それでも受信できないときは、「お客様相談窓口 0570-031523」にご連絡ください。
プリント（印刷）	記録紙が重なって送り込まれる。	記録紙がくっついていませんか。	記録紙をほぐして入れ直してください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセットのしかた」
		記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	記録紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	同じ種類の記録紙のみセットしてください。
	本機が印刷をしない。	本機の電源が入っていますか。	電源を入れてください。
		インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。	インクカートリッジを正しく取りつけてください。⇒ 151 ページ「インクカートリッジを交換する」
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。 ⇒かんたん設置ガイド
	印刷された画像に規則的に横縞（バンディング）が現れる。	厚紙などに印刷していませんか。	プリンタドライバの「基本設定」タブの「印刷品質」の［設定］をクリックして表示される画面で、「標準（きれい）印刷」を ON にしてみてください。それでも改善されない場合は、「用紙種類」を「乾きにくい紙」に設定してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	印刷速度が極端に遅い。	「画質強調」が設定されていませんか。	プリンタドライバの「基本設定」タブの「印刷品質」の［設定］をクリックして表示される画面で、「画質強調」を OFF にしてみてください。または、「画質強調」の［詳細設定］をクリックして表示される画面で、「自動イメージ処理」を OFF にしてみてください。
	「画質強調」が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では「画質強調」は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも 24 ビットカラー以上をご使用ください。Windows の［スタート］メニューから（［設定］ー）［コントロールパネル］ー［画面］ー［設定］を選び、画面の色を 24 ビット以上に設定してください。
	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口 0570-031523 にご連絡ください。
	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	ドライバがインストールされていますか。	ドライバをインストールしてください。インストール方法については、かんたん設置ガイドをご覧ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本機の使用環境温度内でご利用ください。
	インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
	印刷面に白い筋が入る。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。⇒ 154 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
	カラーで受信したはずのファクスがモノクロでしか印刷されない。	カラーインクカートリッジが空かほとんど空になっていませんか。	カラー用のカートリッジを交換してください。
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本機が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。	問題が改善されない場合は、ヘッドクリーニングを数回します。もう一度印刷し直しても、印刷の質が良くならない場合は、インクカートリッジを交換してください。 インクカートリッジを交換してもまだ印刷の質に問題がある場合、お客様相談窓口 0570-031523 にご連絡ください。
	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。 それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。 ⇒ 151 ページ「インクカートリッジを交換する」
	「2 ページ」プリントがうまくプリントできない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタドライバの設定を確認してください。	アプリケーションで「2 ページ」を設定している場合は、プリンタドライバの「2 ページ」の設定を解除してください。
	マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない。	プリンタドライバの［拡張機能］タブで［イメージタイプ］の設定を確認してください。	「イメージタイプ」の設定を「写真」にしてください。
スキャナ	スキャン中にTWAINエラーが表示される。	ブラザーTWAINドライバが選択されていますか。	アプリケーションで［ファイル］-［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、ブラザーTWAIN ドライバを選択し、「選択」をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	Windows® XP をお使いの場合、スキャンをした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ソフト（Windows®）	「本ブラザー製品接続エラー」か「本ブラザー製品はビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。	本機の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。	USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付 CD-ROM、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。
	アドビ・イラストレーターを使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
	ＢＲＵＳＢ： ＵＳＢＸＸＸ： への書き込みエラーが表示される。	インク切れを確認してください。	液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	メモリーカードがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。	ドライバがインストールされていますか。	ドライバをインストールしてください。インストール方法については、かんたん設置ガイドをご覧ください。
		メモリーカードが停止状態になっていませんか。	メモリーカードを取り出し、再度挿入してください。 メモリーカードの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		アプリケーションからメモリーカード内のファイルを開いていたり、エクスプローラでメモリーカード内のフォルダを表示していませんか。	パソコン上で「取り出し」操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在カードにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードを使用中のアプリケーションやエクスプローラをすべて閉じないと、「取り出し」操作はできません。）
		一度、パソコンと本機の電源を切り、再度入れてみてください。	上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本機の電源を切って電源コードを抜いてください。電源コードを入れなおし、電源を入れてください。
ソフト（Macintosh®）	Brother Ink がセレクタに表示されない。	プリンタの電源が入っていますか。	プリンタの電源を入れてください。
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。 ⇒かんたん設置ガイド
		プリンタドライバが正しくインストールされていますか。	プリンタドライバを正しくインストールしてください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされていますか、また、セレクタで選択されていますか。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバをシステムフォルダに正しくインストールして、セレクタで選択してください。
その他	電源が入らない。	電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグを確実に差し込んでください。雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。
	操作をしていないのに、本機が動き出す。	本機は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	①出力された記録紙の下端が汚れる。 ②出力された記録紙が揃わない。	記録紙ストッパーを閉じたままにしていませんか。	記録紙ストッパーは常時開いた状態で使います。記録紙ストッパーを開いてください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセットのしかた」

特別な回線に合わせて設定する

[特別回線対応]

ファクスがうまく送信・受信できないときは、使用している電話回線の種類に合わせて以下の設定を行ってください。お買い上げ時は「イッパン」に設定されています。

1 機能/確定 0 5 **を押す**

◆ 特別回線対応の設定画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
5. トクベツカイセン　タイオウ

2 **で回線種別を選び、** 機能/確定 **を押す**

回線種別は、お使いの環境に合わせて、「イッパン」、「ISDN」、「PBX」から選びます。

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

「PBX」に設定すると、自動的にナンバー・ディスプレイの設定が「Off」になります。ナンバー・ディスプレイの設定を「On」にするときは、特別回線対応の設定を「イッパン」にしてください。

回線状況に応じて設定する

[音質調整]

ご利用の回線状況によって、通話中に雑音が入ることがあります。親機での通話で雑音が入る場合やファクスの通信エラーがよく発生する場合、本機の設定を変えることにより、通信状態が改善することがあります。以下の手順をお試しください。

1 機能/確定 0 7 **を押す**

◆ 音質調整の設定画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
7. オンシツ　チョウセイ

2 **で現在の設定とは異なるレベルを選び、** 機能/確定 **を押す**

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

安心通信モードに設定する

[安心通信モード]

通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスをより確実に送信・受信したい場合は、「安心通信モード」の設定を変えます。お買い上げ時は「ヒョウジュン」に設定されているので、「アンシン」に設定してお試しください。

1 機能/確定 2 0 **を押す**

◆ 安心通信モードの設定画面が表示されます。

ファクス
0. アンシン ツウシン　モード

2 **で設定を選び、** 機能/確定 **を押す**

「アンシン」に設定してお試しください。

注意

■ 「アンシン」に設定すると、カラーファクスの受信ができません。(相手のファクシミリによっては、モノクロに変換して受信します。)

3 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

ファクスの送信・受信にかかる時間は、「ヒョウジュン」→「アンシン」の順に、長くなります。

IP フォンで通信エラーが発生する場合は、電話番号の前に「0000」(ゼロを4つ)付けておかけください。このとき、通信料はNTTなどの一般の加入電話からの請求になります。

ファクスの通信エラーは、本機の設定以外に、以下のような要素から起こります。このため、本機の設定だけでは、通信エラーを解消できないことがあります。
- 通信回線の品質
- 信号レベル
- 通信相手機の影響
- 屋内線の配線や接続している機器の影響

ダイヤルトーン検出の設定をする

ダイヤルトーン検出の設定を「ケンチ スル」にすると、ファクス通信時により早く確実にダイヤルできます。

注意

■ 接続環境によっては、「ケンチ　スル」にすると送信ができない場合があります。その場合は「ケンチ　シナイ」に設定してください。

1 機能/確定 0 4 を押す

◆ ダイヤルトーン検出の設定画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
4. ダイヤルトーン　セッテイ

2 で「ケンチ　スル」または「ケンチ　シナイ」を選び、機能/確定 を押す

3 停止/終了 を押す

◆ 設定を終了します。

初期状態に戻す

登録した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

注意

- ■ メモリーに受信したファクスデータも消去されます。未読のファクスがないかをご確認の上、操作してください。⇒114 ページ「メモリー受信したファクスを印刷する」
- ■ 子機に登録された個人データ（電話帳、発信履歴、着信履歴）は消去されません。個別に消去してください。（⇒101 ページ「電話帳の内容をすべて削除する」、⇒48 ページ「発信履歴をすべて削除する」、⇒68 ページ「子機の着信履歴をすべて削除する」）
- ■ 初期状態に戻してしまうと、設定・電話帳などの内容は元に戻せません。初期状態に戻す前に、電話帳に登録されている電話番号は印刷して保存しておいてください。⇒99 ページ「電話帳リストを印刷する」

個人情報を消去する

次の内容を一度にすべて消去することができます。
- お客様の名前・電話番号（⇒26 ページ「名前とファクス番号を設定する」）
- 電話帳の内容（⇒96 ページ「親機の電話帳に登録する」）
- グループダイヤルの内容（⇒98 ページ「親機の電話帳にグループダイヤルを登録する」）
- 発信履歴（再ダイヤル機能）の内容
- ファクス転送先の内容と転送設定解除（⇒113 ページ「ファクス転送を設定する」）
- 暗証番号（⇒110 ページ「暗証番号を設定する」）
- メモリーの内容（受信データと音声メッセージも消去されます。）
- PC-FAX 受信データの未送信分（パソコンに転送したファクスのデータは消去されません。）
- タイマー送信する相手先の内容（⇒79 ページ「時間を指定して送る」）
- 一括に送信する相手先の内容（⇒85 ページ「複数の相手先に同じ原稿を送る」）
- 着信履歴の内容（⇒65 ページ「親機の着信履歴を利用する」）
- 通信管理レポートの内容（⇒91 ページ「通信管理レポートを印刷する」）

1 機能/確定 0 8 を押す

◆ 個人情報を消去する設定画面が表示されます。

ショキセッテイ
8. コジンジョウホウ　クリア

2 1 を押す

◆ 確認メッセージが表示されます。

1. ケッテイ　2. キャンセル

3 もう一度 1 を押す

◆「ウケツケマシタ」と表示されたあと、「オマチクダサイ」と表示されます。

ウケツケマシタ

個人情報が消去されたあと、待ち受け画面に戻ります。

機能設定を元に戻す

本機の以下の設定を一度にお買い上げ時の状態に戻すことができます。ただし、個人情報は消去されません。

- 回線種別の設定
  (⇒25 ページ「回線種別を設定する」)
- 現在の日付と時刻
  (⇒25 ページ「日付と時刻を設定する」)

1 機能/確定 0 9 **を押す**

◆ **機能の設定を元に戻す設定画面が表示されます。**

```
ショキセッテイ
9.キノウセッテイ　リセット
```

2 1 **を押す**

◆ **確認メッセージが表示されます。**

```
1.ケッテイ　2.キャンセル
```

3 1 **を押す**

◆ **「ウケツケマシタ」と表示されたあと、「オマチクダサイ」と表示されます。**

```
ウケツケマシタ
```

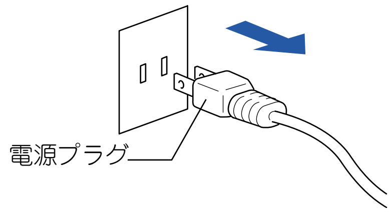
設定した機能が消去されたあと、回線種別設定画面が表示されます。

本機を強制リセットする（修理を依頼される前に）

本機に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動しているおそれがあります。

- ディスプレイが正しく表示できない
- ボタンが操作できない
- 電話帳リストなどが正しく印刷できない
- コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- その他、正しく動作できない

このようなときは、**電源コードを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。**これだけでも、改善される場合があります。
(ただし、着信履歴、通信管理レポート、送信メモリー文書、受信メモリー文書は消去されます。)

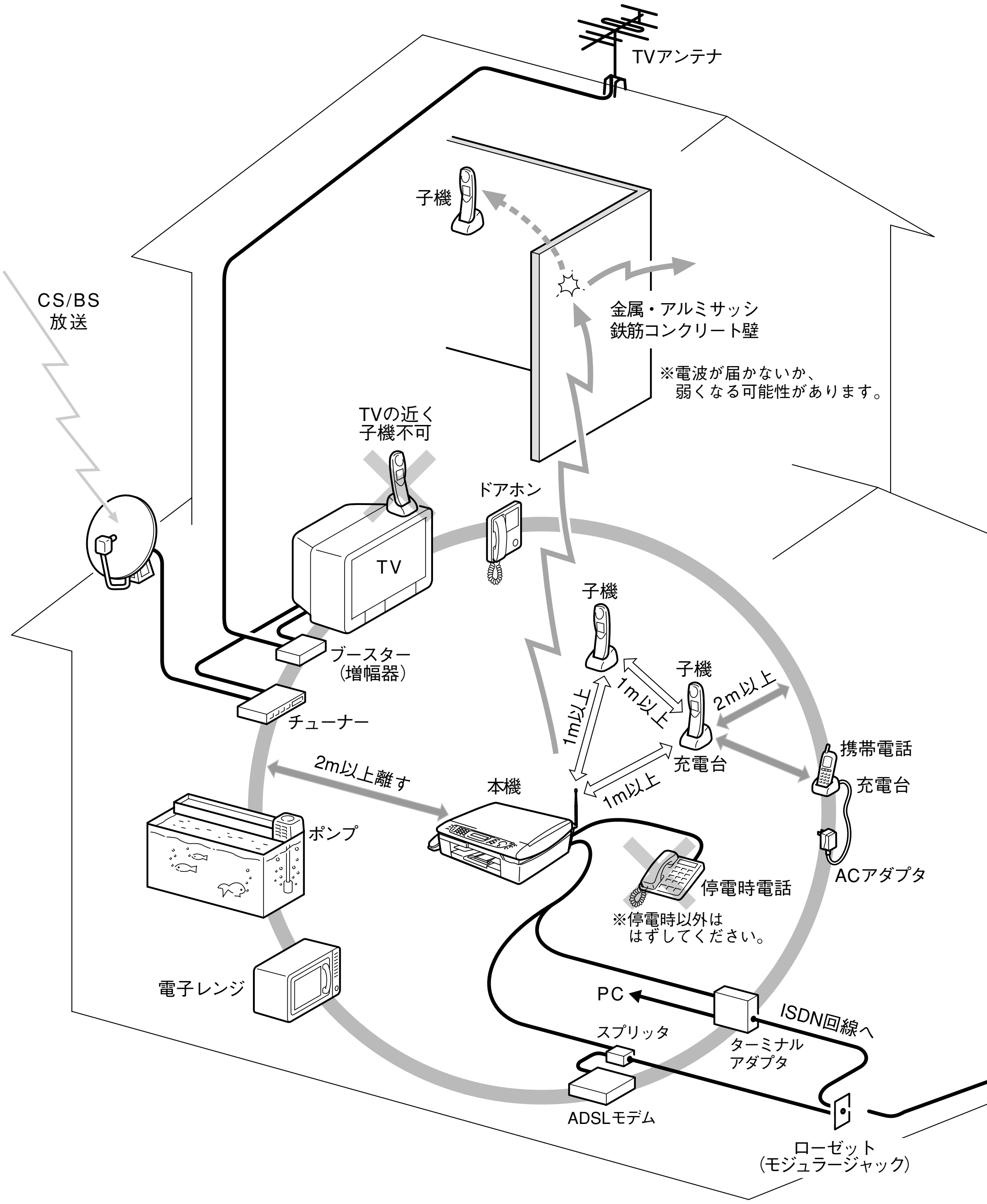


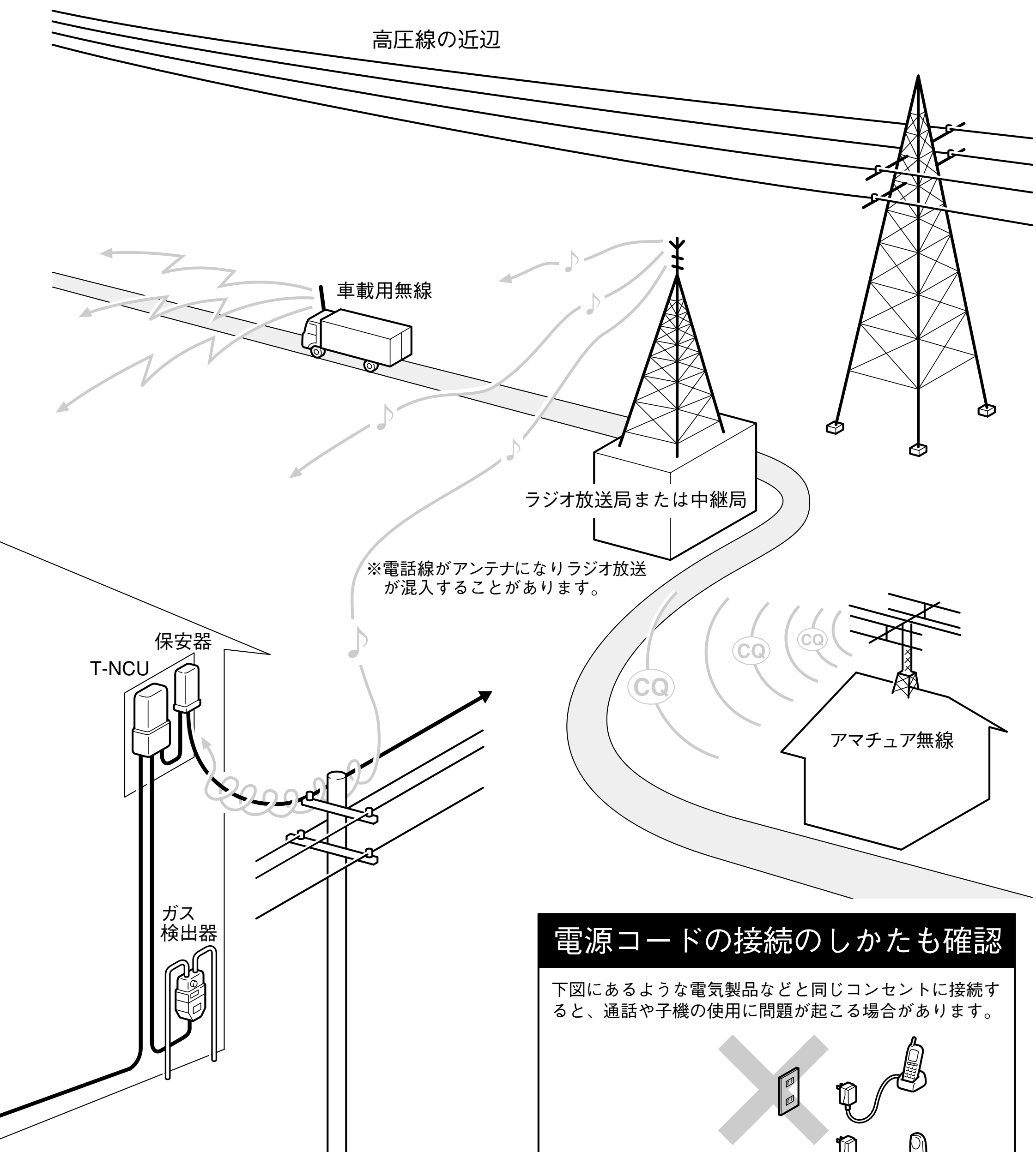
強制リセットをしても、不具合が改善されないときは「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）：0570-031523」へご連絡ください。

通話がうまくいかないときは

通話や子機の使用に影響をおよぼす可能性のある環境

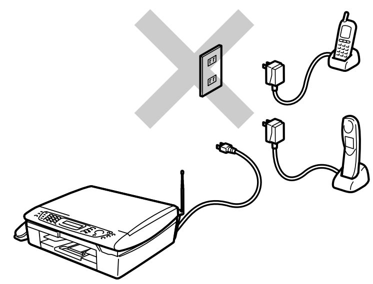
親機や子機の近くに微弱な電波を発する電気製品がある場合や、自宅周辺に強力な電波を発する設備（ラジオ放送局、アマチュア無線など）がある場合、またお使いのパソコンやハードディスクによっては、通話や子機の使用に影響を受けることがあります。通話状況が良くないときは、以下の環境をご確認ください。





電源コードの接続のしかたも確認

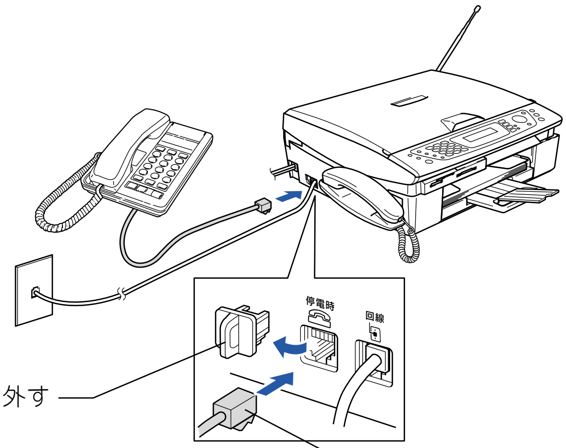
下図にあるような電気製品などと同じコンセントに接続すると、通話や子機の使用に問題が起こる場合があります。



停電になったときは

本機は AC 電源を必要としているため、停電時は親機も子機も使用できなくなります。停電時に備えて、あらかじめ停電用電話機（AC 電源を必要としない電話機）を保管することをおすすめします。停電用電話機を親機の停電用電話機接続端子に接続すると、停電時に停電用電話機で電話をかけたり受けることができます。
停電したときは以下のようにデータが削除されます。

消去されないデータ	電話帳（親機、子機）、各種登録・設定内容、着信履歴（子機）、発信履歴（子機）
停電が数時間以上続くと消去されるデータ	着信履歴（親機）、通信管理レポート、受信メモリー文書、録音されたメッセージ、送信メモリー文書



注意

- ■ **停電時以外は停電用電話機を接続しないでください。誤動作により正常に使用できないことがあります。**
- ■ **日付と時刻は再度設定し直してください。⇒ 25 ページ「日付と時刻を設定する」**
- ■ **停電によって消去されたデータを復活させることはできません。**
- ■ **通話中に停電になったときは、親機、子機ともに電話は切れます。**
- ■ **留守モード時、メッセージを録音中に停電になったときは、録音中の内容は保存されません。**

■ ナンバー・ディスプレイサービスをご利用いただいているときは

停電中に電話がかってくると、停電用電話機のみ、着信音が短く 5 ～ 6 回鳴ります。その後、通常の着信音に変わりますので、音が変わったら停電用電話機の受話器をとって電話を受けてください。最初の短い着信音のときに受話器をとると、通話できません。

本機を輸送するときは

引っ越しなどで本機を輸送するときは、以下の点に注意してください。

- **インクカートリッジをすべて抜き取り、保護部材を取り付けてください。**
  保護部材は、本機をお買い上げの際に入っていた物をご使用ください。
- **保護部材がない場合は、インクカートリッジを入れたまま輸送してください。**
  保護部材またはインクカートリッジを取り付けずに本機を輸送すると、本機に障害を与える可能性があります。
- **USB ケーブルは本機から外してください。**

本機を廃棄するときは

廃棄

本機には充電式ニッケル水素電池が組み込まれています。本機を廃棄するときは、本機に組み込まれている電池を取り外してください。また、取り外した電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店または弊社回収拠点にお持ちください。

- 被覆ははがさないでリサイクル箱へ
- 分解しないでリサイクル箱へ
- コード先端をテープなどで絶縁して、リサイクル箱へ

※使用済みの電池の届け出先
⇒ 201 ページ「使用済み電池の届け出：」

Ni-MH

本機のバッテリーは以下の手順で取り外します。

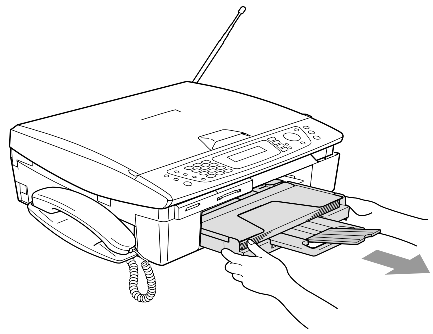
⚠注意

- **バックアップ用のバッテリーは、本機を廃棄するとき以外は外さないでください。本機が使用できなくなります。**

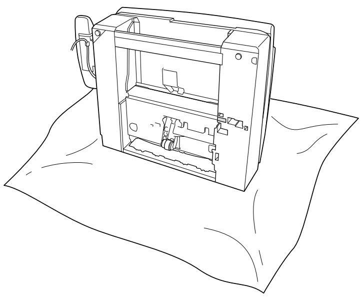
<用意するもの>
- マイナスドライバー（小）
- はさみ

1 記録紙トレイをはずす

記録紙トレイは、少し上方に持ち上げるようにして引き出してください。



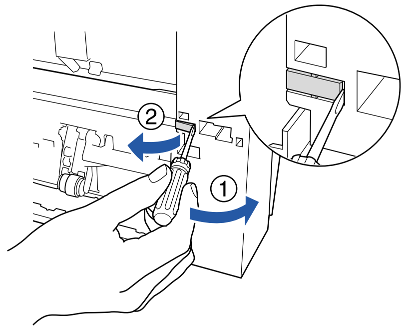
2 底面を持ち上げて、本機を立てる



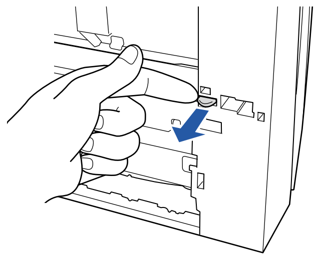
注意

- **本機が倒れないよう、安定した場所で作業してください。**
- **インクが漏れる場合がありますので、次の点に注意して作業してください。**
  - ·汚れてもよいビニールシートなどを敷いて作業してください。
  - ·作業後は本機を立てた状態から戻してください。（立てた状態で放置しないでください。）
  - ·インクカートリッジを外して作業してください。

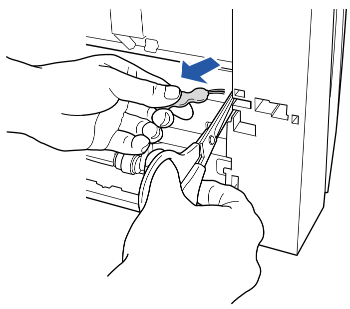
3 バッテリーの入っている溝にマイナスドライバーを差し込み、矢印 ① 方向に倒してバッテリーカバーのツメを折り、矢印 ② 方向にバッテリーカバーを開ける



4 バッテリーカバーをさらに大きく開き、中からバッテリーを引き出す



5 引き出したバッテリーのコードの部分をはさみで切って、バッテリーを取り外す



付　録

親機での文字の入れかた

発信元登録、電話帳の登録では、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。親機で入力できる文字は、カタカナ、アルファベット、数字、記号です。

親機で入力できる文字

ボタンを押す回数に応じて、入力できる文字が変わります。

ボタン	入力できる文字
1	アイウエオァィゥェォ 1
2	カキクケコ A B C 2
3	サシスセソ D E F 3
4	タチツテトッ G H I 4
5	ナニヌネノ J K L 5
6	ハヒフヘホ M N O 6
7	マミムメモ P Q R S 7
8	ヤユヨャュョ T U V 8
9	ラリルレロ W X Y Z 9
0	ワヲン゛゜ー 0
＊	（スペース）！" # $ % & ' （） ＊＋，－．／€
#	: ; < = >?@ [ ] ^_

文字の入れかた（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	0 ～ 9 、＊ 、# を押す
電話番号に「ポーズ」を入れる ※ ポーズ（約３秒の待ち時間）	再ダイヤル/ポーズ を押す ※ 入力したポーズは電話帳やダイヤル入力時は「－」（ハイフン）で表示されます。
文字を削除する	◯ を押して削除したい文字まで □（カーソル）を移動し 消去/キャッチ を押す ※ 選択している文字を削除します。 （選択位置より右に文字がないときは、１つ手前の文字を削除します。） 停止/終了 を押すと、□（カーソル）以降の文字をすべて削除します。
文字を変更する	◯ を押して □（カーソル）を戻し、文字を入力する（上書きされます）
スペース（空白）を入れる	◯ を押して □（カーソル）を右に移動させる （文字のときは ＊（１ 回押）でもスペースを入れることができます）
記号を入力する	入力したい記号ボタン（ ＊ または # ）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	◯ を押して、□（カーソル）を１文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	機能/確定 を押す

入力例

発信元登録や電話帳登録で「スズキ　ケイコ」と入力するときは下記のように操作します。

操作のしかた	ディスプレイ表示
3 を３回押す	ス
◯ を１回押す	ス
3 を３回押す	スス
0 を４回押す	スス゛
2 を２回押す	スス゛キ
◯ を２回押す （または ＊ を １回押す）	スス゛キ
2 を４回押す	スス゛キ　ケ
1 を２回押す	スス゛キ　ケイ
2 を５回押す	スス゛キ　ケイコ

子機での文字の入れかた

電話帳の登録では、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。子機で入力できる文字は、カタカナ、アルファベット、数字、記号です。

子機で入力できる文字

子機では下記の文字や記号を入力できます。

ボタン	カタカナ	英・数字
ア1	アイウエオァィゥェォ	1
ABC カ2	カキクケコ	abcＡＢＣ 2
DEF サ3	サシスセソ	defＤＥＦ 3
GHI タ4	タチツテトッ	ghiＧＨＩ 4
JKL ナ5	ナニヌネノ	jklＪＫＬ 5
MNO ハ6	ハヒフヘホ	mnoＭＮＯ 6
PQRS マ7	マミムメモ	pqrsＰＱＲＳ 7
TUV ヤ8	ヤユヨャュョ	tuvＴＵＶ 8
WXYZ ラ9	ラリルレロ	wxyzＷＸＹＺ 9
ワ0	ワヲン゛゜、。ー	0
記号1 ＊	－／．（スペース）！"＃＄％＆'（）＊＋，	
記号2 ＃	_:@;<＝>?[ ]^	

文字の入れかた（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
カタカナと英数字を切り換える	発信履歴/P/文字切替 を押す ※ 押すたびにカナ（半角カタカナ）、英数（アルファベット・数字）が切り替わります。
文字を入れる	ワ0 ～ WXYZ ラ9 、記号1 ＊ 、記号2 ＃ を押す
電話番号に「ポーズ」を入れる ※ ポーズ（約3秒の待ち時間）	発信履歴/P/文字切替 を押す
文字を削除する	◀▶ を押して削除したい文字まで＿（カーソル）を移動し、内線/クリア 保留 を押す
文字を変更する	◀▶ を押して変更したい文字まで＿（カーソル）を移動し、文字を削除して入力し直す
文字や電話番号の間を開ける（スペースを入れる）	▶ を2回押す （文字のときは 記号1 ＊（4回押）でもスペースを入れることができます）
記号を入力する	入力したい記号ボタン（記号1 ＊ または 記号2 ＃）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	▶ を押して、＿（カーソル）を1文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	機能/確定 を押す

入力例

電話帳に「スズキ　ケイコ」と入力するときは下記のように操作します。

操作のしかた	ディスプレイ表示
発信履歴/P/文字切替 を押して、「カナ」を表示させる	カナ
DEF サ3 を3回押す	ス
▶ を1回押す	ス＿
DEF サ3 を3回押す	スス
ワ0 を4回押す	スス゛
ABC カ2 を2回押す	スズ キ
▶ を2回押す （または 記号1 ＊ を4回押す）	スズ キ ＿
ABC カ2 を4回押す	スズ キ ケ
ア1 を2回押す	スズ キ ケイ
ABC カ2 を5回押す	スズ キ ケイコ

機能一覧

本機で設定できる機能や設定は次のようになります。ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

親　機

■ 機能/確定 から操作する機能

＜基本的な設定＞

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
1. キホン　セッテイ	1. モード タイマー	ファクスモードに戻る時間を設定します。「Off」を選ぶと最後に使ったモードを保持します。	0 ビョウ／ 30 ビョウ／1フン／**2 フン**／5 フン／ Off	機能/確定 1 1	23 ページ
	2. キロクシ タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて、設定します。	**フツウシ**／インクジェットシ／コウタクシ／ OHP フィルム	機能/確定 1 2	31 ページ
	3.オンリョウ　1. チャクシン オンリョウ	着信音の音量を設定します。	Off ／ショウ／**チュウ**／ダイ	機能/確定 1 3 1	36 ページ
	3.オンリョウ　2. ボタンカクニン オンリョウ	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	Off ／**ショウ**／チュウ／ダイ	機能/確定 1 3 2	37 ページ
	3.オンリョウ　3. スピーカー オンリョウ	オンフック時の音量を設定します。	Off ／ショウ／**チュウ**／ダイ	機能/確定 1 3 3	38 ページ
	3.オンリョウ　4. ジュワ オンリョウ	受話器を持って通話するときの音量を設定します。	ショウ／**チュウ**／ダイ	機能/確定 1 3 4	39 ページ
	4. デンゲンOff　セッテイ	電源を OFF にしたときの動作を設定します。	**ヨビダシヲ スル**／ヨビダシヲ シナイ	機能/確定 1 4	24 ページ
	5. ガメンノ　コントラスト	画面のコントラストを設定します。	**ウスク**／コク	機能/確定 1 5	44 ページ

＜ファクス機能＞

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）		操作	参照ページ
2. ファクス	1.ジュシン セッテイ　1.ヨビダシ　カイスウ	「在宅モード」「留守モード」ごとに、着信してから本機が応答するまでに鳴る呼出回数を設定します。	ザイタクモード	00から 15／ムセイゲン （初期設定は 08）	機能/確定 2 1 1	34ページ
			ルスモード	00から 07／トールセーバー （初期設定は 02）		
	1.ジュシン セッテイ　2.サイ　ヨビダシ セッテイ	在宅モード時に電話がかかってきた場合の対応を設定します。	On （デンワ ヨビダシ）	アイテニ　ベル／アイテニ　メッセージ	機能/確定 2 1 2	35ページ
			Off（ファクス　センヨウ）			
	1.ジュシン セッテイ　3.シンセツ　ジュシン	自動受信する前に本機と接続している電話を取った場合でも、自動的にファクスを受信する機能を設定します。	**On** ／ Off		機能/確定 2 1 3	88ページ
	1.ジュシン セッテイ　4.ジドウ　シュクショウ	A4 サイズより長い原稿が送られてきたとき、自動的に縮小するかしないかを設定します。	**On** ／ Off		機能/確定 2 1 4	88ページ
	1.ジュシン セッテイ　5.ポーリング ジュシン	ポーリング通信でファクスを受信するときに設定します。	ヒョウジュン／キミツ／タイマー		機能/確定 2 1 5	89ページ

機能	設定項目		機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
2. ファクス	2. ソウシン セッテイ	1. ゲンコウ ノウド	原稿に合わせて濃度を一時的に設定します。	**ジドウ**／ウクス／コク	機能/確定 2 2 1	78ページ
		2. ファクス ガシツ	送信時の画質を設定します。 ここで設定した内容は次に変更するまで有効です。	**ヒョウジュン**／ファイン／スーパーファイン／シャシン	機能/確定 2 2 2	78ページ
		3. タイマー ソウシン	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	シテイジコク =00:00	機能/確定 2 2 3	79ページ
		4. トリマトメ ソウシン	タイマー送信で同じ相手に同じ時刻に送信する原稿がある場合、まとめて送信するように設定します。	On ／ **Off**	機能/確定 2 2 4	80ページ
		5. リアルタイム ソウシン	メモリーを使わずに、原稿を読み取りながら送信するときに設定します。	On ／ **Off** ／コンカイノミ	機能/確定 2 2 5	81ページ
		6. ポーリング ソウシン	ポーリング通信でファクスを送信するときに設定します。	**ヒョウジュン**／キミツ	機能/確定 2 2 6	82ページ
		7. カイガイソウシンモード	海外にファクスを送るときに設定します。	On ／ **Off**	機能/確定 2 2 7	84ページ
	3. デンワチョウ トウロク	1. デンワチョウ/タンシュク	2桁の短縮番号に、相手先番号と名前を登録します。		機能/確定 2 3 1	96ページ
		2. デンワチョウ/グループ	複数の相手先を「グループ」として登録します。		機能/確定 2 3 2	98ページ
		3. コキニ　テンソウ	親機に登録した電話番号を子機に転送します。		機能/確定 2 3 3	102ページ
	4. レポート セッテイ	1. ソウシン レポート	ファクス送信後に、送信結果を印刷するための設定をします。	On ／ On ＋イメージ／ Off ／ **Off ＋イメージ**	機能/確定 2 4 1	92ページ
		2. ツウシン カンリ カンカク	通信管理レポートの出力間隔を設定します。	レポートシュツリョクシナイ／**50 ケンゴト**／ 6 ジカンゴト／12 ジカンゴト／24 ジカンゴト／2 カゴト／7 カゴト	機能/確定 2 4 2	91ページ
	5. オウヨウ キノウ	1. テンソウ/メモリージュシン	ファクスを転送したり、メモリー受信の設定を行います。	**Off** ／ファクス テンソウ／ルスロク　テンソウ／メモリー ジュシン／ PC ファクス ジュシン	機能/確定 2 5 1	112～115ページ
		2. アンショウ バンゴウ	外出先から本機を操作するための暗証番号を設定します。	アンショウ　バンゴウ：－－－ ＊	機能/確定 2 5 2	110ページ
		3. ファクス シュツリョク	メモリーに蓄積されたファクスを印刷します。		機能/確定 2 5 3	114ページ
	6. ツウシン　マチ　カクニン		タイマー送信などの設定を確認したり解除したりできます。		機能/確定 2 6	93ページ
	7. チャクシン　リレキ		着信履歴から電話帳に登録できます。		機能/確定 2 7	65ページ
	8. メロディ セッテイ	1. チャクシン オン	着信音を選びます。	**ベル 1** ～ 4 ／メロディ 1 ～ 30	機能/確定 2 8 1	40ページ
		2. ホリュウ メロディ	保留音を選びます。	メロディ 1 ～ 30 （**ハナノワルツ**）	機能/確定 2 8 2	41ページ
	9. ルスバンデンワ セッテイ	1. オウトウ メッセージ	留守応答メッセージ、在宅応答メッセージの録音／再生／削除をします。	ルス オウトウ 1 ／ルス オウトウ 2 ／ザイタク オウトウ	機能/確定 2 9 1	107ページ
		2. ロクオン ジカン	1 件の音声メッセージの最長録音時間を設定します。	30 ／ **60** ／ 120 ／ 180 ビョウ	機能/確定 2 9 2	106ページ
		3. ルスロク モニター	留守録メモリーに録音中の相手の声が、スピーカーから聞こえる／聞こえないの設定をします。	**On** ／ Off	機能/確定 2 9 3	107ページ
	0. アンシン　ツウシン モード		安心通信モードに設定します。	**ヒョウジュン**／アンシン	機能/確定 2 0	172ページ

<コピー機能>

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
3. コピー	1. コピー　ガシツ	コピー画質を設定します。	コウソク／**ヒョウジュン**／コウガシツ	機能/確定 3 1	126 ページ
	2. アカルサ	明るさを調整します。	−□□■□□＋	機能/確定 3 2	126 ページ
	3. コントラスト	コントラスト（色の濃度）を調整します。	−□□■□□＋	機能/確定 3 3	127 ページ
	4. カラー　チョウセイ　1. レッド	色のバランスを調整します。	R: −□□■□□＋	機能/確定 3 4 1	127 ページ
	4. カラー　チョウセイ　2. グリーン		G: −□□■□□＋	機能/確定 3 4 2	127 ページ
	4. カラー　チョウセイ　3. ブルー		B: −□□■□□＋	機能/確定 3 4 3	127 ページ

<フォトメディアキャプチャ機能>

機能	設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
4. フォトメディア　キャプチャ	1. プリント　ガシツ	プリント時の画質を設定します。	ヒョウジュン／**シャシン**	機能/確定 4 1	138 ページ
	2.キロクシ&プリントサイズ	記録紙の種類とプリントするサイズを設定します。	**Lバンタテ コウタクシ**／2Lバンタテ コウタクシ／ハガキタテ コウタクシ／ハガキタテ インクジェットシ／ハガキタテ フツウシ／ A4 コウタクシ／ A4 インクジェットシ／ A4 フツウシ	機能/確定 4 2	139 ページ
	3. アカルサ	プリントの明るさを調整します。	−□□■□□＋	機能/確定 4 3	140 ページ
	4. コントラスト	プリントのコントラスト（色の濃度）を調整します。	−□□■□□＋	機能/確定 4 4	140 ページ
	5.ガシツ　キョウチョウ	<ホワイトバランス> 画像の白色部分の色合いを調整します。	On： 1. ホワイトバランス −□□■□□＋ 2. シャープネス −□□■□□＋ 3. カラー チョウセイ −□□■□□＋ **Off**：	機能/確定 4 5	140 ページ
		<シャープネス> 画像の輪郭部分のシャープさを調整します。			140 ページ
		<カラー チョウセイ> 画像のカラー全体の濃度を調整します。			140 ページ
	6.ガゾウ　トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかしないかを設定します。	**On** ／ Off	機能/確定 4 6	141 ページ
	7.フチナシ　インサツ	ふちなし印刷をするかしないかを設定します。	On ／ **Off**	機能/確定 4 7	141 ページ
	8.スキャン TO カード　1. スキャン ガシツ	スキャン TO カード時の画質を設定します。	モノクロ 200x100dpi ／モノクロ 200dpi ／**カラー 150dpi** ／カラー 300dpi ／カラー 600dpi	機能/確定 4 8 1	143 ページ
	8.スキャン TO カード　2. モノクロ ファイルタイプ	モノクロでスキャンするときのファイル形式を設定します。	**TIFF** ／ PDF	機能/確定 4 8 2	143 ページ
	8.スキャン TO カード　3. カラー ファイルタイプ	カラーでスキャンするときのファイル形式を設定します。	**PDF** ／ JPEG	機能/確定 4 8 3	143 ページ

＜レポート印刷＞

機能	設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	操作	参照ページ
5. レポート　インサツ	1. ソウシン　レポート	ファクスの送信結果を印刷します。		機能/確定 5 1	92 ページ
	2. キノウアンナイ	本機の機能一覧を印刷します。		機能/確定 5 2	159 ページ
	3. デンワチョウ リスト	短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている内容を印刷します。		機能/確定 5 3	99 ページ
	4. ツウシンカンリ レポート	送信・受信した最新の 200 通分の結果を印刷します。		機能/確定 5 4	91 ページ
	5. セッテイナイヨウ リスト	各種機能に登録･設定されている内容を印刷します。		機能/確定 5 5	159 ページ
	6. チャクシンリレキ リスト	着信履歴を印刷します。		機能/確定 5 6	65 ページ
	7. ゴチュウモン シート	インクカートリッジなどの消耗品をファクスで注文するときのご注文シートを印刷します。		機能/確定 5 7	158 ページ

＜初期設定＞

機能	設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	操作	参照ページ
0. ショキ　セッテイ	1. トケイ　セット	液晶ディスプレイに表示される現在の日付・時刻と、ファクスに記される日付・時刻を設定します。		機能/確定 0 1	25 ページ
	2. ハッシンモト　トウロク	ファクスに印刷される発信元の名前、ファクス番号を設定します。	ファクス／ナマエ	機能/確定 0 2	26 ページ
	3. カイセンシュベツ セッテイ	お使いの電話回線に合わせて回線種別を設定します。	プッシュ　カイセン／ダイヤル 10PPS／ダイヤル 20PPS／**ジドウ セッテイ**	機能/確定 0 3	25 ページ
	4. ダイヤルトーン セッテイ	ダイヤルトーンの検出をするかしないかを設定します。	ケンチ　スル／**ケンチ　シナイ**	機能/確定 0 4	173ページ
	5. トクベツカイセン タイオウ	特別な電話回線に合わせて回線種別を設定します。	**イッパン**／ ISDN ／ PBX	機能/確定 0 5	172ページ

機能	設定項目		機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
0. ショキ　セッテイ	6. ナンバーディスプレイ	1. ナンバーディスプレイ	ご利用の電話会社のナンバー・ディスプレイサービスを使用する／しないを設定します。	**On** ／ Off	機能/確定 0 6 1	61 ページ
		2. チャクシンナリワケ　セッテイ	電話帳に登録した電話番号ごとに、着信先や着信音を設定します。	チャクシンサキ：スベテ／オヤキ／コキ 1～4 ／ファクス／メイワクシテイ チャクシンオン：ベル 1～4 ／メロディ 1～30	機能/確定 0 6 2	62 ページ
		3. ヒツウチチャクシンキョヒ	電話番号非通知の相手先からの着信を拒否します。	On ／ **Off**	機能/確定 0 6 3	63 ページ
		4. コウシュウデンワキョヒ	公衆電話からの着信を拒否します。	On ／ **Off**	機能/確定 0 6 4	64 ページ
		5. チャクシンキョヒモニター	着信拒否メッセージを再生するとき、スピーカーから聞こえる／聞こえないを設定します。	On ／ **Off**	機能/確定 0 6 5	64 ページ
		6. キャッチディスプレイ	ご利用の電話会社のキャッチホン・ディスプレイサービスを使用する／しないを設定します。	On ／ **Off**	機能/確定 0 6 6	69 ページ
	7. オンシツチョウセイ		親機での通話中やファクス通信時の回線状況に応じて調整します。	レベル 1 ／**レベル 2...**	機能/確定 0 7	172ページ
	8. コジンジョウホウクリア		電話帳や着信履歴、メモリーなどをすべて消去します。		機能/確定 0 8	174ページ
	9. キノウセッテイ　リセット		本機の設定を、お買い上げ時の状態に戻します。		機能/確定 0 9	175ページ

■ コピー設定 から操作する機能

コピー設定 を押して、▲▼ で項目を選びます。

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	参照ページ
コピー　ガシツ	印刷品質に合わせて設定します。	コウソク / **ヒョウジュン** / コウガシツ	120 ページ
カクダイ / シュクショウ	コピーしたいサイズに合わせて設定します。	カスタム（25 - 400%） 204%　ハガキ→ A4 200% 142% A5 → A4 115% B5 → A4 113% L バンタテ→ハガキ **100% トウバイ** 86% A4 → B5 77% L バンヨコ→ハガキ 69% A4 → A5 50% 46% A4 →ハガキ	121 ページ
キロクシ　タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**フツウシ** / インクジェットシ / コウタクシ /OHP フィルム	122 ページ
キロクシ　サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4**/B5/A5/ ハガキ	122 ページ
アカルサ	原稿に合わせて設定します。	−□□■□□＋	123 ページ
レイアウト　コピー	原稿をレイアウトしてコピーするとき設定します。	**Off（1 in 1）** ／ 2 in 1（タテナガ）／ 2 in 1（ヨコナガ）／ 4 in 1（タテナガ）／ 4 in 1（ヨコナガ）／ポスター（3X3）	125 ページ
コピー　マイスウ	2 部以上コピーするときに設定します。	**1**～ 99	−

■ メモリーカードをセットした状態で デジカメプリント から操作する機能

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照ページ
インデックスプリント	インデックスプリントを印刷します。	**ハヤイ /1 ギョウ 6 コインサツ**、キレイ /1 ギョウ 5 コインサツ	132 ページ
シャシンプリント	印刷したい写真を、№で指定して印刷します。	NO:	133 ページ

■ ファクス画質 から操作する機能

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照ページ
ファクス　ガシツ	原稿に合わせて設定します。	**ヒョウジュン** / ファイン / スーパーファイン / シャシン	77 ページ

■ インク から操作する機能

インク を押して、 で項目を選びます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照ページ
テスト　プリント	印刷テストを行います。	インサツヒンシツ／インサツイチ	155 ページ
ヘッド　クリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／ゼンショク	154 ページ
インク　ザンリョウ	インク残量を確認します。	Bk : - □□□□□□□ + ＊ を押すと、「Bk」が C/Y/M に変わります。	153 ページ

第 1 章 ご使用の前に
第 2 章 電話
第 3 章 ファクス
第 4 章 電話帳
第 5 章 留守番機能
第 6 章 コピー
第 7 章 フォトメディアキャプチャ
第 8 章 こんなときは
付録

子　機

■ 機能/確定 から操作する機能

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作	参照ページ
デンワチョウトウロク	子機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録します。	—	機能/確定	100 ページ
デンワチョウヘンコウ	電話帳に登録した内容を変更・削除します。	—	機能/確定	100 ページ
デンワチョウテンソウ	子機に登録した電話番号を、親機へ転送できます。	—	機能/確定	102 ページ
チャクシンオンセンタク	着信音を選択します。 ※ 曲名は親機から読み込んだメロディです。	**ベル** / メロディ 1 ～ 3/ 曲名（＊）	機能/確定	40 ページ
チャクシンナリワケ	電話帳に登録した電話番号ごとに、着信音を設定します。	—	機能/確定	62 ページ
メロディ　ヨミコミ	親機に登録されているメロディを子機に読み込みます。	—	機能/確定	42 ページ
ハッシンリレキクリア	発信履歴の内容をすべて消去します。	—	機能/確定	48 ページ
チャクシンリレキクリア	着信履歴の内容をすべて消去します。	—	機能/確定	68 ページ
ガメンノコントラスト	ディスプレイの明るさを設定します。	1 ～ 7 段階（**4**）	機能/確定	44 ページ
ボタンカクニンオン	ボタンを押したときの音を鳴らす／鳴らさないを設定します。	**ON**/OFF	機能/確定	37 ページ
トケイセッテイ	現在の曜日と時刻を登録します。	—	機能/確定	26 ページ
アラームセッテイ	モーニングアラームの鳴りかたと時刻を設定します。	OFF ／アラーム 1 ／アラーム 2 ／アラーム 3	機能/確定	43 ページ

（＊）

設定内容	曲名
メロディ 1	ｲﾌｳﾄﾞｳﾄﾞｳ（威風堂々）
メロディ 2	ｼｷﾖﾘ［ﾊﾙ］（四季より「春」）
メロディ 3	ﾊﾅﾉﾜﾙﾂ（クルミ割り人形より「花のワルツ」）
曲名	親機から読み込んだメロディがあるときは、曲名が表示されます。

仕様

親　機

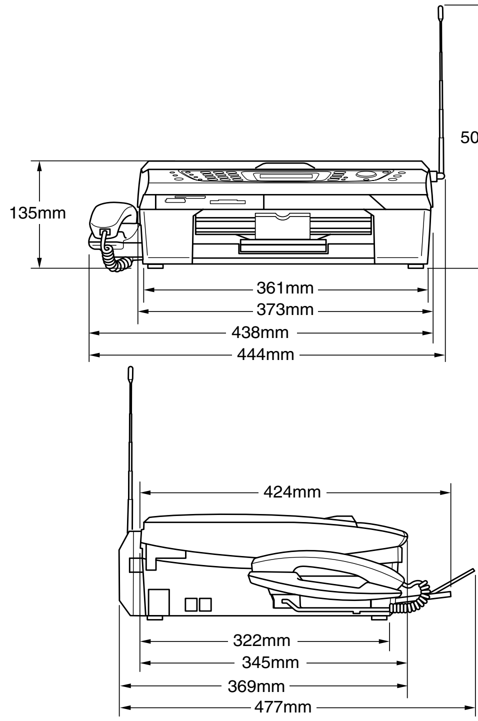
■ 電話＆ファクス

形式	ITU-T Group 3（G3）
圧縮方式	MH/MR/MMR/JPEG
電送時間 *1	約 6 秒
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400bps （自動フォールバッグ付き）
原稿サイズ	最大　幅 216mm ×長さ 297mm
記録紙サイズ	A4（幅 210mm ×長さ 297mm）
最大有効読取幅 *2	208mm
最大有効記録幅	205mm
記録方式	インクジェット式
読取方式	CIS 方式
ハーフトーン	256 階調
走査線密度	主走査：8 ドット /mm 副走査（モノクロ時） ・標準：3.85 本 /mm ・ファイン / 写真：7.7 本 /mm ・S. ファイン：15.4 本 /mm 副走査（カラー時） ・標準：7.7 本 /mm ・ファイン：7.7 本 /mm ※「写真」「S. ファイン」なし
総録音可能時間 *4	1 回の最大録音時間 3 分× 99 件
適用回線	一般電話回線、2 線式専用回線、ファクシミリ通信網（16Hz のみ対応）
メモリー記憶枚数 *3*4	約 400 枚

*1：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本／mm）で高速モード（14400bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。
*2：B4 記録が可能な相手機種の場合の最大有効読取幅です。
*3：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本／mm）で読み取った場合の枚数です。実際の読み取り枚数は原稿の濃度や画質により異なります。
*4：録音可能時間やメモリー記憶枚数は、メモリーの使用状況によって変わることがあります。（例えば、ファクスメッセージがメモリーに記憶されているときは録音可能時間が短くなります。）

■ 外形寸法

MFC-615CL



■ プリンタ&スキャナ

対応パソコン	PC/AT 互換機 Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機
対応 OS	Windows® 98/98SE/Me Windows® 2000Professional/XP Mac OS 9.1 ～ 9.2 Mac OS X 10.2.4 以降
インターフェース	USB インターフェース対応
プリント方式	インクジェット式
プリント解像度	1200 × 6000dpi
プリント速度	カラー 15 枚 / 分　モノクロ 20 枚 / 分 （ドラフトモード、普通紙、当社基準 A4 原稿給紙時間除く）
スキャナ解像度	光学解像度 600（主走査）dpi x 2400（副走査）dpi

■ フォトメディアキャプチャ

対応メディア	●スマートメディア®（3.3V） ※ ID 付きスマートメディアの ID 機能には対応していません。 ●メモリースティック® ※ メモリースティック PRO、マジックゲート TM メモリースティック、メモリースティック Duo、メモリースティック Pro デュオも使用できます。 ※ メモリースティック Duo、メモリースティック Pro デュオを本機にセットするときは、アダプターが必要です。 ※ マジックゲート機能（著作権保護機能）はご利用いただけません。 ●コンパクトフラッシュ®（TYPE1） ※ マイクロドライブ、TYPE2 には対応していません。 ※ 無線　LAN　カードなどのデバイス系のカードには対応していません。 ● SD メモリーカード TM ※ miniSD メモリーカード TM を本機にセットするときは、アダプターが必要です。 ● xD- ピクチャーカード TM ※ TypeM（高容量対応）シリーズに対応しています。 ●マルチメディアカード TM
メディアファイルフォーマット	DPOF 形式、EXIF 形式、DCF 形式
対応画ファイルフォーマット	●デジカメプリント JPEG 形式 ※ 拡張子が「.jpg」のファイルに限ります。 ※ プログレッシブ JPEG には対応していません。 ※ ファイルとフォルダをあわせて 999 個までの対応です。 ※ 4 階層以上のフォルダには対応していません。 ●スキャン TO カード カラー：JPEG 形式、PDF 形式 モノクロ：TIFF 形式、PDF 形式

■ コピー

コピースピード	モノクロ： 17 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード） カラー： 11 ページ / 分 （A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード） ※給紙時間を除きます。
拡大縮小	25 ～ 400（%）
プリント解像度	普通紙・インクジェット紙・光沢紙： 最大 600（主走査）X1200（副走査）dpi OHP フィルム：最大 1200 X 1200 dpi

■ 電源その他

使用環境	温度：10 ～ 35 ℃、湿度：20 ～ 80%
電源	AC100V ± 10V　50 ／ 60Hz
消費電力	動作時：平均 20W 以下 待機時：平均 8W 以下
稼働音	動作時：42.5 ～ 51dBA ※お使いの機能により数値は変わります。
メモリ容量	16MB
本体重量	約 6.0kg （インクカートリッジ／付属品を除く）

※ 外観·仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

子　機

■ コードレス子機

使用可能距離	見通し距離約 100m
充電完了時間	約 15 時間
使用可能時間（充電完了後）	待機状態：約 110 時間、 連続通話：約 6 時間
使用環境	温度：5 ～ 35 ℃、湿度：45 ～ 80%
電源	BCL-BT（専用ニッケルカドミニウム蓄電池）
消費電力	―
外形寸法	42.8（横幅）× 37.1（奥行き）× 182.1（高さ）mm
質量	約 150g（子機用バッテリー含む）

■ 充電器

使用環境	温度：5 ～ 35 ℃、湿度：45 ～ 80%
電源	AC100 ± 10V　50 ／ 60Hz
消費電力	約 2W（AC アダプタ含む）
外形寸法	66.2（横幅）× 89.4（奥行き）× 74.8（高さ）mm
質量	約 75g

使用環境

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

Windows® の場合

本機とパソコン（Windows®）を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS ／ CPU ／メモリ
Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional Intel Pentium® Ⅱプロセッサ　300MHz（Intel Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /64MB （推奨 128MB ）以上 Windows® XP/ Intel Pentium® Ⅱプロセッサ　300MHz（Intel Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /128MB （推奨 256MB ）以上 Windows® XP Professional x64 Edition AMD Opteron™ プロセッサ AMD Athlon™ 64 プロセッサ Intel® EM64T に対応した Intel® Xeon™ Intel® EM64T に対応した Intel® Pentium4 256MB （推奨 512MB ）以上
ディスク容量
300MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
Web ブラウザ
Microsoft Internet Explorer 5 以上が必要です。 ※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェース
● USB 2.0 フルスピード ※ USB ケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ USB2.0 ハイスピード対応のパソコンでもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。 ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。

- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Windows® 2000 Professional/XP を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。
- Windows® XP Professional x64 Edition をお使いの場合は、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からドライバをダウンロードしてください。

Macintosh® の場合

本機と Macintosh® を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS
MacOS 9.1 ～ 9.2 MacOS X 10.2.4 以降
ディスク容量
280MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
インターフェース
● USB 2.0 フルスピード ※ USB ケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ USB2.0 ハイスピード対応の Macintosh® でもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。 ※ USB1.1 対応の Macintosh® とも接続できます。

- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Mac OS X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のアドレスを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp

注意

■ **Mac OS 10.2 をお使いの場合は、Mac OS 10.2.4 以降へのアップグレードが必要となります。**

用語解説

＝あ＝

● **アース端子**
アース（接地）を行う場合に使用します。使用環境によっては、アースを行うと通信性能や耐ノイズ性能が改善します。

● **アプリケーションソフトウェア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接操作するソフトウェアです。

● **インクジェット**
専用のインクをプリントヘッドのノズルから記録紙に吹き付けて印刷する方式です。

● **インターフェース**
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● **ウィザード**
Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

＝か＝

● **回線種別**
電話に使われているダイヤリングの方法です。発生したパルスを数えて検出するダイヤル式と、周波数を検出して判別するプッシュ式があります。

● **画質強調**
解像度や明るさを自動的に調整して、より鮮やかに印刷する機能です。

● **機密ポーリング**
受信側と送信側が同じパスワードを使用することによって、パスワードを知っている人だけがファクスを受け取れる機能です。

● **原稿台ガラス**
コピーやファクスのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

＝さ＝

● **親切受信**
ファクスを着信したときに間違えて電話を取ってしまったときでも自動的に本機がファクス受信を行う機能です。

● **スプリッタ**
ADSL 環境で必要な機器の 1 つです。音声信号とデータ信号を分けたり重ねたりします。

＝た＝

● **ターミナルアダプタ**
ISDN 回線で必要な機器の 1 つです。パソコンや電話機を ISDN 回線に接続するために必要な信号の変換を行います。

● **タスクバー**
Windows の画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● **デバイス**
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

● **デュアルアクセス**
1 つの機能の動作中に別の機能を並行して処理できることです。

● **同報送信**
同じ原稿を複数の送信先に対して一度に送る機能です。

● **取りまとめ送信**
メモリーに貯えられているタイマー送信用のデータを、同一の相手ごとにまとめて送る機能です。

＝な＝

● **ナンバー・ディスプレイ（ND）**
電話がかかってきたときに相手の電話番号を液晶ディスプレイに表示する電話会社のサービスです。このサービスを利用するには、電話会社 との契約が必要です。（有料）

＝は＝

● **ファクス転送**
受信したファクスメッセージを、指定したファクシミリに転送する機能です。

● **プリンタドライバ**
パソコンから印刷をするために必要なソフトウェアです。

● **ポーリング通信**
受信側のファクス操作で送信側のファクスにセットしてある原稿を自動的に送信させる機能です。

● **ポスターコピー**
1 枚の原稿を 9 分割して拡大し、それぞれを 9 枚の記録紙にコピーします。

＝ま＝

● **メモリー送信**
ファクス原稿を初めに読み取り、それをメモリーに貯えてから送信する機能です。

● **メモリー受信**
受信したファクスを印刷するとともに本機のメモリーに記憶する機能です。

● **メモリー代行受信**
記録紙がセットされていないときなどに、受信したデータをいったんメモリーに保存する機能です。記録紙をセットすると印刷されます。

＝ら＝

● リアルタイム送信
メモリーに貯えず、原稿を読み取りながら送信する機能です。

● リモートセットアップ
本機に対する機能設定をパソコン上で簡単に行うことができる機能です。

● リモコンアクセス
外出先から本機をリモートコントロールして操作を行う機能です。

● 留守録転送
音声メッセージがメモリーに蓄えられると、外出先の電話に知らせる機能です。

● ログオン（ログイン）
パソコンやシステムへアクセスするときに行う操作です。

＝数字＝

● 2 in 1
2枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

● 4 in 1
4枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

＝ A to Z ＝

● ADF（自動原稿送り装置）
複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる装置です。MFC-620CLN に搭載されています。

● ADSL
通常の電話回線（アナログ回線）で、従来使っていなかった帯域を利用してデータを高速に伝送する通信サービスです。

● CMYK
Cyan、Magenta、Yellow、BlacK の 4 文字を示しています。光の三原色、赤、青、緑（RGB）による、加法混色に対し、補色の三原色、緑青（シアン）、赤紫（マゼンタ）、黄を用いた減法混色のことを指します。印刷には CMY に加え黒インクを併用します。

● CSV 形式
Comma Separated Value の略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。Microsoft Excel などの表計算ソフトウェアでは、CSV 形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。

● DPI
Dot Per Inch の略で、1 インチ（2.54cm）幅に印刷できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● ECM 通信
Error Correction Mode の略。通信中雑音などにより送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけ送り直し、画像の乱れのない通信を行います。

● EM64T
Intel Extended Memory 64 Technologyの略。IA-32アーキテクチャを拡張したもので、より大容量のメモリにアクセスできるようになります。ソフトウェアも EM64T に最適化する必要があります。

● IP フォン
インターネットで使用されている IP（インターネット・プロトコル）技術を利用した電話のことです。

● ISDN
デジタル回線による通信サービスです。1 回線でパソコンと電話など一度に 2 回線分使うことができます。

● OCR 機能
Optical Character Recognition（光学的文字認識）の略で、スキャナで画像データとして読み込んだ文字を、文字認識技術によって編集可能なテキストデータに変換する機能です。

● OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

● PBX（構内交換機）
企業の構内などで利用する交換機です。内線電話同士の接続や、一般回線への接続などを行います。

● PC
Personal Computer（パーソナルコンピュータ）の略で、個人仕様の一般的なコンピュータです。

● PC/AT 互換機
IBM社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● PC-FAX
パソコンのアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信する機能です。あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことでファクスの宛先を簡単に指定することができます。また、送付書を添付して送信することもできます。

● PC-FAX 受信
受信したファクスを本機と接続しているパソコン上で確認する機能です。

● TWAIN
Technology Without Any InterestedName の略で、スキャナなどパソコンに画像を取り込む装置と Presto!PageManager などのソフトウェアを連携させるための規格です。

● USB ケーブル
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● Vcards(vcf 形式)
電子メールで個人情報をやり取りするための規格。電子メールの添付ファイルの機能を拡張して、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りできます。この規格に対応するアプリケーション間では、受信時に情報が自動的に更新されます。

● WIA
Windows Imaging Acquisition の略で、スキャナなどパソコンに画像を取り込む装置と Presto!PageManager などのソフトウェアを連携させるための規格です。TWAIN の機能を置き換えるもので、Windows® Me/XP で標準サポートされています。

索 引

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

リモコンアクセスカード

外出先から本機を操作する場合（⇒ 111 ページ「外出先から本機を操作する」）、下記の「リモコンアクセスカード」を切り取ってお持ちいただくと便利です。

<キリトリ線>

リモコン　アクセス

暗 証 番 号

○○○ ＊

あなたの暗証番号を記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、# 、＊ を押します。
3. 暗証番号を入力します。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、もう 1 度やり直してください。

<キリトリ線>

リモコン　アクセス

暗 証 番 号

○○○ ＊

あなたの暗証番号を記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、# 、＊ を押します。
3. 暗証番号を入力します。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、もう 1 度やり直してください。

<キリトリ線>

リモコン　アクセス

暗 証 番 号

○○○ ＊

あなたの暗証番号を記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、# 、＊ を押します。
3. 暗証番号を入力します。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、もう 1 度やり直してください。

＜キリトリ線＞

リモコンコード

操作内容	ボタン操作
音声のメッセージを再生	91（※3）
戻し（再生中から戻し）	911（91+1）
送り（再生中から送り）	912（91+2）
音声メッセージを消去（※1）	93
メモリー受信をOFFにする（※5）	951
ファックス転送の設定	952（※4）
ファクス転送番号の登録・変更	954+転送番号入力+##
メモリー受信をONにする	956

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971
	音声メッセージ	972
受信モードの変更	留守	981
	在宅	982
終了		90

※1：「ピピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないか、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
※2：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
※3：中止するときは 9 を入力してください。
※4：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。
※5：留守録転送やファクス転送の設定も解除されます。

＜キリトリ線＞

リモコンコード

操作内容	ボタン操作
音声のメッセージを再生	91（※3）
戻し（再生中から戻し）	911（91+1）
送り（再生中から送り）	912（91+2）
音声メッセージを消去（※1）	93
メモリー受信をOFFにする（※5）	951
ファックス転送の設定	952（※4）
ファクス転送番号の登録・変更	954+転送番号入力+##
メモリー受信をONにする	956

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971
	音声メッセージ	972
受信モードの変更	留守	981
	在宅	982
終了		90

※1：「ピピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないか、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
※2：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
※3：中止するときは 9 を入力してください。
※4：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。
※5：留守録転送やファクス転送の設定も解除されます。

＜キリトリ線＞

リモコンコード

操作内容	ボタン操作
音声のメッセージを再生	91（※3）
戻し（再生中から戻し）	911（91+1）
送り（再生中から送り）	912（91+2）
音声メッセージを消去（※1）	93
メモリー受信をOFFにする（※5）	951
ファックス転送の設定	952（※4）
ファクス転送番号の登録・変更	954+転送番号入力+##
メモリー受信をONにする	956

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971
	音声メッセージ	972
受信モードの変更	留守	981
	在宅	982
終了		90

※1：「ピピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないか、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
※2：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
※3：中止するときは 9 を入力してください。
※4：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。
※5：留守録転送やファクス転送の設定も解除されます。

特許、規制

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。

Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の登録商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Presto! PageManager は、NewSoft Technology Corp. の登録商標です。
Pentium、Xeon は、Intel Corporation の登録商標です。
AMD Athlon 64、AMD Opteron は、Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。
スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標です。
コンパクトフラッシュは、サンディスク社の登録商標です。
Memory Stick、メモリースティック、MagicGate Memory Stick、マジックゲートメモリースティックはソニー株式会社の商標または登録商標です。
SD メモリーカードは松下電器産業株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
xD- ピクチャーカードは富士写真フイルム株式会社の商標です。
マルチメディアカードは独 Infineon Technologies AG の商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

使用済み電池の届け出：
(1)家庭で使用した二次電池：　最寄りのリサイクル協力店へ
問い合わせ先：　小型二次電池再資源化推進センター（電話：03-3434-0261）（ホームページ：http://www.jbrc.com）
ブラザー工業（株）環境推進部　環境推進グループ（電話：052-824-2407）

(2)事業所で使用した二次電池：弊社回収拠点へ
ブラザー販売（株）東京事業所　情報機器事業部　104-0031　東京都中央区京橋 3-3-8（電話：03-3274-6911）
ブラザー販売（株）関西事業所　情報機器事業部　550-0012　大阪市西区立売堀 4-4-2（電話：06-6543-9120）
問い合わせ先：　小型二次電池再資源化推進センター（電話：03-3434-0261）（ホームページ：http://www.jbrc.com）
ブラザー工業（株）環境推進部　環境推進グループ（電話：052-824-2407）

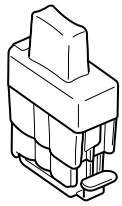
関連製品のご案内

消耗品

■ インクカートリッジ

インクが残り少なくなったら、以下のインクカートリッジをお買い求めください。

種類	型番	印字可能枚数＊
ブラック	LC09BK	500 枚
マゼンタ	LC09M	400 枚
イエロー	LC09Y	400 枚
シアン	LC09C	400 枚
4 色セット（ブラック / マゼンタ / イエロー / シアン）	LC094PK	ブラック：500 枚 マゼンタ／イエロー／シアン：各色 400 枚



＊ A4 サイズで 5%印刷密度、標準モードでの印刷可能枚数です。

インクカートリッジは、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。⇒ 158 ページ「消耗品を注文したいときは」

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP60GLA（A4）、BP60GLLJ（L 判）	20 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。

- Transparency 3M Transparency Film（型番：CG3410）

専用紙は、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。⇒ 158 ページ「消耗品を注文したいときは」

最新の専用紙・推奨紙については、以下のホームページをご覧ください。
http://solutions.brother.co.jp

ご注文シート

ご注文シート

・消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてｲﾝﾀｰﾈｯﾄ、電話、ﾌｧｸｽによるご注文も承っております。

・ﾌｧｸｽにてご注文される場合はご注文シートにご記入の上、お申し込みください。

・配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国無料です。
5,000円未満の場合は500円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）

・納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。

・配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞　・・・・ご注文後2～3営業日後の商品発送

※　配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

＜お振込（銀行・郵便）＞　・・・・ご入金確認後2～3営業日後の商品発送

※　代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振込下さい。）

※　振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞　・・・・カード番号確認後2～3営業日後の商品発送

※　カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

【ご注文先】　ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ：http://direct.brother.co.jp
FAX：052－825－0311
TEL：0120－118－825
（土・日・祝日、長期休暇を除く9：00～12：00　13：00～17：00）

振込先　口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：三井住友銀行　上前津(カミマエヅ)支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

お客様ご住所　〒

お名前　　TEL　　FAX

お支払い方法　銀行前振込・郵便前振込・代引き・カード

カード種類　①VISA　②JCB　③UC　④DINERS　⑤CF　⑥Master　⑦JACCS

カードNO

カード名義人名　　有効期限　　年　　月

商品名	単価(税込)	ご注文数	金額
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ(黒)　LC09BK	2,310円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ(ｼｱﾝ)　LC09C	1,365円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ(ﾏｾﾞﾝﾀ)　LC09M	1,365円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ(ｲｴﾛｰ)　LC09Y	1,365円		
ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ4色ｾｯﾄ　LC094PK	ｵｰﾌﾟﾝ価格※1		
上質普通紙　＜A4＞ BP60PA	683円		
写真光沢紙　＜A4＞ BP60GLA	1,470円		
写真光沢紙　＜L判＞ BP60GLLJ	420円		
ｲﾝｸｼﾞｪｯﾄ紙（ﾏｯﾄ仕上げ）＜A4＞BP60MA	504円		
増設子機　BCL-900	16,800円		
子機用ﾊﾞｯﾃﾘｰ　BCL-BT	1,680円		

送料	
合計	

※1：単価については、ダイレクトクラブにお問い合わせください。

配送料および消費税は変更の可能性があります。
（消費税：2005年 5月現在）

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）】

MFC 製品のご質問と障害に関するご相談

TEL：ナビダイヤル® 0570-031523
（052-824-5149）

受付時間： 月～金　9：00 ～20：00
土　9：00 ～ 17：00

日・祝日および当社（ブラザー販売（株））休日は休みとさせていただきます。
サービス＆サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：
http://solutions.brother.co.jp

【消耗品ご注文窓口】

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ
〒 467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
TEL ：0120-118-825
（土・日・祝日、長期休暇を除く　9：00　～　12：00 13：00 ～ 17：00）
FAX ：052-825-0311

ホームページ：http://direct.brother.co.jp

・消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
・万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、ユーザーズガイドの「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

brother
〒 467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
ブラザー工業株式会社

※ ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口 （ブラザーコールセンター）0570-031523」にご連絡ください。
※ Presto!®PageManager® については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。